

演劇ぶっく

[表紙のヒト]

宮藤官九郎



俳優になる
First step



特集

『The Diver』 野田 秀 樹
KKP『TRIUMPH』 小林 賢 太 郎
『から騒ぎ』 小 出 恵 介

舞台は夢

イリュージョン・コミック

作=ピエール・コルネイユ
翻訳=伊藤 洋
演出=鶴山 仁

堤 真一
秋山菜津子
高田聖子
田島令子
川辺邦弘
松角洋平
窪田壮史
三原秀俊
坂田 聡
磯部 勉
金内喜久夫
段田安則



フランス古典劇の巨星
コルネイユの「問題喜劇」を、
2008年この豪華キャストで！

好評発売中

12月3日(水)~23日(火・祝)中劇場
S席7,350円 A席5,250円 B席3,150円
※A席は通常の座席を使用しません。舞台上に仮設します。

12月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
1:00																					
2:00																					
6:00																					
7:00																					

☆終演後シアター・トーク有 ※託児有

シリーズ・同時代 — 海外編 —

海外最前線の作品を若手演劇人が演出

■全演目共通 ■小劇場 料金A席 4,200円 B席 3,150円

2009年3月 次第にバラバラになる家族の悲劇を描いたサイコ・サスペンス 【2009.1/25 前売】

Vol.1 昔の女 (ドイツ) 作:ローラント・シンメルプフェニヒ 翻訳:大塚 直 演出:倉持 裕
出演:松重 豊 七瀬なつみ ちすん 日下部 とう ほか

2009年4月 タイル貼り職人たちのリアルでユーモア漂う会話劇 作:オーウェン・マカファーティー 【2009.2/8 前売】

Vol.2 シュート・ザ・クロウ (イギリス) 翻訳:浦辺千鶴 小田島恒志 演出:田村孝裕
出演:板尾創路 阿南健治 ほか

2009年5月 秘密を抱えた家族の愛憎をめぐる問題作! 【2009.3/14 前売】

Vol.3 タトゥー (ドイツ) 作:デア・ローアー 翻訳:三輪玲子 演出:岡田利規
出演:吹越 満 柴本 幸 鈴木浩介 内田 慈 広岡由里子

新国立劇場
NEW NATIONAL THEATRE TOKYO

チケットのお申し込み ボックスオフィス

03-5352-9999 <http://www.nntt.jac.go.jp>

ぴあ/イープラス/チケットWeb松竹/CN/ローソン ほか

2008/2009 シーズン・特別支援企業グループ

Canon KONAMI TBS TOYOTA ROHM ローム

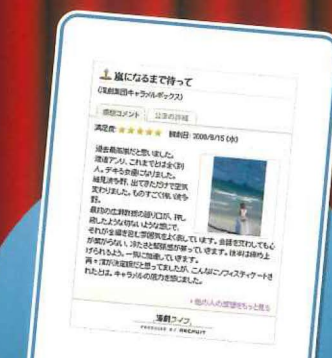
みんなで作る、みんなで楽しむ演劇クチコミサイト

RECRUIT

演劇ライフ

みんなの観劇を応援する ブログパーツ登場!

自分の観劇予定・記録や、演劇ライフで書いたコメントが、簡単にブログに貼れちゃうよ!



あなたの感想と一緒に
公演の詳細情報を紹介!

感想ブログパーツ

COMMENT Blog Tool



あなたの今後の
スケジュールを紹介!

観劇予定ブログパーツ

SCHEDULE Blog Tool



あなたの今まで
観てきた履歴を紹介!

観劇記録ブログパーツ

REPORT Blog Tool

クチコミをチェックして、次に見る公演を決めよう!



いろんな視点から
公演のクチコミが
聞けちゃう!

劇場からの帰り道で、簡単にクチコミが書けちゃう!



公演の感想を
書いてみんなに
見てもらおう!

演劇ライフは、(株)リクルートが運営する、演劇を観る人と創る人をつなぐ演劇クチコミサイトです。舞台公演を行う団体様は公演情報を無料で自由に登録できます。
ご利用を希望される団体様は、engekilife@engekilife.com まで団体様(フリガナ)/管理者様氏名(フリガナ)/お電話番号/演劇ライフユーザーIDをEmailにてご連絡ください。

演劇ライフ

<http://engekilife.com/>

演劇ライフ

検索

ケータイから簡単クチコミ

<http://m.engekilife.com/>



008

[現代能楽集Ⅳ]

The Diver

野田秀樹

[ナイロン100℃]

シャープさん フラットさん

三宅弘城・新谷真弓
大倉孝二・小池栄子



[K.K.P.]

TRIUMPH

小林賢太郎

020から騒ぎ

小出恵介

043 CLOSE-UP STAGE ● 『Jewel』
笹本玲奈

044 NACSTYLE/PAGE.6
安田顕・マギー

046 TAKARAZUKA 2008 NEW SCENE ●
瀬奈じゅん

ロングインタビュー 050 勝村政信

今号では「自身の『俳優への第一歩』」に関する取材を行いました。これから俳優を目指す人も、そうじゃない人も、是非とも各ページに散らばる「はじめての第一歩」を辿ってみてください。願わくは、今号を手にした瞬間が、未来の名優にとって「俳優への第一歩」となりますように。
(演劇ぶっく編集部)

俳優になる
特集
First step

004

表紙のヒト●

宮藤官九郎



024 [Studio Life]
マージナル
笠原浩夫、青木隆敏

026 [加藤健一事務所]
音楽劇 詩人の恋
加藤健一

028 [ヨーロッパ企画]
あんなに優しくったゴーレム
石田剛太・酒井善史・西村直子・本多力

030 [毛皮族]
暴れて嫌になる夜の連続
江本純子・柿丸美智恵

032 [次世代を担う演劇人育成公演 成井豊の世界名作劇場]
僕の大好きなペリクリーズ
坂口理恵・左東広之・井上麻美子・久保田晶子

034 [リンゴ企画2008]
あの山羊たちが
道をふさいだ パートⅡ
近藤良平・安田有吾・山口夏絵・山崎麻衣子

036 [熱帯]
Backstage A GoGo!
森田ガンツ・花田薫子・政修じ郎・馬場泰範

038 [維新派]
呼吸機械

040 [シス・カンパニー公演]
人形の家

042 [Noism08]
Nameless Hands ～人形の家
金森穰

056 俳優達の現在
[サンプル] 家族の肖像 / [ピチチ5] 全身ちぎれ節

060 シバイのミカタ
ベトナムからの笑い声 / 劇団宝船 / 『EKKKYO〜!』 / 東京デスロック
中野成樹・オオカミ男 / TPT

062 えんぶ何でも研究 / レボファン
レポートVOL.23
さすらいの舞台監督 エビちゃんのアヴィニヨン旅日記

066 特捜! えんぶスクープ関西版 吉永美和子
069 インディ高橋のPatchy小道具研究所R / 36

073 えんぶ情報館
東から1枚 / 久住昌之、素晴らしいギャグ人生2008 / 西川浩幸
栗根まことの人物ウォッチング / 福田転球

084 俳優になる [First step] 学校 / 養成所特選データ
088 フロム・リーダーズ / プレゼント広場

[表紙MODEL]
宮藤官九郎
[PHOTOGRAPH]
竹中圭樹
[EDIT]
園田喬
[STYLING]
チヨ
[ART DIRECTION]
約巻敏康

CONTENTS

昭和音楽大学 中学生・高校生のための

ミュージカル講座

12月24日(水)～26日(金)



[対象] 中学生・高校生(既卒者含む)

[講座内容] 演技、ダンス、ステージング等 ほかに個人レッスン(別途申込)もあります。

[受講料] 25,000円(税込)

[お申し込み・お問い合わせ先] 入試事務室

0120-86-6606

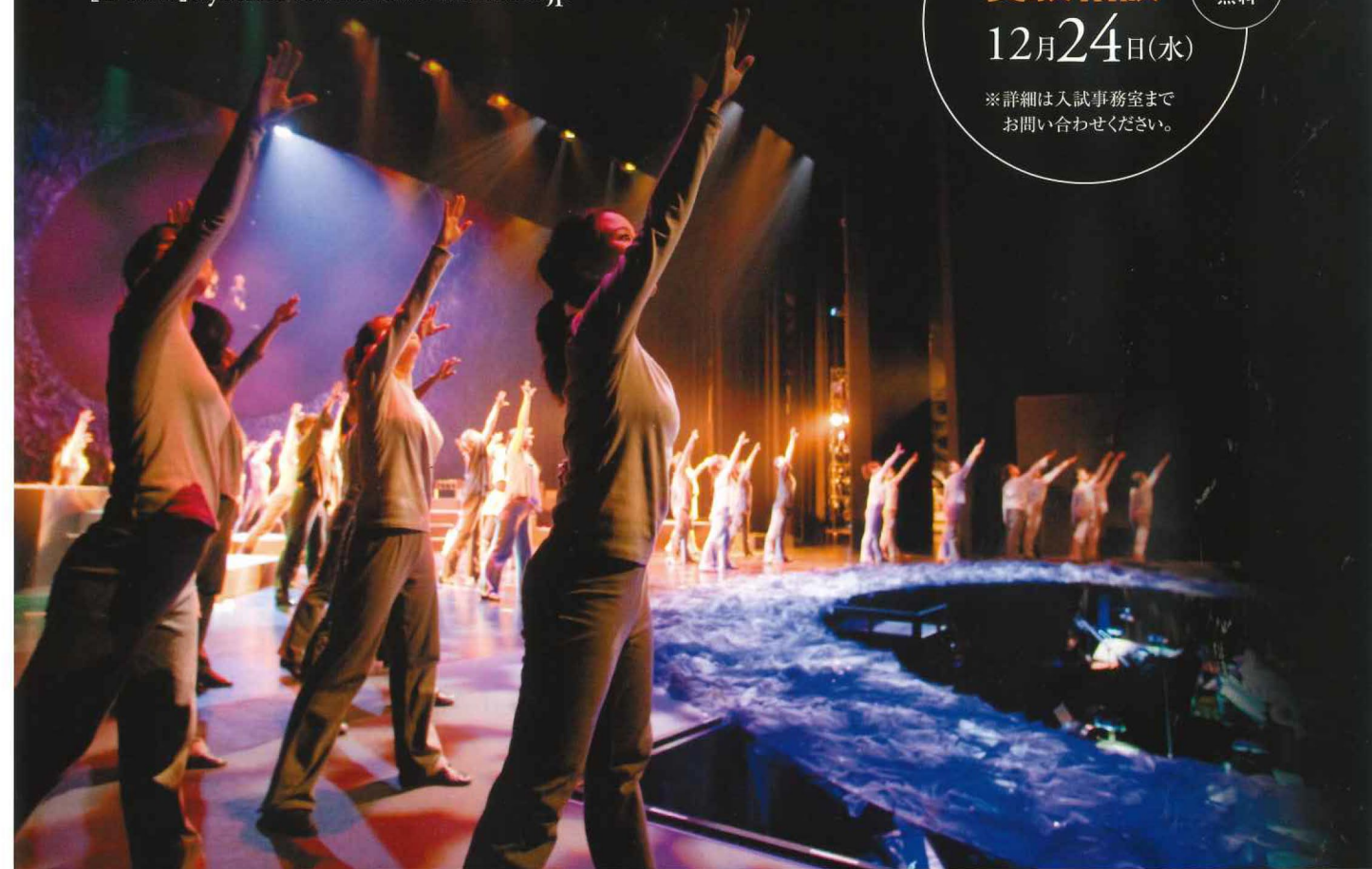
[E-mail] nyushi@tosei-showa-music.ac.jp

ミュージカル
受験相談

参加費
無料

12月24日(水)

※詳細は入試事務室まで
お問い合わせください。



昭和音楽大学

音楽学部 音楽芸術運営学科ミュージカルコース

〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1

小田急線・新百合ヶ丘駅より徒歩4分

TEL 044-953-1121(代) FAX 044-953-1311

http://www.tosei-showa-music.ac.jp

昭和音楽大学

検索

● 学校見学・随時受付中 ● 必要事前予約 ●

入試
日程

AO入試

[出願期間]
第5回 / 12月 1日(月)～ 12月 5日(金)
第6回 / 12月15日(月)～ 12月19日(金)

[試験日]
12月13日(土)
12月27日(土)

一般入試

[出願期間]
前期 / 2009年 1月19日(月)～1月28日(水)
[出願期間]
後期 / 2009年 2月23日(月)～3月10日(火)

[試験日]
2月5日(木)～7日(土)
[試験日]
3月12日(木)～13日(金)

宮藤官九郎

表紙のヒト



仕事の話がこんなに面白いヒト、宮藤官九郎

宮藤官九郎が表紙に登場！ということで張り切って取材に臨みましたが、今回の話題の中心は、主に昨今のお仕事のコト。それらの話が、こんなに面白いとは!! 改めて、宮藤官九郎という才能の、振り幅の大きさと多様性に驚かされました。人柄とセンスと努力と好奇心と(あと、その他色んなモロモロを)、ここまで詰め込んだ宮藤官九郎ワールド、面白くないわけがないし、こりや世間も放つてかないですすね。仕事の話でこんなに盛り上がるのだから、それ以外のコトも是非聞きたい! という野望を残しつつ、まずは表紙のヒトで、宮藤官九郎の世界「最新版」を覗いてみましょう!

のし上がろうという気持ちがないんです

— 今号の発売日は11月8日なんですけど、この日はウーマンリブの新作「七人」は僕の恋人」の初日にあたりますね。宮藤さんはこの公演で「女優さんを中心としたコント集をやりたい」と仰っていましたが、それは何故ですか?

これは作品とは全然関係ないことなんですけど、大人計画という劇団は、実は女優さんが引張っているというか、舞台裏は女性性が主体だと思っんです。だから、たまには女優さんにスポットが当たる作品をやってもいいかなと思って。松尾(スズキ)さんが今回のチラシを見て「伊勢(志摩)さんの名前が一番前つて、ものすごいチャレンジだね」とか言ってたんですけど、僕はそういうの何も考えてなくて、ウーマンリブは自由なことが出来る場なんです。劇団だと「劇場を大きくしていく」とか「動員を増やす」とか、考えなきゃいけないことがあると思うんですけど、それがありません。

— ないんですか? (笑)。僕の中にはないです(笑)。向上心とか、のし上がろうという気持ちがないので、だからこそ続けられるというか。
— のし上がろうという気持ちがない分、逆にウーマンリブにあるものって何だと思えます?

— 何ですかねえ……。楽しさ、ですかね。僕も楽しいし、役者さんも楽しんでるし。ウー

マンリブも色々あって、前回公演が10回目というところで、古田(新太)さんと松尾さんに出てもらって、割とお話メインのものをやっただけです。それで、自分の中で「区切りついたらいいんですけど、今回新しい気持ちで始めるとしたら何かかな?」と思って。で、「その時期に自分は何をやってるんだらう?」と想像したら、ちょうど連ドラがある時期だったから、ストーリーがあるものを考える余裕もないだろうし、やってもあんまり楽しくないだろうから、だったら久しぶりに「コントをやりたいな」と思っただけです。

下らないけど、下らなくない

僕、数年前までコント番組の構成をやっていたんですけど、「笑う大」をやった時は、会議が週2回ペースであったので、割と癖になってたんですけど、変なこと考えるのが、でも、担当してたハラエリが05年に終了して、それからは習慣的に「コントを考えなければならなくなりました。で、今回久しぶりにコントに取り組んだんですけど……意外と難しいな」と感じています。つていうか、いっばい思いつくんですけど「これはウーマンリブでやることかな?」という気持ちがあつて、「ウーマンリブで自分がやるべきことは、こういうことじゃないかな」ってことかある。こーだ考えながら、思いついたことをどんどん捨てていく。そういう意味では、その時点でもうバカバカしいことじゃないかなって感じです。僕の中では、下らないものなんだけど、すでに下らなくはないんです。

— 宮藤さんにとって「バカバカしい」とか「下らない」というのは、どういう時に感じるものですか?

僕が感じるのは……「自分が見たものを見てない人に伝える時の、その言葉」というか……。台本の段階で想像している時が「面白い」のか。例えば「七人の恋人(05年)」のコントで、ていかいウソに阿部(サタヲ)君が刺さっているというのを人に伝えている時「相手は「何それ!?」って笑ってくれる時が一番下らないなあと、思っます。それを劇場で、「舞台袖から出られないで、ちょっとウソのサイズを小さくして……」とかやりだすと、もう下らなくはないんです。大事な問題になってくる。そうするとウソコつて言葉がウソコじゃなくなってくるんです。

— 真剣勝負になつてくる訳ですね。そうなんです。今度もそういうのが多いですね。結局、衣裳さんに電話して衣裳の説明をする時とか、そういう時が一番下らないし、楽しいです。

稽古初日前日はノイローゼみたいになっちゃって

— そういう作業って、楽しさとしんどさがごちゃ混ぜになる作業ですね。勿論、基本は前向きに取り組んでつしやと思えますが、
— でも、毎回なんですけど、ウーマンリブの稽古初日前日は、もうノイローゼみたい

になっちゃって、「何だろう、これ? どうしてこんな書きやっただらう……?」とか思っんです。で、稽古場に持っていくと、みんなは初めて読むから、それですごく笑ってくれる。そんな時、僕も一緒に笑ってますけど、心の中では「え、何で面白いんだらう?」ってまだちょっと思ったりとか。お客さんに見せる前の段階でも「回ちょっとそうなります。それは多分、ウーマンリブは誰にも頼まれていない仕事だというのがありと思うんです。他の仕事は「応誰かからの発注が前提なんですけど、ウーマンリブに関しては、僕がやりたいと言ってみんな集まってるというので、「これじゃいけないだろ?」みたいなのがやっぱりあるんです。

同じ人が書いたとは思えない(笑)

— ちょっと話題を変えまして、ドラマ「流星の絆」のお話を。こちらは脚本を執筆されていて、
— ウーマンリブと同じ人が書いたとは思えないですね(笑)。いや、お話を頂いた時には原作に忠実に書くつもりで書いたので、ものすごく緻密な計算の上に書かれていて小説です。自分が出しゃばって変なことをするよりも、原作の世界に忠実に書くこと。その方が自分にとっても新鮮なんじゃないかと思っただけです。そう思っ書いてたら、読んだ人から「あんなに変えていいんですか?」って言われて、「え?」みたいな(笑)。そこからはもう、いつもの感じで書き進めて。
— 手応えは感じていますか?

— 手応えは……あります。初めての人があんなにいっばい出てますし。やったことあるのは尾美(としのり)さんくらいじゃないかな。
— 大人計画の俳優さんのクレジットもあり見かけませんね。

— そうそう、これウーマンリブ(に出てくるから、みんな後悔するんじゃないかと思っ(笑)。こっちはハズレだと(笑)。いやいや、そんなことないです(笑)。

— そうです。ハズレ……つてことはないです。むしろ大当たり(笑)。
— 僕も含め、ファンとしては舞台もドラマも両方楽しめる嬉しい時期ですね。そうなんです。でも僕、どっちも好きな人ってあんまりいないと思うんです。分かんないですけど(笑)。どっちも好きな人がいたらすごいと思う。

半分は計算ですけど、半分は諦めた

— 宮藤さんの中で、それくらい振り幅の大きさを感じていらっしゃる?
— そう思っ自分では書いてるんですけど、「流星の絆」の台本を、読む人からすると、いつもの調子で書いているように見えるみたいですね。それは、半分は計算ですけど、半分は諦めた。こんなにちゃんとした良い原作をもらっても自分のカラーが出ちゃうんだらう、もうしょうがないのかなあというのがありますね。そういう風にしか書けないっていうか、ちよと良い感じに出来ないのが、俺は「つて(笑)。でも、それが結局自分らしいのかなあ。
— 宮藤さんのドラマを観て、「こんな脚本を書きたい!」と思っ若手ライターやライター志望は沢山いると思うんですけど、そのほとんどが「宮藤官九郎という壁の高さ」を実感していると思うんです。それは、宮藤官九郎のドラマは宮藤官九郎にしか書けない、ということですし、素晴らしいことだと思います。

— 若い人には申し訳ないですけどね。僕が若い頃は嫌でしたもん、こういう、仕事いっぱいやってる人「お前、仕事やり過ぎだろ」「みたいな笑)。
— (笑)。08年は連ドラも2本書かれまして。未来講師めぐる」と「流星の絆」も全然タイプの違う作品ですね。

— 全く違いますよね。何でしようねえ(笑)。同じ人が書いてるから、登場人物のタイプとか、事件に遭遇した時にどう思っかとか、そういう核心の部分は変わらないと思うんです。ただ、タッチは全然違いますよね、やっぱり。

「遺族だって笑うんだ」

——『流星の絆』の番組サイトの中で、宮藤さんが「遺族だって笑うんだ」ということを少したけ丁寧に描きたい」という主旨のコメントを仰っていて、それがとても印象的でした。

やっぱりね、人が殺されたりする事件がこれだけ身近に起こっているということには、身近に遺族もいるということですから。ミステリーって言い切っちゃうと「犯人は誰だ？」というトリックや仕掛けに目が行きがちですけど、そういった遺族、みたいなことに繋げていった方がいんじゃないかなと思っただけです。今回は主人公が遺族ですからね。親を殺されて、それをずっと恨みに思っていて、それで10話分書かなきゃいけないので、ずっと深刻な顔してるのも辛いだろうなと思うし。

——僕は「遺族だって笑うんだ」という言葉の中に、宮藤さんならではの、優しい。や。人間らしさ。をすごく感じました。宮藤さんの脚本の中には、そういう、切なくてカッコイイ台詞。が沢山あると思うんですけど、この『流星の絆』で宮藤さんご自身が気に入っている台詞があったら教えてください。

原作の台詞がすでに素敵なんです。磯山（晶／プロデューサー）さんとよく「この台詞、どうしますか？」という話をしています。例えば、原作に「俺達って流れ星みたいだな」という良い台詞があるんですけど、僕の脚本だと、これがどうしても入らないんですよ。そういう時「これ、どういう局面で言いますかねえ？」なんて相談してるんですけど、今の所、その台詞は使えてないです。絶対に入れようとは思ってんですけど、磯山さんとやる作品って、かっこいい若手俳優さんが出ることが多いから、カッコイイ台詞をかつよく言えちゃうんですよ。だから、そこへ便乗して、いつもの自分だった絶対そんなこと言わないけど……というのを入れたりしてはします。

迷わなかったですね、はい

——そして、来年2月14日には映画「少年

くどうかんろう」70年生まれ、宮城県出身。91年より大人計画に参加。脚本家、演出家、映画監督、ミュージシャン、俳優、etc……と、その多才ぶりには言わずもがな。近年の作品は、ドラマ「マンハッタンラブストーリー」「タイガー&ドラゴン」「吾輩は主婦である」「未来講師めぐる」(脚本)、映画「哀夜中の弥次さん喜多さん」(監督・脚本)、「俺はHaaaan!!!」(純粋) (脚本)、「クワイエットルームにようこそ」(題意の匠) (出演)、……などと書き出したら止まらなくなるほど。その他、バラエティ番組の構成、ラジオパーソナリティ、エッセイ執筆などにも活力的。現代を代表する象徴するクリエイターのひとり。プロデュースユニット「ウーマンリブ」主宰、パンクバンド「グループ魂」ではギタリスト「暴動」として活躍中。

次回予定◎ウーマンリブ「七人は僕の恋人」11/8～12/7◎下北沢本多劇場、12/10～16◎兵庫県立芸術文化センター 中ホール ◎TBSドラマ「流星の絆」(脚本) 毎週金曜22:00～0:00 ◎rockin'on presents「COUNTDOWN JAPAN 0809」(グループ魂出演) 12/30◎インテックス大阪、12/31◎幕張メッセ国際展示場 ◎映画「少年メリケンサック」(監督・脚本) 09/2/14より公開 ◎創国立新感楼 いのうえ歌寛(佐) 蜂巣(脚本) 09/3/11～4/12◎赤坂ACTシアター、4/21～5/7◎梅田芸術劇場 メインホール

メリケンサック」が公開されますね。今、どんなお気持ちで2月を待っていますか？

今の所、評判いいんですよ。メリケンサックは一番自分らしい作品かもしれない。去年「昨年くらいって」パンク映画の公開が多かったんですよ。再結成だったし、誰かの追悼だったしドキュメンタリー系の。で、「こういうことがフィクションで出来たら面白いのにな」と思ってた。それがそのまま通っちゃって、そのまま撮れたという。迷わなかったですね。

——宮藤さんとしてのパンクの魅力とはどういう所にありますか？

やっぱり「積み上げていかない感じ」ですよ。上手くなるとパンクじゃないって言われちゃうというかパンクであり続けること自体が難しいわけじゃないですか。上手くなったらダメで。じゃあ何を頑張ればいいのか！ って(笑)。でも、やらずにはいられない……。しよがなく出て来ちゃったもの。っていうのかな。よく言われるのは、衝動ですよ。衝動って何か？ っていうと、やらなくていいことをどうしてもやらすにいられないからバンド組んだとか、誰もやってないことをやるっていうことなのかなあと思うんです。誰もやってないことをやる。のがパンクだと思ったら、パンクやってる時点でもうパンクじゃない、パンクバンドなのにパンクをやらないことがパンクだったります……。もつ、なんかわかんないですよ。笑。——確かに、パンクって存在自体が矛盾する側面もありますよね。そういう初期衝動がこんがらがった感じが、宮藤さんにとって憧れでもあるのでしょうか？

はい。ウーマンリブなんか僕にとってはパンクですよ。完全に「これ、誰もやらないだろ！」っていうことをやるという。最初は誰でもやらないうか、カッコイイ台詞をかつよく言えちゃうんですよ。だから、そこへ便乗して、いつもの自分だった絶対そんなこと言わないけど……というのを入れたりしてはします。

映画の衝動だ！

——もし今、この映画にキャッチフレーズをつけるとしたら、どんな言葉を思い浮かべ

ます？

僕が大好きな映画に「爆裂都市BURST CITY」という作品があるんですけど、そのキャッチコピーが「これは暴動の映画ではない。映画の暴動だ！」っていうんですね。それを真似して「これは衝動の映画ではない。映画の衝動だ！」って、メリケンサックのパンクに書いてたんですけど……。誰も気付いてくれない(笑)。なんか、そいう感じなんです。衝動を映画にしたのではなく、今の映画をメジャーで作ったというところが、映画の衝動なんじゃないかって。

——あ、いいですねえ、それ!! もう、絶対案してみですね。この映画。是非とも映画の衝動として、ヒットして欲しいです。

ヒット……して欲しい(笑)。僕、映画監督専門の人ではないから、その辺もウーマンリブと同じで、野望みたいなものはないんですけど、この人に届いたら絶対面白さを分かってくれるという人には届いて欲しいと、すごく思います。

「蛭蛸峠」STY

——最近、公演チラシ束の中に「蛭蛸峠（かげろうとうげ）」のチラシをよく見かけるんですけど、これは宮藤さんが脚本を書かれるんですか？

はい。「メタルマックス」をやった後で、劇中のバンドのライブを観に行ったんですけど、楽屋に挨拶に行ったら、いのうえ（ひでり）さんと細川（展裕）劇団☆新感線エグゼクティブプロデューサーさんに「2009年なんだけどさ」と言われて、「いや、今2006年なんですけど……」って(笑)。

——(笑)。

「ちよとね、時代劇をやりたいんだよね」「はあ、時代劇ですか。いいじゃないですか」とか言っていて、「この映画とあの映画のテキストを……」なんて漠然としたこと喋ってる間に、どんな時間だけ経ってきちゃって。今思うと「いつ書こうと思っ引き受けたんだろう、俺」って感じなんですけど(笑)。

——タイトル名はどなたが？

いのうえさんですね。「大願」の本番中に聞いたのかな。「蛭蛸峠」というのはどうだろう？ っていう。「音で聞くとカッコイイツねえ」なんて言ってたんですけど、僕、「陽炎（かげろう）」の方を想像してたんですよ。だから、プロット書く時もずっと「陽炎峠」って書いて送ってた。あ、あの、違うんだよね」と言われて(笑)。で、僕といのうえさんの間で、イメージしてる映画の話なんかをしながら、頭の中でまとめたものを途中まで書いてたんですけど、ウーマンリブが近くまで書いたから、頭の中がごちゃごちゃになっちゃって(笑)。

宮藤官九郎、それぞれの仕事について

——今日は演劇やテレビドラマ、映画のことなど多岐に渡ってお話を伺ったので、最後にこんな質問を。ウーマンリブを作った宮藤さんと、ドラマの脚本を書く宮藤さん、映画監督の宮藤さんには、クリエイターとして目指すものや、作りたいもののテキストなどに違いはあるのでしょうか？

ウーマンリブは、やっぱり源泉ですよ。だから、純度が高いです。沸いてきたばっかりのものをやる感じ。だから、ウーマンリブという名前だけがあって、その形はほとんど変わって……みたいなことが起こって、面白いと思ってるんですよ。前回は割とサスペンスタッチのものがやりたかったし、今回はこれです。今回はまた全然違うことをやると思います。何年後かには芝居じゃなくていいと思う。

——あはは(笑)。何をやるんでしょうね？ (笑)。

分かんないですけど(笑)、サクルみたいなのもいいと思うんですよ。みんなが集まってバーベキューとか(笑)。それから自由なつもりです。で、連ドラのところで言うと僕は元々テレビばかり観て育ってきているので、テレビという媒体の中で自分が何を必要とされているのかを、きちんと考えながらやっていきたいというのはあるんですよ。ドラマが熱烈に好きな人か

らは「これはドラマじゃないですよ」って言われちゃうこともあると思います。でもやっぱり、観た人の印象に残りたいというのがあります。テレビって、つけっぱやるとして観るのも簡単だから、若い人にも観やすいじゃないですか。そういう年齢が若い人達が観た時に、「何だこれ!」っていう衝撃を与えていきたいんです。ドラマって、「いくつかの時に観たか」というのがすごく大事だと思っんです。それって忘れたいんですからね。そういう意味では、型にはまっていけない。映画は、どんなチャレンジャーです。今回2本目を撮ってみて、やっとなんと言えるところまでできたかなと思う。大変なんでしょうけど、あんまり大変な感じがしないんですよ。だから、毎年は無理ですけど、コンスタントに作りたいなと思っています。映画は色んな意味でどんどん進化していて、尚かつ僕は作り始めたのが遅いので、あんまり背伸びしないで、自分が作りたいものを作りたいと思った時に作れば良い、とは思っています。



①あなたにとっての「俳優への第一歩」は？

なんか分かんないですよ。まだ踏み出していないような感じ(笑)。皆さん読めるかもしれないですけど、僕も大人計画の役者なんです。松尾さんの公演とかに出る時って、みんな並列に役者じゃないです。役者ということという、みんなからすごく置いてかれた感がある。1年に1回集まったりすると、みんな色んな現場で色んな経験を積んで帰ってきているから、すごく慣れているしすごく上手い。やっぱり、その中で稽古をやって、役者としてのすごさコンプレックスが溜まっていくなんですよ。それでいうと、僕の役者としての第一歩は、役者以外の仕事を全部辞めた時なんじゃないかな……。そんなことはあり得ないんだけど(笑)。

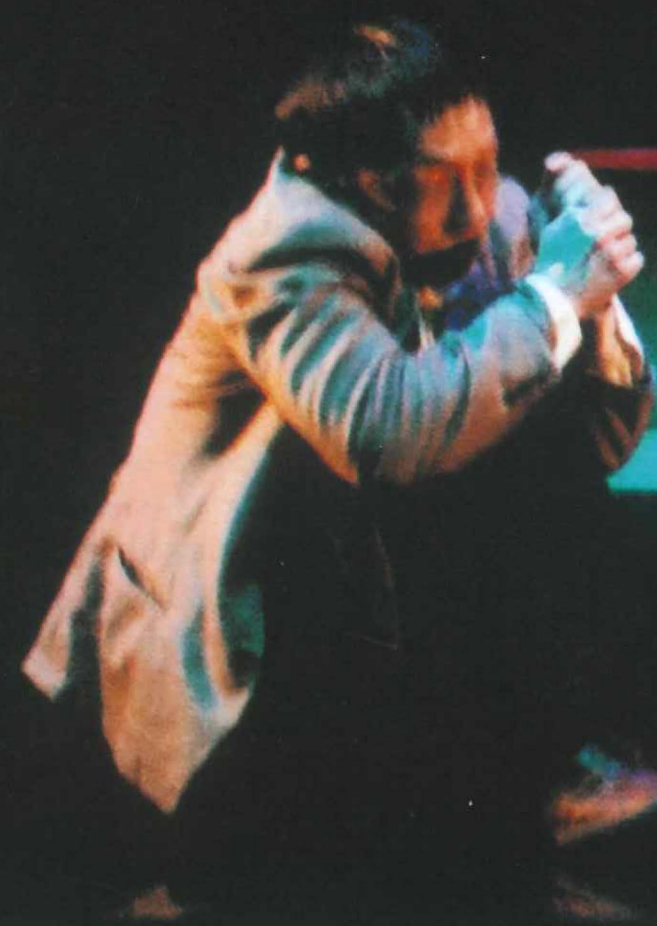
②当時の自分へアドバイスを一言

役者以外の仕事を全部辞めた時にですか？ もうそれは……「役者も辞めた方がいいんじゃないかな？」って言うと思いますけど(笑)。でも、なんかいいなって思うのは、役者って、その年齢の時にしか出来ない役があるじゃないですか。僕は今38歳なんですけど、38にしか出来ない役とか、50歳の人がやるべき役とか、そういうのはいいなと思います。そういう意味で言ったら、役者はその年齢になった時に初めて出来る役があるから、役者の第一歩を踏み出した自分が仮に60歳だしたら、「まだまだやれるよ」って言ってあげたいですね。





不倫相手の家に放火した事件の容疑者に囚われた女(キャサリン・ハンター)。精神科医(野田秀樹)は彼女を調べ始めるが、女は自分を源氏物語の登場人物である葵の上、六条御息所だと語り始める。他の人格に変わっていく女の深層を掘もうとする精神科医。女は人格を変え、物語は複雑化していく。



現代能楽集IV

The Diver

作・演出・出演◎野田秀樹
共同脚本◎コリン・ティーパーン
出演◎キャサリン・ハンター グリン・プリチャード ハリー・ゴストロウ
9/26～10/13◎シアター・ラム

能『海人』＋源氏物語＋犯罪サスペンス。
『THE BEE』で好評を博したカンパニーが
ロンドンと東京で新作を上演した。
幾重にも重なる不可思議な時空世界。
現代女性の心理をレトリックと遊び心で
描いた野田秀樹の異色サイコドラマ。
それは「深みに嵌まっていく」女の物語。





The Diver

深みに嵌まる 野田サスペンス

世田谷パブリックシアターの芸術監督・野村萬斎の発案でスタートしたシリーズ「現代能楽集」。その第4弾の作・演出は野田秀樹が担当した。能『海人』と源氏物語を下敷きに、時空を超えた世界が進行する。日英で上演した『The Diver』について野田が語る。

「評判先行」日本の演劇

——日本での公演に先立ち、6月に行われたロンドン初演はいかがでしたか？

いい反応でした。少なくとも途中で帰らなかつたしね（笑）。自分の趣味に合わないというお客さんもいますから。「THE BEE」なんかはひどい話だから、気持ちが悪くなつて帰る人もいたと思います。日本では途中で席を立つことは考えにくいですね。まあ、帰つてもいいような芝居はたくさんあると聞きますけど（笑）。

——日本とイギリスの演劇を取り巻く環境の違いを、どのように感じますか？

日本の場合は評判が先行しますね。いいと決まると、批判もなくなる。疑つてからじゃないんですね。何よりチケットの売れ行きが違いますね。イギリスの人に「何を？」と「何で芝居の初日も開いていないのに売り切れちゃうの？」と。まあ、オレがいえることではないけれど、確かに正常ではないんだよね。日本ではチケットが売れ残っているのは危険な状態を指しますからね。売れていないという状態で面白くないんじゃないかという風に思われちゃう状況がある。それは非常に不幸じゃないかと思う。僕らが20代のときは、即日で売り切れる劇団なんてほとんどなかったけど、今は初日前に売り切れることを前提に興行している状態ですね。イギリスでは初日までにソールドアウトということはほとんどないじゃないかな。

扇子をピザに見立て

——能の様式を取り込み、そこに源氏物語の

子どもの発想ですよ。オレ、そういうのは癖なんです。すべての人がかつて体験した遊びだと思っただけ。我々の世代はそろばんがあらゆるものになりましたね。アレ、だいたいの子はローラスケートにして遊んで親に怒られるんですよ（笑）。あと畳のヘリを電車の線路にして遊んだな。

1000年後の火星を舞台に

——源氏に対して「何だこの男？」という疑問を、終演後のポストトークで話しておられました。

貴族社会では通い婚や妾というのは、普通にあった現実ですよ。でも、現代に生きる我々から源氏物語を読み解くとしたら、やはり違和感がありますよね。ただし、どっちもどっちというか、平安時代の人から見たら今の私たちの恋愛というのはとても不自由なものでしょう。だってヒルのなかでビデオを見ながら焼けるんですよ。今もやっています。現代男性に対しては「どうなの？」って気持ちで書いているんですけどね。——最後に、次回作『パイパー』について一言お願いします。

『The Diver』とも関わってくるんだ。源氏物語は1000年前の話だけど現代も変わらない部分がある。人間の心理や男女の営みというのは1000年でさほど変わるものではないということが分かる。ならば

キャラクターが出入りしている妄想シーンと現実では主人公の女が引き起こした犯罪という構造は、イギリスの観客にはどのように受け入れられたのでしょうか？

まず源氏物語に対する理解はないじゃない。例えば「源氏」という名前と「ミ」という名前がある。男女の違いや、時代的に古い名前なのか現代的なものなのかという基礎的な情報はないわけですから、瞬間的に日本人が理解できる部分がない。だから多少の混乱はあったでしょうね。でも、できるだけそれがないように、名前の説明を含んだ台詞は入れていたけど、でも日本人でそれだけ源氏物語を理解しているかといえ、それも難しいところですね。近頃、源氏物語を、さも知った顔で語る人もいますが、実は漫画で読んでいたりするんですね。

——一方で、日本の観客は？

字幕を使っている分だけ、反応が遅れるなどしてヒットじゃなくなるのかなと思つたら、意外にそうでもなかった。自画自賛なんですけど、両脇にある字幕の位置がよかったと思います。お客さんが集中していきなり形がでていったと思う。多分、中盤までは展開が見えにくいくらい、不安になりながら観ていると思うんですよ。それが最終的には分かっていくという流れで、そこからは日本もイギリスもお客さんのリアクションはあまり違いがなかったですね。

——『THE BEE』では指を折るシーンで割り箸を使つたのが印象的でした。今回は扇子を出前のピザにしたり携帯電話にしたり。野田さんならではの見立ての世界でした。

1000年先は、想像がつかないよういて意外に想像の範囲かもしれない。さらに火星を舞台にしてみようかな。オレが子どものころは月の次に行ける星と言われていたのに、最近の火星は汚えないなあ（笑）と思つて、組み合わせてみたんです。松たか子ちゃんと宮沢りえちゃんの共演ですけど、彼女たちには仲の悪い姉妹を演じてもらいます。日本の舞台は同性で世代の近い人が同時に主演で出ることがなかなかないでしょう。——「13」以来13年ぶりに仕事する橋爪功さん。ずっと長時間の芝居はイヤだと断られていたんですけど、橋爪さんとできるのも楽しみです。でも、火星の写真を見ると、なんかカルフオルニアみたいじゃない（笑）。アメリカ人が「ああ、じゃ、ちょっと開拓しよう」なんて言いそうだなあ（笑）。



①あなたにとっての「俳優への第一歩」は？

劇団に入ったわけでもないんで、大学生から俳優としての境が分かっていくんだけど、俳優っていうことではないのかもしれないけれど芝居でやっていくってなという感覚を得たのは『怪盗乱魔』の初演の時期。21歳か22歳くらい。1978年ごろのことです。

②当時の自分へアドバイスは一言

どうかなあ。むしろうらやましいよね。当時10代の終わりから20代前半でしょ。舞台上ではムチャクチャ自由でしたから。自分は何でもできるって信じてたし、アドリブもべっちゃんらでバンバン言えましたね。だから逆に今の自分にアドバイスももらいたい。



野田秀樹

のだひでき 55年生まれ、長崎県出身。劇作家、演出家、役者。76年に劇団夢の遊眠社結成。92年の解散まで作・演出・出演を手がける。文化庁芸術家在外研修制度の留学生として、ロンドン滞在。帰国後の94年よりNODA-MAPを設立。07年にシアターラムで上演した『THE BEE』は第42回伊豆園演劇賞、第49回毎日芸術賞、第7回朝日舞台芸術賞グランプリを受賞し、高評価を得た。来年より東京芸術劇場の芸術監督に就任。

次回予定 〇NODA-MAP第14回公演『パイパー』2009/1/4～2/28 〇Bunkamuraシアターコクーン



三宅弘城と大倉孝二をメインキャストに据え、ダブルキャスト・2チーム制の公演となった今作。キャストが変われば劇中のテイストも変わるのとはもともなのですが、今回の2チームは、笑いのネタ、端々の台詞、そして、キャラクターによっては生死すら変わってしまうという様変わりぶり。中心にある物語はどっしりと“辛く切ない面白さ”を描き、それを彩るモロモロは四方八方から“揺さぶり”を掛けてくる——。そんな多層的なドラマの中、至る所に散りばめられた細く儂い“光”が、とてもとても、輝かしく写った。



出演◇【ブラックチーム】大倉孝二 大山イヌコ のすけ 香村リエ 長田奈麻 植木夏十 喜安浩平 大山鶴南 廻飛雄 楠木幹斗 三宅弘城 小池崇子 坂井真紀 住田隆 マギー

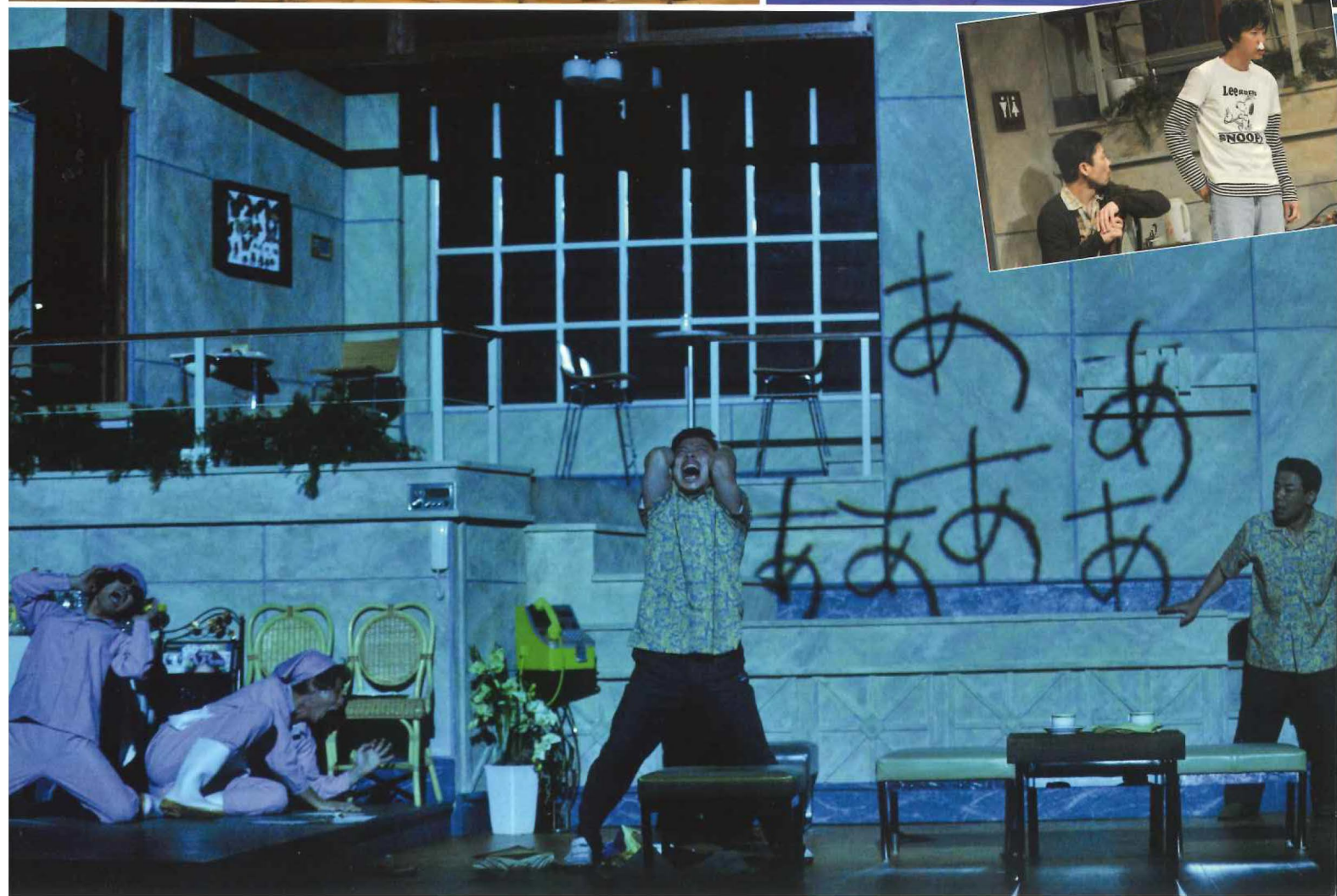


シャープさん フラットさん

ナイロン
100℃

作・演出◇ケラリーノ・サンドロヴィッチ
9/16~10/19◎下北沢 本多劇場

時は90年代初頭。日本がバブル経済の終焉を迎えようとしていた時代。物語の主人公である辻煙(つじけむり/三宅弘城/大倉孝二)は、東京から車で数時間離れた、とあるサナトリウムに身を寄せていた。彼はナンセンスコメディの作り手として一目置かれる劇作家・演出家で、現在は自身の劇団を捨て1人葛藤する毎日。「笑い」について、「自身」について、そして「それぞれの人の、それぞれの笑い」について、etc……。子供の頃から「嫌な出来事を笑いに作り替える」ことで人生をやり過ごしてきた煙は、今日も1人、空想混じりの回想と現実を行き来し、自身の孤独と向かい合うのだった——。



出演◇【ホワイトチーム】三宅弘城 松永玲子 村岡希美 廣川三憲 新谷真弓 安澤千草 藤田秀世 吉増裕士 菅戸麻衣 杉山薫 眠鏡太郎 大倉孝二 佐藤江梨子 清水宏 六角慎司 河原雅彦

ブラック+ホワイト

初めましての2人

右ページのホワイトチームに続きまして、今度はブラックチームから、辻煙役の大倉孝二と日田美果役の小池栄子にお話を伺いました。本当に分かり合いたい「笑い」の部でずれ違い、お互いを傷つけあう煙と美果。その「孤独な痛み」と真正面から向き合ったコメントが印象的でした。

舞台初共演、2人の印象
——お2人は舞台初共演とのことですが、舞台上でのお互いの印象などを教えてください。
小池 一緒にやらせて頂いて感じるのはいい緊張感を与えてくれるのと同時に「やりたいことは自由に試してみたいな」という、そういうリラックスした雰囲気を作ってくれて……。
大倉 いいますよ、無理して褒めなくても(笑)。小池 いやいや、本当に。あと、ずっと気になっていたのは、今回私と大倉さんが、初めましての関係で「長く一緒にいたカップル」を演じるにあたり、その深みみたいなものがどうしても薄まってしまっただけじゃないかなと……。その心配はすつとありました。ホワイトチームの美果と煙との大きな違いはそこだと思えます。私もこう見えて、人と話すが苦手というか、ちょっとシャイな所があるので。大倉 2人とも人見知りです。

小池 でも最近では、観に来た人に「あるな、こういうカップル」と思ってもらえるようになってきてるんじゃないかな?と感じています。お客さんそういう感想を言ってくさるので、ちょっと安心しました。大倉 小池さんの感想はいいが、大倉さん、舞台上での緊張の作り方が凄いなと思いました。だから、一緒にやって常に関係を保たせてくれる、俺が引っ張ってもらう、それはいいと思いますね、本当に。小池 しんどいに決まっています。——今作の「煙と美果の関係性」は、ずつしりした複雑さがあり、言では語り尽くせない閉塞感のようなのを感じました。小池 苦しいですよ、すつこく。演じていて苦しいですけど、分かり合おうとして生懸命近づいて、彼の考える「笑い」で本心から笑いたいという美果の健気さは好きです。でも私は、例え分かり合えない部

①あなたにとっての「俳優への第一歩」は?

②当時の自分へアドバイスを一言

小池栄子

①小さい頃からちっちゃな嘘をつくの癖があったから(笑)、それが第一歩かな。ちっちゃな嘘をついて、フリしたり演じたりしながら、どうにか大人をはぐらかすのが大好きだったんですよ。幼稚園くらいからそうでした。生意気な子供でしたね(笑)。
②「よくないよ」って言うてやりたい。癖になっちゃうんだから、それがいけないということに早く気付いてくれれば、それが楽だと思える道をずっと歩んできちゃったけど、ちっちゃな嘘をついて苦しむのは結局全部自分ですからね。

大倉孝二

①難しいですね。色んなポイントがあるから、どのポイントを言うべきか……。ほんとに迷ってはいけば、それこそ保育園くらいの時に「面白い」って言われたことがあって、それが後々に役者になる潜在的なきっかけになったのかもかもしれないと思いますけど。正直、役者だって胸張って言うのも割と最近の話なんです。だから、バイト辞めた時が第一歩かな。大体、27歳くらい。
②ナイロンに入りたての自分に「お前が思ってるほど、お前は芝居のことを好きじゃないよ。だから大変だよ」って言い聞かされた。始めた頃って、とにかく出たかったし、先輩達みたいなになりたいから必死でやってたんですけど、ある時「他の人より好きじゃないのかもかもしれない」と気付いて、その時にはもう段々仕事になり始めてて、そうしていつの間にか家庭も出て、これはもう辞める訳にはいかないな、みたいな。だから、逆に言うの特異な例ですよ。美果「そんなに好きじゃなくても役者やっててもいい」ってことですかね?



小池 栄子 東京都出身。02年に「ライアー・ガール」にて初舞台を経験。主な舞台演出作は「ライオン」(2004年)、「TARE」(共に04年)など。2チーム制の今作では、ブラックチームで辻煙役、ホワイトチームでサニー関口役を演じた。ナイロン100℃への参加は今回が初となる。

大倉 孝二 東京都出身。95年に「ナイロン100℃」のオーディションに合格。以降、劇団の看板俳優として多くの公演に出演する。2チーム制の今作では、ブラックチームで辻煙役、ホワイトチームでサニー関口役を演じた。

分があつても、恋人同士が一緒にいる意味はあると思うタイプ。だから、なんか……残念ですね。(美果が煙から去る行く時にはいつも残念だと思って。愛している人の色んなことを理解してあげられないのは、好きだからさ、と理解してあげられない。「分かり合えない」ことを分かってしまふという現実、とても切ないですよ。大倉さんは「辻煙」に対して理解出来る部分もある(と公演パンフレットに書いていました)。
大倉 ー……割とそうだとわかることが多いんですけど、周りが。どこがどうだとかは分からないけど、大倉っぽさがあるよね、と。
小池 それはよく知ってる人から?大倉 そうです。
——拝見しながら、独特の痛みが伝わる役だと感じたのですが、これらの役をロングラン公演で演じ続けるのは、ある種のしんどさを感じませんか?小池 (しみじみ) しんどいですね……。
大倉 それはそうですよ。しんどいに決まっています。やっぱり「普段と切り分けるから、やっていると、そんなに人いらない」と思っています。普通、にやな気持ちになりますからね、ヤナシーンをやっていると。
小池 たまに引きずったりしますもん。
大倉 僕もね、昔はそういうタイプだったんですよ。暗い話をやると人と喋らなくなったりして。それは気をつけるようにしています。

自分を見つめ直すいい機会

——小池さんはナイロン初参加となりますが、今の感想はいかがですか?
小池 今、このチームに入ってお芝居をやれていることが嬉しいし、その幸せを日々感じながらやってます。お芝居をやると、自分と向き合うという、自分のことを考える時間が増えたりするんですよ。事務所からも舞台中心のスケジュールでやらせてもらえるし、自分を見つめ直すいい機会になるんです。そういうところがすごく嬉しいし、やっぱり好きなチームだなと思っています。
大倉 出来上がった集団に入る違和感とかはありましたか?
小池 最初はだいぶ、マギさんにも「すぐ何でもない、大丈夫よ」というフリをするよ、って指摘されて、弱い所を見せるのがすごく嫌だし、そこを指摘されると恥ずかしかったりするんだけど、本当はすごく喋りたかったりして(笑)。
——では最後に、今作はKERAさんの半自伝



構成・文◎園田喬 撮影◎引地信彦(舞台) 岩田えり(人物)

ホワイト+ブラック

旧知の仲の2人

シャープさんフラットさん
ホワイトブラック両チームから、同じ配役のお2人で語って頂いた今回のインタビュー×2。この取材のキーワードは「差異」と思っています。2チームを対比させるのではなく、意図的な演出によって生じる差異を堪能する……。その為にも、是非ともこのページは2つ合わせてご覧下さい! まずはホワイトチームから、主人公の辻煙を演じた三宅弘城と、その恋人・日田美果を演じた新谷真弓の登場です!



それなりに流れているんですよ

——お2人の役は、独特の痛みが伝わる役だと感じたのですが、これらの役をロングラン公演で演じ続けるのは、ある種のしんどさを感じませんか?
新谷 私は幕が開くまでの方が精神的な具合が良くなかったです。自分の気持ちを込めれば込めれば

どぐらぐらしゃうから、そのバランスが取れない感じ。幕が開いてからは、逆に「こういうものかな」と分かった所もあります。
三宅 僕はそんなに、煙をやるのはしんどくないです。何ていうか、それなりに流れているんですよ。煙自身はちょっと分裂症みたいな所があるけど、僕の習性なのか癖なのか分かりませんが、僕は比較的賢いので、体質的なところは、自分の中で察すると、別にしんどくないですよ。観てくれた人によく「ストイックな役で大変でしょう?」とか言われるんですけど、全然ストレス溜まってないです。
——肉体的な疲労は?
三宅 そりゃ、疲れてないと言ったら嘘になりますけど、でもまあ、(公演、始めの頃に比べたら)だいぶ慣れたんじゃないかな。体調もちょうどおかしな感じ。急に寒くなった日があったじゃないですか?

な部分を感じたりはしますか?
新谷 煙みたいに「結局オナラが「面白い」みたいなのを言いつくしたらどうしよう?」と感じた時期はありましたね。
三宅 いや面白くない、オナラは!新谷 えい!?……じゃあ、いいです、それで(笑)。でも、それほどKERAさんじゃないですよ、煙は。出来事としては「こんなことあったのかな?」って少し思うけど、人物像は全然KERAさんじゃない。
三宅 (煙の)お父さんのシーンはすごくあるんだろうな。お父さんのこと、大好きだったんだろうな。あつて思っています。

①あなたにとっての「俳優への第一歩」は?

②当時の自分へアドバイスを一言

三宅弘城

①20歳の時「このまま就職するのかなあ?」と不安になってたんですけど、その時たまたま(劇団)健康を観たことかな。僕、それまで全く演劇に興味なかったんですけど、健康を観て、キャスト募集して書いてあったから応募したんです。
②「覚悟しときなよ!」が「知らないよ?」か、どっかだ。大変だし、色んな意味を込めて(笑)。うーん……。やっぱり「知らないよ?」かな。
新谷 真弓 演劇をやりたいという初期衝動で言えば、高校の頃は自分で作演出したりしてたんですよ。その時はアングラが好きで、今思うと選択肢がなさすぎなんですけど、自分の中では「アングラに行くか、ナンセンスに行くか」で迷ってたんです。それで、某有名アングラ劇団とナイロン100℃を観て、「今やらんだったらどう考えてもナイロンだろう」と思って(笑)。そのまゝオーディション受けて、受かったのが第一歩かな。19歳の時でした。
③「居酒屋に行ったら、ちゃんとビールのお酌をするように!」ですかね(笑)。



三宅弘城 東京都出身。大学在学中に観劇した劇団健康に入団。劇団健康解散後はナイロン100℃の旗揚げに参加し、以降ほとんどの公演に出演する。2チーム制の今作では、ホワイトチームで辻煙の恋人・日田美果を演じた。

新谷真弓 東京都出身。95年に「ナイロン100℃」のオーディションに合格。以降ほとんどの公演に出演する。2チーム制の今作では、ブラックチームで辻煙の恋人・日田美果を演じた。



一流の魔法使いであるウィザードトリアンプは、登場も下手で華やか。



姫を悪漢から助けるシチュエーションから、謙虚さを学ぶための書き割り道楽。



魔法使いのスキルを身につけるための様々な修行が行われる。身のこなしも大切。

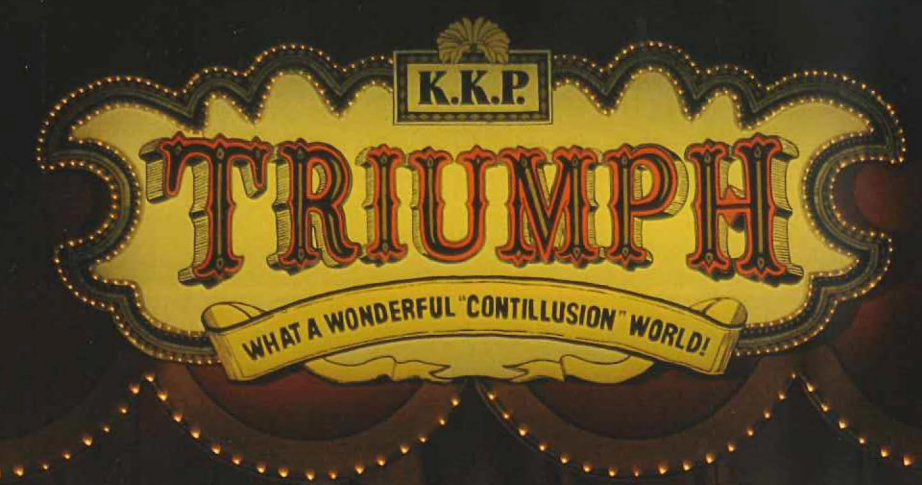


今まで何も達成したことがないカフカは、自分は魔法使いになれると、出て行くことを決める。



魔法使いになるための社会のルール講座。カフカはとんちんかんな答えを連発。

人より結果が出るのが遅いカフカが小学校1年生のときに描いた朝顔は、小学校3年生で咲いた。



K.K.P.#6 TRIUMPH

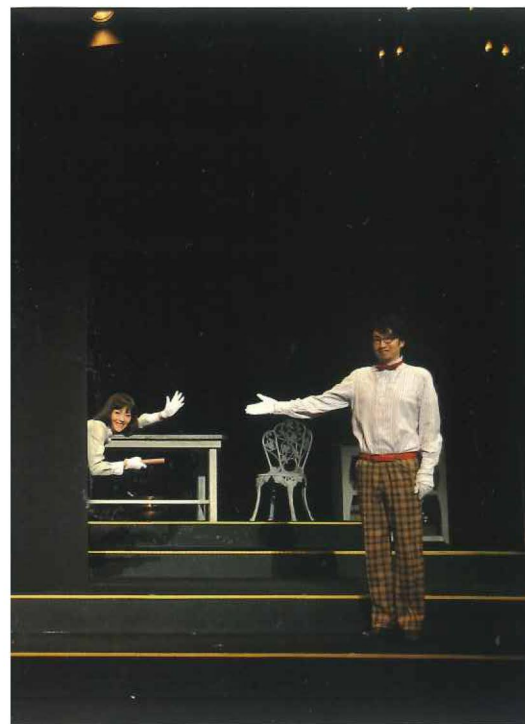
作・演出・出演◎小林賢太郎 出演◎YUSHI大綱若博 森谷ふみ
音楽◎田中知之 (Fantastic Plastic Machine)
8/23～9.3◎本多劇場、9/11～15◎新神戸オリエンタル劇場、
9/18～19◎アステールプラザ中ホール、9/26～28◎まどかぴあ大ホール、10/2～4◎かでるホール

小林賢太郎の演劇ユニット「K.K.P.」が満を持して挑戦した新しいジャンル、
コント+イリュージョン=「Contillusion」。

『TRIUMPH』は、日常から少し外れた場所で起こった見たことのない、不思議な不思議な魔法の物語。

することなすこと人より結果が出るのが遅い主人公・カフカ。彼は、いつの日からか、最初から何もしない、何も望まないことを選択する。ある日、カフカの前に現れた一人の男。彼はカフカに、「合格」と告げる。実は彼は魔法使いの召使いで、あと3日で存在が消えてしまう主人の代わりになってくれる、からっぽな人間を探していたというのだ。「からっぽな人間」として、後継者に抜擢されてしまったカフカ。果たして魔法使いになれるのだろうか？





新しいハードルが見えたので どう越えようか興奮しています。

カードマジックの傑作に「トライアンフ」というマジックがあるという。それは、表裏ぐちゃぐちゃに混ぜたランプが二瞬でそろい、観客の選んだ一枚だけが表向きになるといふもの。表と裏、混沌の中から浮かび上がる特別な一枚。「このマジックの構成が今回の公演には入っていたんです」と、公演終了後、数日しか経っていないとある日のインタビューで、小林賢太郎は言った。

——「コントとイリュージョンを組み合わせるという新しい挑戦でしたね。」

新しいことに挑戦したつもりですし、成立させることもできたと思うんですけど、今回の公演は、今までになく終わり心地がないんです。「もっとできる」という欲が強いというか。もちろんお客さんに中途半端なものを見せてしまったという意味ではないですよ。これによってまた新しいハードルが見えたので、それに興奮している感じです。「越えてみたい」という欲が芽生えましたね。

——今回はマジシャンのYUSHIさんがゲストとして出演されたわけですが。

YUSHIさんとは、同じ「表現」の仕事をしている者同士だから、ハナから通じあえる部分もあったんですけれど、逆に、演劇とマジックの言葉の違いみたいなことをきちんと伝えるのに、意外に時間がかかりました。完成までの流れとかベースとか、演劇屋にとつての暗黙の了解をひとつひとつ言葉にして伝えていかなければならない。そういった作業も含めて、僕の司令塔としての力量が問われる作品だったと思います。稽古場では右往左往してましたね。——マジシャンの方とやることによって、本物に近い魔法を見せてもらえた気がします。

僕の中でひとつ、本格的なマジックは持ち込んではいけないうとしてタブーにしていたんです。マジックとコントは、上手いこと相容れないんじゃないかという疑いがあつたから。僕は趣味で手品をやっているし大好きですけど、手品師ではないので僕

にしかできないマジック的表現を作るべきだという気持ちでやっていたんです。でも、今回あえて直接的な表現に踏み込んだのは、手品を使わずにできる手品っぽいことが、今までの作品の中で大抵できたんじゃないか、という風に思ってたからなんです。「TAKEOFF」で飛行機を出したりとか、「ボツネ」で手のひらから炎が立ち上がったりと、YUSHIさんに教えてもらいながらじわじわじわじわとならしていったら、「よし」と思えるタイミングが来たので、今回満を持して踏み切ったという感じです。

——長年一緒にやっているスタッフさんたちからこそできたんでしょうね。

スタッフサイドにはこの場を借りてあやまりたいです（笑）。いろいろと無理を言ったから、僕のことにはムカついてたと思いますよ（笑）。でも、僕はどうしても舞台でマジックをやりたいかつたんですよ。——キャストイングのポイントはその世界観を共有できる人ですか？

今回の作品には正確な演技がすごく必要だったんです。タイミングとか、そういう意味ではリズム感というか音感というか。あとはある種な優等生な部分を持っている人が欲しかった。でもキャストイングの段階ではそんなに詳細な内容は決まっていなかったんですけど、きつと、物珍しいものになっていくだろうなという予感を感じていたので、できるだけ真面目な俳優さんをお願いしました。不真面目や自由度が要求される芝居もあると思うんですけど

ね。——また新しいことが始まったという感じがしました。

今回ほど僕が成長を要求された公演はなかったです。脚本と演出と役者、すべてをやるうと思つたときの、その真ん中にあるものの変遷がわかつたという。非常にコミュニケーション能力みたいなものを問われました。「この部分をもっと頑張りなさい」というところがいくつかハッキリしたので、それを今後の課題にしていけば、成長のチャンスがあるのではないかと。とにかく芝居を作るのが上手くなりたいですね。僕は恵まれていると思うんです。僕が「こういうのをやりたい」と言うと、たくさん大人の人が動いてくれる。賛沢は言つてられないですよ。だからこそ大きな人になりたい。言い換えれば大人なのか（笑）。多くのことを勉強させてもらった公演でした。

すごく賛沢なものを作りたいという気持ちがあります。その賛沢というのは、セットにお金がかつてるとか、手品も見れた、衣装もかわいかったという賛沢じゃなくて、僕にしか出せない充実感のある時間。「最高級のコント」を、責任を持って作つていきたいですね。——確かに、小林さんの作るコントは、賛沢な気持ちになれます。劇場は応接間なんです。表現者の居間じゃない。お客さんをもてなすのが僕たちの仕事。接待です。あの手の手です（笑）。「お客さんに楽しんでもらうのは自分たちが楽しんでない」という言葉をよく耳にしますけど、お客さんを楽しませることと自分たちが楽しむことは、お客さんを楽しませることのほうを先に考えないと絶対にダメだと思つてますよ。それがうまくいって自分たちが楽しくなつていって、それがまたお客さんに伝わればいい。そこを錯覚しないように、これからも作品を作っていくといいですね。

①あなたにとつての「俳優への第一歩」は？
入り口には漫才とかコントとかがあって、いつの間にか職業に「俳優」が加わった感じなんです。はたしてはじめての第一歩はどこだったのか……。
②当時の自分へアドバイスを一言
もうちょっと人の話を聞きなさい。



小林賢太郎

こばやしけんたろう 73年生まれ、神奈川県出身。96年に多摩美術大学の同級生、片桐仁とともにラーメンズを結成。構成・演出をすべて手掛けるコント職人。自身の作・演出による演劇プロジェクト「K.K.P.」の他にも、ソロ公演「POTSUNEN」「NAMIKIBASHI」「大喜利猿」「Symmetry5」など、様々な企画、ユニットを立ち上げ、積極的に活動中。小林賢太郎のしごとを網羅した公式HP: <http://kentarokobayashi.net/>

K.K.P.#6 TRIUMPH



毎回注目の若手俳優がそろった“オールメーブル・シリーズ”は、シェイクスピア喜劇が本来もつ高揚感を、いとも自然に思い出させてくれる。瑞々しい男優たちのみで男女の恋の駆け引きを描くこの『から騒ぎ』でも、その点は健在。彼らのふとした眼差しで、ためらう指先で、観る者は恋のかたちをいとおしくなぞるのである。



彩の国シェイクスピア・シリーズ

演出◇徳川幸雄 作◇ウィリアム・シェイクスピア
出演◇小出恵介 高橋一生 長谷川博己 月川悠貴 吉田鋼太郎 窪川哲朗 他

から騒ぎ





イラスト：江口寿史

桜美林大学

総合文化学群

演劇コース

俳優養成だけではなく、コンテンポラリーを中心としたダンス、また制作、演出、舞台美術、照明、音響などのスタッフワークやアートマネジメントに至るまで、演劇上演に関するあらゆる要素に対応したカリキュラムを用意。理論では、歌舞伎や新劇、日本の現代演劇、ギリシャ悲劇、シェイクスピア、イブセン、チェホフ、ベケットなどの海外演劇を幅広く網羅。演劇学校への留学も積極的に行っています。

音楽コース
造形デザインコース
映画コース

リベラルアーツ学群

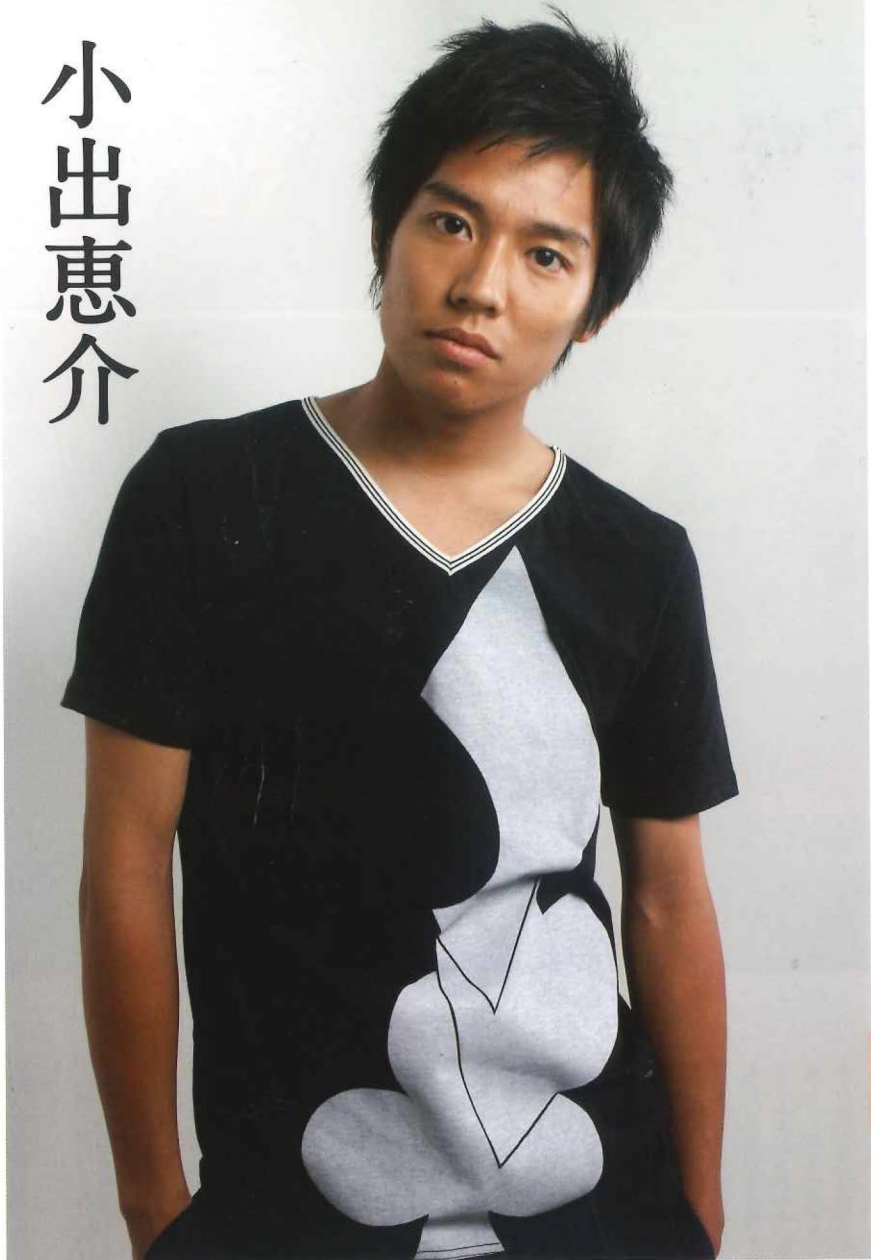
ビジネスマネジメント学群

健康福祉学群

【資料請求・お問合せ先】
桜美林大学
インフォメーションセンター
〒194-0294
東京都町田市常盤町3758
TEL: 042-797-1583
E-mail: info-ctr@obirin.ac.jp
URL: http://www.obirin.ac.jp



小出恵介



こいけいすけ 84年生まれ、東京都出身。小学3年生で「日本一の男の子グループ」のメンバーとしてデビュー。その後、「白痴」「バカ」などのテレビドラマに出演。2004年に映画「ROCKY」に出演し、大ブレイク。現在は俳優として活躍中。

もっと舞台を経験したい

——舞台はよく観るそうですね。
学生の頃は映画ばかり観てたんですけど、今は舞台もよく観ます。こないだはナイロン100℃の「シャープさんフラットさん」で、初めてWキャストの両方を観るという経験をして、こんなにも役者によって印象が違うんだと面白かったですね。ますます舞台上に立ちたい！と思った瞬間でした。
——現在、初舞台の公演中ですが（笑）、もっとですか？
もっとたくさん舞台上に立ちたいです。なにより稽古が面白かったですよね。蛭川さん

での演技をそのままやるわけでもない。両方の違う点と生かせる点のバランスというのは意識していますね。
——とはいえ、蛭川作品の主演ということへのプレッシャーはありましたか？
僕は演技の訓練をほとんどせずに俳優になったので、今まで観てきた蛭川さんのシェイクスピアの世界を突然作れと言われてもムリなのは、分かっていたんですよ。逆にそれっぽいマネをして上滑りになるのだけは避けたかったです。だから「出来ないことはしないけど、やれることはやる」という気持ちでした。



①あなたにとっての「俳優への第一歩」は？
高校3年生の時に、自主映画を撮り始めたのがきっかけです。映画監督をやりたいって思ってたんですけど、人手が足りないんで俳優としても出演していたんです。それでふと、俳優をやってから撮る側に回るのもありかな？と。実際に俳優になってからは、そんな簡単に映画監督になれるもんじゃないと理解しています（笑）。
②当時の自分へアドバイス一言
そんなわけで、純粋に俳優になりたいって始めたわけじゃないから、何も言えないです（笑）。でも、よく処女作はその人のいい部分が出てくるというし、その自主映画の演技もなかなか好評だったような……。なんとなくですけど（笑）。

との稽古場は、もちろん厳しい時もたくさんありましたけど、一個の役柄を一月かけて作っていく過程、自分の中の引き出しを探し回って、ひとりの人間を作り出していく過程がたまらなく楽しかったです。公演も、楽屋ではエネルギーを抑えて疲れたみたいになっていますが、本番の2時間半を役に没頭できるのが本当に楽しいし、嬉しいですね。これから、ぜひ色んな舞台を経験してみたいと思います。



2時間半を役に没頭できる嬉しさ

主ドン・ペドロ、親友クローディオと共に凱旋の途中でメッシーナに立ち寄ったベネディック。知事の養女ビアトリスとはロゲンカばかりの仲だが、跡取り娘のヒロにクローディオが恋したことから予想外な展開へ。初舞台、シェクスピア、蛭川幸雄演出という三重のハードルを前に、小出恵介はベネディックをどうとらえたか。

役の余白を埋めていく

——初舞台の本番を迎えて、今の心境は？
今日（取材時）で4日目なんですけど、初日よりだいぶ落ち着きました。観客の反応を楽しもってまだまだ足りないんですけど、ゆとりも少しずつ出てきましたね。
——笑いのシーンでは客席を沸かせていて、初舞台とは思えない落ち着きを感じたのですが。
基本的に役柄ののっけで演じているだけなんですけど。実は初日で、5行くらいセリフが飛んで頭が真っ白になったことがあったんです。結局思い出したので良かったんですが……。それがあつたから、今は落ち着いてやれている気がします。
——小出さんは近年、映画出演が続いていますが、そこらは等身大の役が多いですよね。今回は全く異なるシェイクスピア物というところで、戸惑いは？
確かに自分とは、年代や国や生活習慣などが全然違う役。だけど映像では嘘をつけない部分で、舞台ではリアルに見せることができる、その作業が楽しいんですよ。想像して役をつくっていく余地があるという。日本人で24歳の僕を、お客さんがベネディックだと思えたのなら、それはベネディックとなる。そういうところも面白いと感じています。

やれることは全てやりたい

——小出さんのベネディックは、シェイクスピア独特の修辭も現代の若者のナマの言葉で聞かせるのが不思議です。
蛭川さんには「焦らなくていいから、お客さんに分かるようにセリフを言ってくれ」とだけ言われました。僕自身は、台本を読むとウワツと長いセリフが書いてあるけど、セリフの二つとつを読むと納得出来る修辭ばかりだな、と思えたんです。イメージしてみると、ああ、ホントだ、って。だから自分の実感も込めてセリフをしゃべったほうが、お客さんに伝わりやすいかなと思って演じているのは確かです。

違う点と生かせる点を感じて

——ちょっとした仕草やため息などを漏らす拾っていく映像作品と、虚構に虚構を重ねる本作のような舞台作品との違いは、どう感じていますか？
細かい演技って、やっている役者の中では気持ちいいものなんです。でも舞台はそれがお客さんに伝わらなければ意味がないと思うんです。かといって、細かい部分を全く無視していいのかわからない。自分が実際にこう思うという感情をもちつつ、こういう気持ちなんだよというのをお客さんに分かりやすく、一定の型で見せていくという状態にもなければ最高だと思うんですけどね。
——映像と舞台のどちらかに偏らずに、両方でデビューに活躍されている俳優さん多いんですけど、その点を的確にとらえているという点も素晴らしいですね。
本当にそう思います。本作に挑むにあたって、今まで映像で僕がやってきたことと全然違うことをやるのかといえば、そんなことは決まっています。もちろん、映像

です。
——その声も、ナマで聞くと改めて太くいい声だな。
この舞台をやるまで気づいたことにはなかったんですけど、今回どんなに疲れていても声は壊れないので、それはよかったかなと思います。それでも長いセリフでは意味をもちとちゃんと伝えたいという気持ちも強くなるし、公演は新潟、愛知、大阪公演も含めれば一ヶ月以上あるので、その間にやり残したと感じていることをどんどんやっていきたいです。

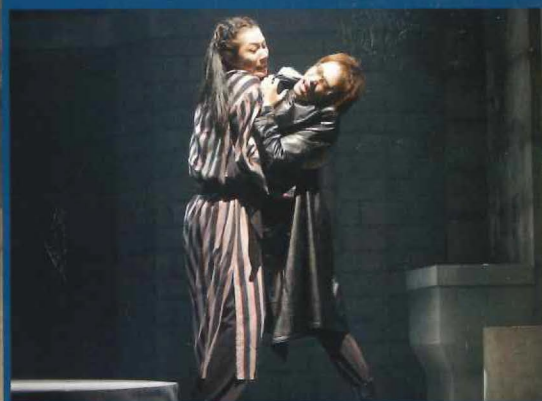
——相手役のビアトリスは高橋さん。率直に言うてどうですか（笑）。
遠くから見ていると、キレイに見えるときがあるんですよ。近くで見るとやっぱり男なんです（笑）。そこは、芝居の後半、恋人同士で見詰め合うシーンが増えてきて、段々気持ちが乗ってくることでクリアしてですね。キスシーンも思い切っちゃってます。



西暦2999年。人々は生殖能力を失い、この世界はただ1人の聖母マザと、彼女の産んだ数万の息子たちで形づくられていると信じられていた。だが、そのマザが祭礼の日に暗殺されてしまう。マザの暗殺者グリーンジャ(笠原浩夫・曾世海司)と、疫病神と恐れられるアシジン(仲原裕之・岩崎大)は、ある日砂漠で「夢の子供」キラ(荒木健太郎・松本慎也)と出会う……。

原作◎萩尾望都 脚本・演出◎倉田淳
出演◎笠原浩夫 曾世海司 仲原裕之 岩崎大 荒木健太郎
松本慎也 青木隆敏 三上俊 林勇輔 舟見和利 前田倫良
奥田努 篠田仁志 吉田隆大 渡部結士(客演) 山崎康一
石飛幸治 藤原啓児 河内喜一郎 他
8/28～9/28◎紀伊國屋ホール

都市編

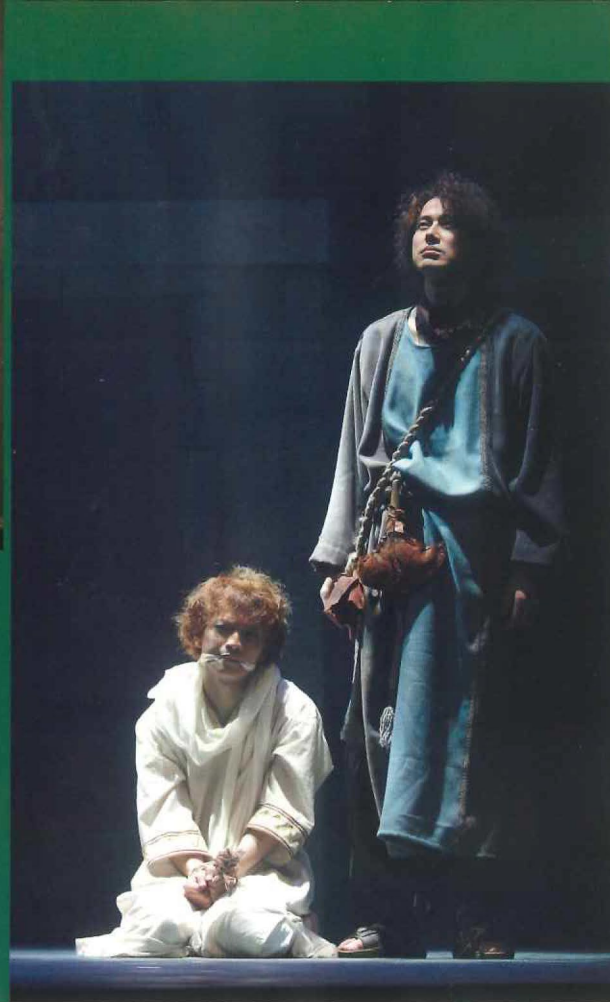


砂漠編



Studio Life マージナル

萩尾望都作品などの少女漫画や、耽美的な文芸作品など、幅広い題材を俳優のみで表現し続けているStudio Lifeが、萩尾望都作品のなかでも特に人気の高いSF大作「マージナル」の初舞台化に挑んだ。不毛の砂漠に暮らす人々を中心にした「砂漠編」、地球をコントロールするセンターの人々を中心にした「都市編」の二部構成で描くことで、対極をなす二つの世界で起こる物語が絡み合う様をしっかりと描き出し、「マージナル」という作品の持つ奥深いテーマを強く印象づけた。



青木隆敏

あおきしげと◎滋賀県出身。00年にStudio Lifeに入団。以後、「トーマの心臓」「死の泉」「バサジェルカ」「夏の夜の夢」などの劇団作品に出演。外部出演舞台に「透明人間の蒸気」がある。俳優以外にも、ミュージシャンとしても活躍している。

次回予定◎Studio Life「死の泉」「バサジェルカ～女船客～」11/28～12/14◎天王洲 銀河劇場

①あなたにとっての「俳優への第一歩」は?
映画の学校に通っていて、そろそろ就職活動をしなと、と思っていた矢先に、Studio Lifeが萩尾望都さんの「トーマの心臓」のキャストオーディションをやるということを知って、「イグアナの娘」で萩尾先生の作品がすごく好きになったので、この方の作品を体現できれば自分のこれからの人生に絶対プラスになると思って、キャストオーディションに応募して、合格したのがきっかけです。19歳のときでした。

②当時の自分へアドバイスを一言
「消えないで」(笑)。僕、時々消える子なんで、そのたびに皆さんに迷惑をかけてるんですけど……。もちろん休んでる期間もいろいろ経験したり音楽をやったりして大事な時間だったし、それもあって今の僕だと思うんですけど、やっぱり続けていたものを一回辞めちゃと、リスタートするのが大変で。だからずっと続けたほうがいいよ、って言ってあげたい。

抑制した演技の表現方法
僕は今までは、結構脳でどぎつい個性を発揮してお芝居に荷担していくというタイプだったんです。倉田さんからは昔から、小さい役でも二癖ある役をいただくことが多くて、でも今回のメイヤードは、さらに三癖も四癖もあるようなハードルの高い役で、しかも都市編ではメインの役どころ。話の本筋を担う役をやらせていただくのは初めてだったんで、なんだか自分のことじゃないような感じがします(笑)。メイヤードはすごく複雑で難しい役だなと思うんですが、自分に近いなとも思います。屈折したところとか、結構一人であるところとか。だから感情的な面では自然とメイヤードのなかに溶け込めたんですけど、抑制した演技というのは今まではあまりしたことがなかったんで、そういう表現方法が苦しみでしたね。すごく痛みを抱えてるんだけど、それを見せないで、押さえ込んで押さえ込んで台詞を吐いた

自分のスタイルが通じた喜び
僕は芝居を始めて8年半経つんですけど、入団したときからずっと自分のなかで同じテーマを追求してやっていたんです。今回初めてそれが人に届いたというか、自分が信じてきたスタイルが通じたという喜びがあつて、メイヤードが開かずのドア

俳優になる
を、重い扉を開けてくれたのかなと思ってすごく感謝してるんです。あと、今までは繊細であることってすごく邪魔で、厄介なことだと思ってたんですけど、すぐ傷ついたり、気が狂ったり、周りからは変な目で見られたりするし。でも今回メイヤードの特殊な繊細さに触れて、あ、繊細であることは悪いことじゃないんだ、と考えるようになった自分がいて。そういう意味でも、メイヤードという役に引き合わせていただけて本当に良かったなと思います。今回、今までいろいろお世話になった方たちが観に来てくださって、「素敵な役をいたでた良かつたね」とすごく喜んでくださって。それが僕も本当に嬉しいですね。でも、「どこが番良かったですか」と聞くと、みんな口を揃えて「都市編のカートンコロ」で一番最後に一人で出てきたところ」って言うって(笑)。そこかよ。一つでもずつと応援してくださった方々はやっぱり感動するみたいで。あれは僕のなかで「27歳の奇跡」って呼んでます(笑)。

余分なものを削ぎ落としてシンプルに
センターが支配する都市での人間関係を軸に描かれた都市編。長官という立場のメイヤードは、自ら手がける「プロジェクト」の達成のため、冷徹に周囲の人々をコントロールする。だが実は彼自身も、カンパニーによってコントロールされ、さらには女性ホルモン投与のせいで身体が女性化していくという苦悩を抱えている。青木隆敏は、痛みを抱えながらも決して他人に見せず冷徹に振る舞うメイヤードの繊細な心を丁寧に演じ、強い印象を残した。

俳優になる
を、重い扉を開けてくれたのかなと思ってすごく感謝してるんです。あと、今までは繊細であることってすごく邪魔で、厄介なことだと思ってたんですけど、すぐ傷ついたり、気が狂ったり、周りからは変な目で見られたりするし。でも今回メイヤードの特殊な繊細さに触れて、あ、繊細であることは悪いことじゃないんだ、と考えるようになった自分がいて。そういう意味でも、メイヤードという役に引き合わせていただけて本当に良かったなと思います。今回、今までいろいろお世話になった方たちが観に来てくださって、「素敵な役をいたでた良かつたね」とすごく喜んでくださって。それが僕も本当に嬉しいですね。でも、「どこが番良かったですか」と聞くと、みんな口を揃えて「都市編のカートンコロ」で一番最後に一人で出てきたところ」って言うって(笑)。そこかよ。一つでもずつと応援してくださった方々はやっぱり感動するみたいで。あれは僕のなかで「27歳の奇跡」って呼んでます(笑)。

すぐに昔の感覚に戻れた
すい久々にStudio Lifeに戻ってきて、メンバーの顔がはちよと変わってるんだけど、やっぱり劇団の雰囲気は一緒なので、本当に数分で昔の感覚に戻れました。十年以上過ごした場所なので。実家で育った人間が何年か東京に出ていても、実家に帰ったらすぐに勘が戻るみたいな、そんな感じだな。それは倉田さんの演出にしろ、メンバーのアンサンブルにせよ、あそこそう、ライフってこうだね、と思えましたね。

この2年半の間、たまにイベントに参加したりしたこともあつて、今一番新しいメンバーでもまったく知らないという人はいなかったんですが、一緒に舞台に立つときにちゃんと台詞のやりとりをしたことがある人たちは少なくない。そういう人たちが絡む、ということがすごく久々で、新鮮でしたね。やっぱりその間、彼らは彼らで、主役には抜擢された人もいれば、主役じゃなくても重い分量の役を振られるようになってきた人もいて、みんな役者としてすごく成長しているなと思いました。メンバーのなかには、「久々に笠原さんが出るから、今回

絶望と微かな希望を抱いて
今回僕が演じたグリーンジャは、このままでは世界は死んでいくと思ってマザを暗殺する……という、要はテロリスト的な存在。これは世界的に本当に良くないことなんですけど、現実にあちこちでテロは行われてますよね。でもグリーンジャを演じていて、ああいうテロリストというのはどこかで純粹な部分があるのかもしれないな、とちょっと考えました。グリーンジャにしても、やっぱり微かな希望を持ちたいという気持ちがあるからこそ、キラと出会って変わっていくんだと思うんです。絶望を抱えながらも、どこかで救われたいという気持ちが残っていて……という部分は、すごく共感できますね。

今回は「砂漠編」「都市編」の二部構成というところもあり、役に感情を乗せて伸びていくというよりも、シーンとシーンの繋がりを感じながらきちんと集中力を

俳優になる
キープすることが必要だと思います。あまり感情を乗せすぎると、そのシーンのその役だけが立ちちゃって、どこかが死んでしまふ、ということになりかねないです。今回はすごく良い意味で、みんな集中力をキープできてるんじゃないかと思えますね。確かに、これだけ毎日コロコロ違う芝居をやっていると、油断できないんですよ。砂漠編と都市編で、微妙に同じシーンが出てきたりするから、ふと「これ何編だったっけ?」とわからなくなったり。複雑です、慣れるまでホント時間かかりましたから。みんなよくやってるなと思います。

①あなたにとっての「俳優への第一歩」は?
影絵という、小中学校回りの仕事をやっていた時期があつて、そこで今のStudio Lifeの座長の河内さんと知り合いました。そのときに役者をやってみようかな、ちょっと覗いてみようかな、と思って入団したのがきっかけです。24歳くらいのときですね。

②当時の自分へアドバイスを一言
飲み代にお金遣うんだつたら、ちゃんと自分を磨くことにお金遣ったほうがいいよ、と言ってあげたいですね(笑)。無駄金遣うんだつたらちゃんと貯めて、レッスン行くなり、芝居観るなり、そういうことしたいほうが後々楽になるよ、と。

集中力をキープすることが必要な芝居

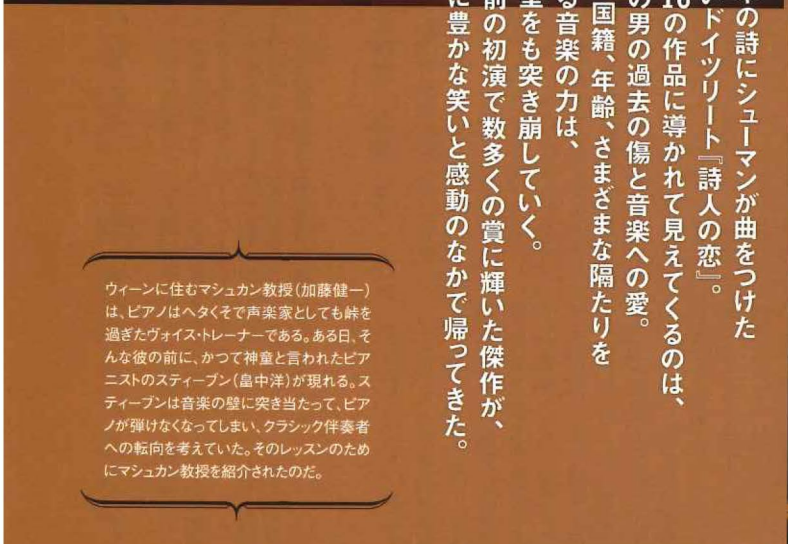
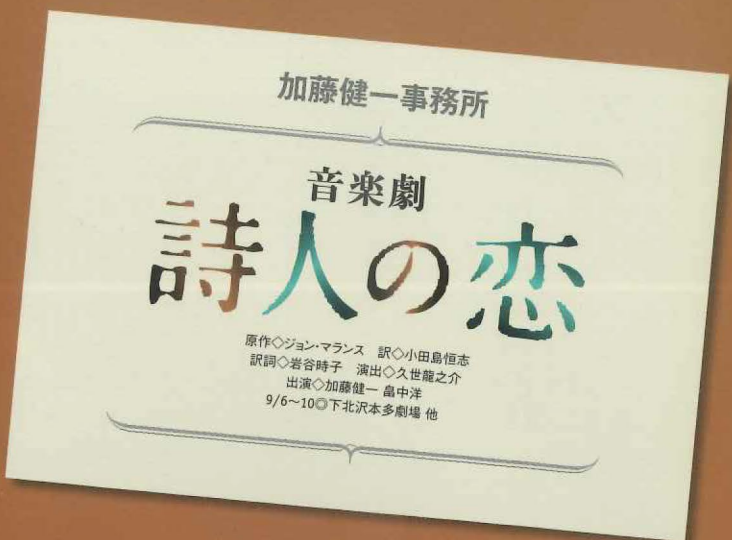
「マージナル」のストーリーの骨格を成す、キラ、アシジン、グリーンジャの3人の人間関係を軸に描かれた砂漠編。ダブルキャストでグリーンジャを演じた笠原浩夫は、約2年半ぶりにStudio Lifeの舞台に立った。長身でどこか優雅な動きと、ちよとした仕草が様になる独特の華がある彼。2年半の間、外部の舞台に立ち続けた彼の演技力はさらに磨き上げられ、やっぱり彼こそがStudio Lifeの看板なのだ、と改めて感じさせられた。

笠原浩夫



かさはひろお◎宮城県出身。92年にStudio Lifeに入団以来、劇団の看板俳優として数多くの劇団作品に出演。近年では外部でも活躍している。主な外部出演舞台に「メディア」「魔界転生」「錦鯉」「MIDSUMMER CAROL～ガマ王子VSザリガニ魔人～」「サンシャイン・ボーイズ」などがある。

次回予定◎CS京都ch「うんちく男酒」オンエア中



ハイネの詩にシューマンが曲をつけた美しいドイツリート『詩人の恋』。その16の作品に導かれて見えてくるのは、2人の男の過去の傷と音楽への愛。人種、国籍、年齢、さまざまな隔たりを超える音楽の力は、心の壁をも突き崩していく。5年前の初演で数多くの賞に輝いた傑作が、さらに豊かな笑いと感動のなかで帰ってきた。

ウィーンに住むマシュカン教授(加藤健一)は、ピアノはヘタクソで声楽家としても峠を過ぎたヴォイス・トレーナーである。ある日、そんな彼の前に、かつて神童と言われたピアノニストのステイブン(島中洋)が現れる。ステイブンは音楽の壁に突き当たって、ピアノが弾けなくなってしまい、クラシック伴奏者への転向を考えていた。そのレッスンのためにマシュカン教授を紹介されたのだ。

音楽によって 救われる 2人

三度目の舞台となった『詩人の恋』で、ドイツリートをマイクなしで歌ってみせる加藤健一。

その朗々たる歌声と、よれよれの老人姿でのユーモアに満ちた演技のギャップは、ベテランならではの余裕と可笑しさ。

だがその素顔には、演劇という表現に全身全霊をかけて挑んでいる真摯さが溢れている。

マイクなしで歌う

「舞台で、みごとなドイツリートを披露されますが、そのためにヴォイス・トレーニングを受けているんですね。」

この作品を上演したいと思ったとき、ドイツリートを歌うのが不可欠でしたから、5年前の初演のときにまず1年くらい習いました。そのあと06年に再演もあつたので、ずっとクラシックの先生について訓練しています。ドイツリートはマイクなしでオペラのかたのように歌わなくてはならないですよ。しかも公演会場によっては、1500人とか2000人とか入るホールもあつて、そこでもマイクなしで歌うわけですから。

「すごいですね。もともと舞台では、歌手の役など演じていらつしました。が、レベルの違う勉強をされたんですね。」

僕のマシュカン教授は「応、声楽の先生の役

ているのがうまいですね。

「すぐお客さんも笑ってくれるんですね。ストーリーだけ読んだら、笑えるようなものではないんですが、これだけ美しいクラシックの曲を使いながら笑いをとるというところが、この戯曲のすごさだと思います。」

芝居の基本は2人から

「加藤さんのマシュカン教授は、ちょっと人が悪いところがありますね。例えばあけるふりしてバン代を取るとか。」

変人をつくるというのが最初の狙いですが、ここから、生徒がつかない先生というからには、どこかクセがあるんだらうなど、それに相手のステイブンをもって普通じゃないんですよ。4歳の頃から神童と呼ばれてきたピアノリストですからね。また演じる島中洋さんが、ステイブンを非常に気に入って、どうしても「ダッハウ」というこの作品に出てくる収容所を見に行きたいからと言ってきて、再演の前に行ってもうたんです。そのことで役の上でも変化がありましたし、そんなふうに関わりが変化すると、やっぱりこちらも引き出されますね。

2人きりの芝居ですが、だからこそのたいへんさもあるのではないのでしょうか？」

僕は芝居の基本は2人芝居から、と思ってるんです。1人芝居も経験していますが、芝居+芸という部分が必要で、リアルなだけでは1人芝居はもたない。浪曲とか落語とかがそうなんです。ちよつと誇張して見せないといけない部分があります。そういう点では2人からがお芝居で、ちゃんとコミニケーションができて、相手を感じながら自分も生きていく感覚というのが、やっぱり楽しいんですよ。この舞台でも、お互いに毎日ちよつとずつ違うことをやるんですが、お客さんにも反映して、笑いの場所も毎日違うんです。

「アドリブとかもOKなんですか？」

いや、セリフは基本的に同じなんです。毎日、気持ちちは違いますから。でも島中さんは、どんな球を投げても受け取ってくれるので助かります。暴投はないし、お互いに信頼しあつてやります。

「その呼吸がいはば合つて、それぞれテンションがあがるところが、物語の後半のお互いに

自分の本心を出していくところですね。

2人で盛り上げていくことも必要なんです。大事なことは自分のなかで盛り上げていく作業なんです。マシュカンは今日も自殺未遂をする。そういうところに自分をもつていって真剣にそれをする。それがいちばんたいへんだし大事なんです。マシュカンとしては、ステイブンが現れたことにより、それまで自分が固くフタをしていたものが揺さぶられて、ちよつとフタを開けてしまふ、そういうプロセスもあるものでやつて本当にマシュカンがあります。

演劇に救われる？

「最後はやつと心穏やかになります。が、音楽によって救われる2人だし、美しい音楽で観客も癒されますね。」



①あなたにとっての「俳優への第一歩」は？

高校2年のとき演劇部ができて、それまで帰宅部で、何もしてないなら入れと言われた。でもあまりにも活動はしてなかった。19歳で、またちよつと血が騒いで小沢昭一さんたちがつくった俳優小劇場の養成所に入りました。そこも1年半で解散してしまつたので、飲み屋などで知り合った仲間と新芸という劇団を作ることに。でもバイトしたりみんな忙しくてバラバラになつて。その頃、私だけつかこうへい事務所に誘っていただいて舞台に出るようになり、つか事務所の解散後、加藤健一事務所を作るといふ形で今にいたります。

②当時の自分へアドバイスを一

非常に真面目な部分と不真面目な部分がいっしょくたになつて、勉強もしてたし、楽しく学んでいたんで、それはよかったなと思います。一生懸命遊んでました(笑)。夜中とかこっそり悪から劇団に入り込んで、中で寝たりみたいな(笑)。それくらい稽古場にいるのを楽しんでましたから、いい青春だったのではないのでしょうか。



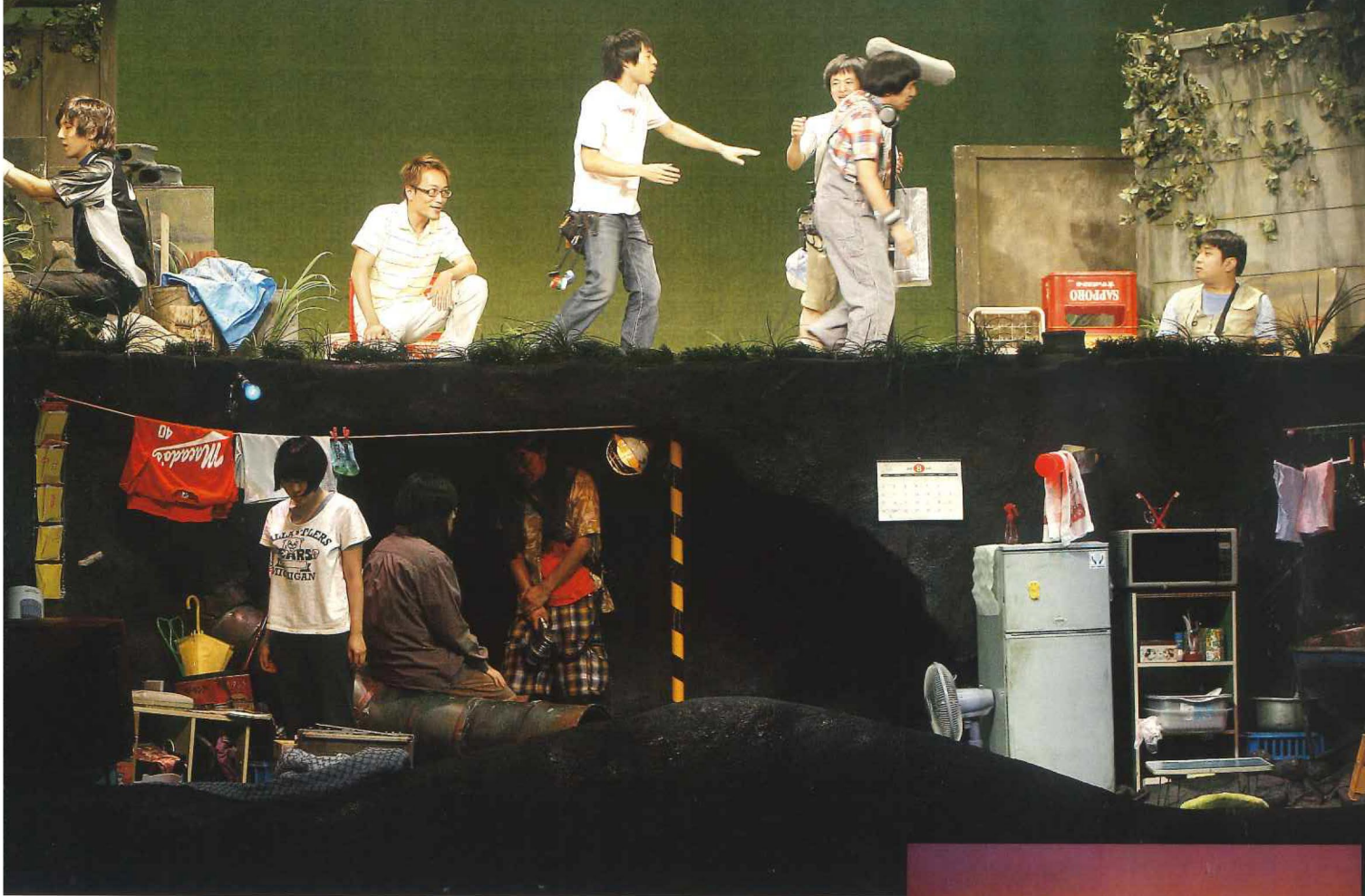
かとうけんいち○俳優、静岡県出身。80年に1人芝居『審判』上演のため加藤健一事務所を設立。86年から俳優教室を開設して、若い役者たちを育てている。また戯曲遊びにはじまるプロデュースの才能や役者としての実力で、たくさんの良質な舞台を生みだし、数多くの賞を受賞している。現在公演中の『詩人の恋』は、04年に芸術選奨をはじめ朝日舞台芸術賞、読売演劇大賞、紀伊國屋演劇賞など6つの賞に輝いた作品。

次回予定○加藤健一事務所「川」を越えて、森を抜けて109/3/18～29◎本多劇場、3/31◎亀戸・カメラホール

あんなに優しくったゴーレム

作・演出 上田誠

出演 石田剛太 酒井善史 角田貴志 諏訪雅 土佐和成 中川晴樹 永野宗典 西村直子 本多力
5/11 〇東武東上線文化会館 中ホール、5/15~17 〇京都府立文化芸術会館、5/23~25 〇愛知県芸術劇場 小ホール、
6/5~9 〇新・ABCホール、6/17 〇アステールプラザ 中ホール、6/20~21 〇イムズホール、8/19~25 〇あうるすぽっと



「ゴーレムへの想い」を一生分掻き立てられます！

突然ですが、ゴーレム（土人形）って、実在すると思います？ ヨーロッパ企画の新作『あんなに優しくったゴーレム』は、このことをひたすら展開させるコメディ。ゴーレムが実在する（といわれる）町を舞台に、「ゴーレム、ありやなしや」を繰り広げ、最終的には全く別の生き物すら出現するというファンシー且つおバカな物語です。終演後には、これまでほとんど考えたことがなかった（そして、今後もある機会はないだろう）「ゴーレムの存在」について、かなり真剣に想像する自分がいました。その「ゴーレムへの想い」は、出演者陣にとっても、非常に大事な要素だったようで――。

ゴーレムがいる日常とは？

――今作は、登場するキャラそのものがとても面白いなあと感じておりまして、まずは皆さんが演じられたキャラの説明をお願いしたいのですが。
石田 僕はTV番組製作クルーのひとりで、AD役です。
――ある野球選手のドキュメンタリーを撮る為に、「ゴーレムがて当り前に存在する町」へ向かう。
石田 そうです。最初は「ゴーレムなんて信じられないんですけど、色んな事実を目の当たりにして「もしかして本当にこの町に……」と思いはじめたんです。

酒井 あれ、洋書の翻訳だし、難しすぎて誰も読まなかったね……。
本多 僕は、発表する順番が先の方だったから、みんなの様子をつかおうと思って「60%とか適当な数字を言って笑。実際は石田君と同じで「あったらいいな」と思う位かな。」

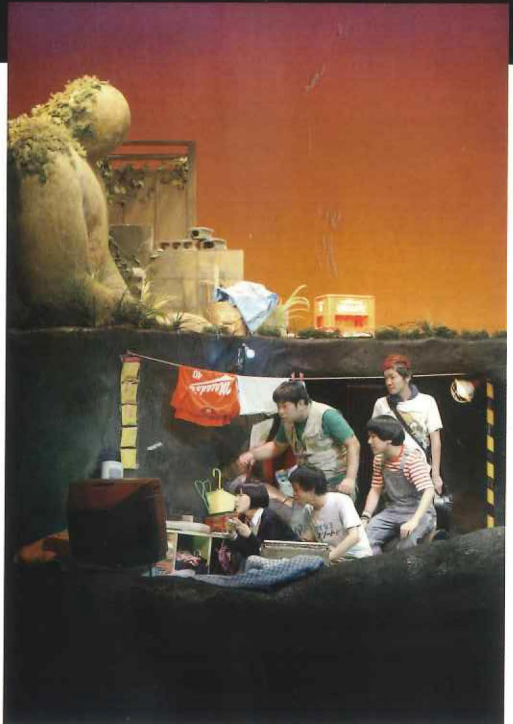
2要素で勝負した90分間

――劇中「お気に入りポイント」を教えてください。
石田 僕は中川さんと永野さんが地下で対立する所が。あそこは僕、台詞ほとんどないので、ほんとに見えただけなんですけど、すごく楽しい。

本多 ……ベガサスを見つけた後のシーンかな。おつきい声出せるから、ストレス発散。
酒井 僕は、普段ではなかなか見られない、僕が中川さんにつつまれる所。一番最初のシーンとか。
石田 あそこは面白いよ。オーブニングの酒井君、好きだなあ。

酒井 あと、ベガサスを見つけた後の本多さんの気持ち悪い声になる。ちょっと喘ぎ声みたいで。
西村 えー？ キモチワルイ。
本多 うるさい！ お前23やろつ！！
酒井 歳関係ないやん笑。

本多 上田君も「揺らぎ」がやりたい、みたいなことをよく言っていましたね。



とあるTV番組製作クルーが、プロ野球選手・神崎（酒井善史）のドキュメンタリー撮影の為、彼の生まれ育った町へと赴いた。順調に進んでいたロケに大きな問題が生じたのは、神崎ゆかりの地である空き地での撮影のとき。彼は、この地にある「土人形」のような巨大な塊を「ゴーレム」と呼び、子供の頃は一緒にキャッチボールをしたと言いつつ始める。慌てるクルーは一旦撮影をストップ。協議の結果、自分達の理解出来る範囲で何とか收拾をつけようとするが、神崎は平然とした口調でゴーレムの存在を語る。どうやらこの町は、昔からゴーレムと共に暮らしてきた町であり、町人達もごく当たり前に「ゴーレム」という概念を受け入れているようなのだが……。

いしだごうた 〇79年生まれ、愛媛県出身。99年、第2回公演「翼よごらんあれが恋の灯だ」よりヨーロッパ企画へ参加し、以降全作品に出演する。
次回予定 〇PARCO&THE GLOBE TOKYO PRESENT「昭和島ウォーカー」11/2~23 〇グループ座、11/27~30 〇シアタードラマシティ 〇「ヨーロッパ企画カウントダウン公演 2008-2009」12/31 〇シアターBRAVA!

にしむらなおこ 〇85年生まれ、奈良県出身。04年、第16回公演「インテル入ってない」よりヨーロッパ企画へ参加し、以降全作品に出演する。
次回予定 〇「ヨーロッパ企画カウントダウン公演 2008-2009」12/31 〇シアターBRAVA!

みたとき。
②もう少し世の中のことを知ったほうがいいよ。
本多力
①高校生のときに観た、同志社大学演劇集団Qの舞台に感動したのが第一歩だった。
②2年後にちゃんと演劇集団Qに入れるけど、その舞台に出てた人達はみんなサークルを引退してるよ。



石田剛太
西村直子
酒井善史
本多力

きかいよしふみ 〇81年生まれ、京都府出身。00年、第5回公演「苦悩のピラミッド」よりヨーロッパ企画へ参加し、以降全作品に出演する。
次回予定 〇PARCO&THE GLOBE TOKYO PRESENT「昭和島ウォーカー」11/2~23 〇グループ座、11/27~30 〇シアタードラマシティ 〇「ヨーロッパ企画カウントダウン公演 2008-2009」12/31 〇シアターBRAVA!

ほんだちから 〇79年生まれ、京都府出身。99年、第2回公演「翼よごらんあれが恋の灯だ」よりヨーロッパ企画へ参加し、以降ほとんどの作品に出演する。
次回予定 〇PARCO&THE GLOBE TOKYO PRESENT「昭和島ウォーカー」11/2~23 〇グループ座、11/27~30 〇シアタードラマシティ 〇「ヨーロッパ企画カウントダウン公演 2008-2009」12/31 〇シアターBRAVA!

①あなたにとっての「俳優への第一歩」は？
②当時の自分へアドバイスを一言
石田剛太
①小学生のとき「オレたちひょうきん族」を毎回見ていて、それを学校でモノマネして笑いをとっていた。ウケると気持ちよくて、人前に出ていくようになった。それが僕の俳優への第一歩だと思います。
②ドリフも見たいほうがいいぞ！と言いたい。「だいたいようぶだあ」が流行ったときも僕はずっと

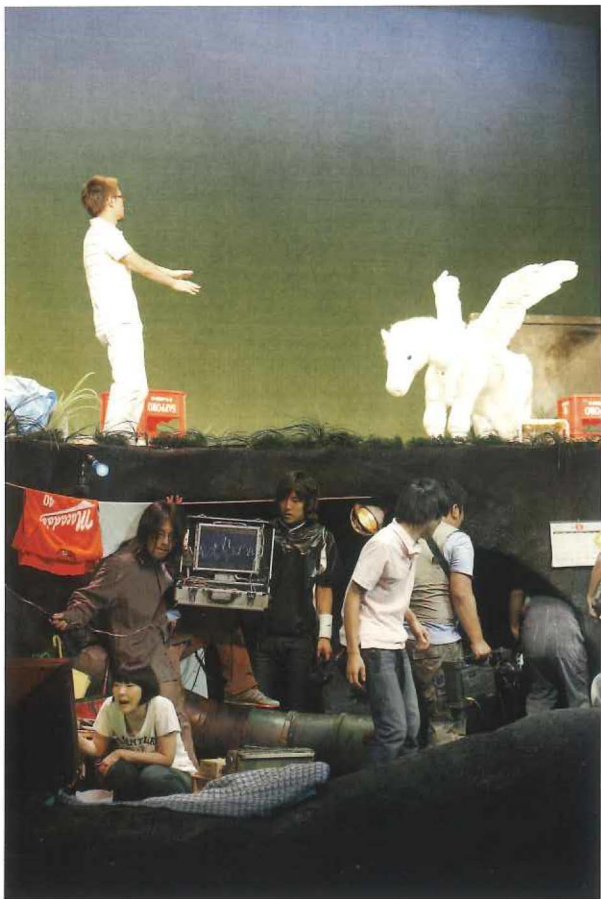
ひょうきん族だったので、少しウケなくなった。友達やの「変なおじさん」を観客としてみていたから。
酒井善史
①小さい時から水泳をやっていたのですが、入った高校には水泳部がなくて、しかもプールすらなくて。まあでも、部活はやりたくて、かといって今更スポーツを始める気にもなれず、「文化系で何か」と思って部活紹介の冊子みたいなものを読みながら、楽器とか道具とか買わなくて良さそうな演劇部になんとか入ったのが、僕の俳優への第一歩です。
②高校だけのつもりで始めた演劇ですが、10年以上たった今でもまだ続けています。逆に、ほぼ同時に入ったフェンシング部（兼部）は半年後に部長になるも、1年後にはもう1人の部員と共に辞め、そのまま部員数が0となり、廃部になるよ。

西村直子

①高校を卒業する頃に、たまたまヨーロッパ企画のオーディション告知を見て、締切日が3日過ぎてたんですけど、思い切って応募して

していること以外は普通の女子中学生って感じですね。
――「ゴーレム少女」という設定も、その言葉の響きも、全てが面白いなあと思っていますが、役作りなどはいかがでした？
西村 ゴーレムという要素を除けばツッパの女の子なので、とにかく「ゴーレムと暮らすことはごく当たり前のことなや」と思い込んでやってました。思春期の女の子のお父さんに対する態度が、ゴーレムに代わっているだけで。
――お父さんの代わりに「ゴーレム」という事実も、想像すると可笑しいですね笑。
稽古時のアンケート結果が……
石田 西村さんがあの役になったのは理由があった。稽古の時に上田君が「見えないモノや超常現象をとの程度信じていますか？」というアンケートをとったんです。その結果をみんなで発表し合ったから、西村さんは「98%信じています」と。
西村 信じてます、はい。

石田 西村さんは「ゴーレムの実在に何の不思議もない」という感性の人だから、そのままあの役に。
酒井 その時のアンケートは割と活かされて、（「ゴーレム否定派役の」中川さんの結果は「5%」。全然信じてない。）
――ご自身の意識と役の設定がリンクする部分がある？
石田 ありますあります。僕は50%位なんですけど、でも「そういうものあるだろうな」と思いたいタイプ。
酒井 僕は80%でした。「こういうことは今後、科学的に説明されていくだろう」と思っています。あと、元々ファンタジーや幻想が好きだったものもありますね。
本多 「幻獣辞典」という厚い本をね、普段から持ち歩いてね。
酒井 普段は持っていないよ！笑。
石田 でも、稽古初日に持ってきてたよ。





柿丸美智恵

①あなたにとっての「俳優への第一歩」は？

幼稚園の劇のマリヤ役です。稽古(?)で声が小さいとダメ出しされました(笑)。二歩目は大学の演劇サークルですね。北海道の果ての出身なので、芝居を始める情報といえは新聞に掲載されている「東映何期生」とかそんな広告らしいものでした。東京に出れば何かきっかけがあるかなと。でも、なんで芝居のサークルを選んだのかは今になってみると思い出せません。

②当時の自分へアドバイスを一言
アドバイスは……。そうですね、あまり酒を飲まないように。イヤ、それはいいか。ガンガン飲んで下さい。苦手な人も聴き取ってください。恋愛も徹底的にしてください。あとはアウトラップな遊びをしてほしいですね。どこでも火が燃えるような人になってほしいです。

柿丸美智恵



江本純子

江本純子

①あなたにとっての「俳優への第一歩」は？

大学の演劇サークルに入ったのがきっかけ。お芝居をやりたいなと思ってはいたんですが、書きたいという願望もあってなぜか演劇を選んでました。それまで舞台を観たこともなかったんですけど、小中学生のときは俳優とか歌手に対する漠然とした憧れってありますよね。そんなのが影響して演劇の世界に来たのかもしれないですね。

②当時の自分へアドバイスを一言
うーん。健康であること、身体を鍛えることに励んでください、ということですかね。私、25歳くらいのときかな、太りだしたんです。毎晩ビール飲んでましたから。30代まで放っておくと理想の体型からは遠くなりますよね。あと、無駄遣いをしない。貯金はしなくてもいいから無駄遣いを減らすのにつけてほしいです。

江本純子

①あなたにとっての「俳優への第一歩」は？

大学の演劇サークルに入ったのがきっかけ。お芝居をやりたいなと思ってはいたんですが、書きたいという願望もあってなぜか演劇を選んでました。それまで舞台を観たこともなかったんですけど、小中学生のときは俳優とか歌手に対する漠然とした憧れってありますよね。そんなのが影響して演劇の世界に来たのかもしれないですね。

②当時の自分へアドバイスを一言
うーん。健康であること、身体を鍛えることに励んでください、ということですかね。私、25歳くらいのときかな、太りだしたんです。毎晩ビール飲んでましたから。30代まで放っておくと理想の体型からは遠くなりますよね。あと、無駄遣いをしない。貯金はしなくてもいいから無駄遣いを減らすのにつけてほしいです。

えもとじゅんこ 78年生まれ。千葉県出身。劇作家・演出家・俳優。立教大学在学中の00年、町田マリーナと毛皮族を旗揚げ、エロナンセンスを武器に独自の世界観で人気を博し、結成5年目の「銭は君」で本多劇場初進出。今年が初主演映画「トモ又の死」(奥秀太郎監督)が公開、TVドラマ「東京少女」(BS-i)では脚本を手掛けている。

次回予定 毛皮族「大好き!!5つ軽演劇ちゃん」12/3〜23のリアルモア地下

かきまるみちえ 70年生まれ。北海道出身。01年に「ボウリング物語」で毛皮族に初参加。以降、重要な役どころで毛皮族作品に参加している。東京タリタリ、ササペンデックス、アーノルド等の舞台に出演。今年6-up presents vol.6「ペガモ星人の襲来」に出演した。

次回予定 毛皮族「大好き!!5つ軽演劇ちゃん」12/3〜23のリアルモア地下

章で読んでいたときにリアルに迫体験できたような気がして。ただ、当初はそれをネタにしようとは思わなかったですけれど。

柿丸 その頃、結構話題になってたよね。私も劇場で観ました。『実録・連合赤軍』は面白かった。江本 映画を観た頃、よその芝居も結構観ていたんですが、確かに面白いですけど、なんか薄味だった。これがお客さんが演劇に求めるものなのかと思う。毛皮族のエンターテインメントはそんな簡単には楽しませないぞという気持ちがあった。ハードでストイックな人々を徹底的に描きたいという思いもありました。それで、今回の作品で愛や純然な欲望が暴力や殺し合いに変わるナリセスを描こうと思いついたら、「アラビアンナイト(アラブ)」と「学生運動」の世界が丁度シンクロしたんです。そしてアラビアンナイト

は子供のための童話だから子供達を主人公にして、学生運動をやっている小学生運動、という設定に行き着いたわけです。

柿丸 簡単に楽しませないって、稽古初日に言っていました。

江本 簡単に得られるカタルシスやハッピーよりも、いっばい傷ついてから得られるカタルシスの方が響かないし意味がある気がして。

あて書きはもうしない？

柿丸 柿丸さんが演じた由実ちゃんの役は、物理的にも役割的にも出番が多かったですね。

柿丸 楽日から3日経って(取材日現在)、こないだ24時間くらい寝たから、役はすべて抜けました笑。小学生の由実ちゃんをやるのは楽しかったです。歌うシーンが多かったけど、江本は酩酊状態でキレてくださいってダメ出しするんです。

江本 柿丸さんは酩酊している状態が一番面白くて怖い。ちょっとしたハイテンションだとイタイ感じの人になっちゃうんですよ(笑)。イタイおばさんにならないよう、酩酊してくれと。カッキーだけじゃなく、今回は全体的にキツかったと思います。どどんハドルを上げてますから。というわけで稽古前に肉体訓練をやるなど肉体改造も取り入れました。要素が増え、難易度

が高い。ダンスしながら歌うだけでもキツイ。台詞もセリフが長いしリアルな会話ではないでしよ。体力だけでなく脳みそにもキツイ。

柿丸 江本の台本にはいきなり「辛い」とか、前後と関係ない言葉が入るからね。

登壇人物それぞれに独自の台詞があつて、キャラクターが際立っていました。独白のシーンが連合赤軍でいう、総括のように見えたのですが、そこは意識していませんでしたか？

江本 そうですね。でも、実際には書いてるうちにどどんやちゃえという気分になつて勢い込んでいったんですけど。

柿丸 七海ちゃん(高田郁恵)のところはものすごい稽古してたね。七海ちゃんのシーンはミラーボール回してたし(笑)。

江本 細かい芝居が好きです。演出はもととと細かい方です。特に表情や仕草ですね。稽古場の距離では大笑いできますけど、それを本多劇場でやると細かすぎて伝わらない(笑)。カッキーなんとなんだけ面白顔をしてるか！筋肉の収縮の具合をスピーディーに見事にやってくれる素晴らしい！

柿丸 でもタイミングが遅れるとイライラしている(笑)。

江本 カッキーの顔は面白いです。殺し合いをしている兵士が見ても笑う顔ですよ笑。

——江本さん演じた小学生運動を牽引する霧島の役は、あて書きと書いたのですが違うんです。

江本 もうあて書きはしていません。霧島の役は最初、柿丸さんで考えていましたから。固定メンバーでやるとあて書きのメリットはあるけれど、役の広がり求めたいんです。稽古場で作れる面白さもあるし、今ウチは徹底して芝居を作れる環境が整ってきているんです。笑いも芝居もできる人がたくさんいる。踊りは下手ですけど、表現能力はあると思います。アスリート志向なハードルは上げていきますよ。

柿丸 毛皮族はいつも大変なんです。スピードも求められるから芝居の段取りと共に給水ポイントまで決めておかないと大変なことになる。息は上がるしほとんどマランです(笑)。



婚約者の馬場(金子清文)との船旅に出た小学校教師の六都子(平野由紀)。が、そこに小学6年生の教え子である霧島(江本純子)ら「小学生運動」を展開する革命霧島左派の面々が銃を携えて現れる。ジャックされ、緊張感に支配される船内。少女たちは革命を目指し海路をゆくが、行き過ぎたリビドーは、やがて船内を大きく混乱させてしまうのだった……。

暴れて嫌になる夜の連続

作・演出・出演 江本純子 出演 柿丸美智恵 羽鳥名美子 高野ゆらこ 武田裕子 延増静美 平野由紀 高田郁恵 金子清文 町田マリーナ(クレジット) 9/27〜10/5 THEATER TOPS

毛皮族初のシアタートップスはいかがでしたか？

江本 200人規模の劇場ということですが、ウチは駅前劇場をよく使っているんですけど、駅前が横に広くて高さが低いのに比べて、トップスは奥行きがあつて天井が高い。横に広さがない分、タイトに見えたよね。9人の出演者がちょうどよく、散らない感じがよかった。ステージ上の階段もハケる為の階段も勾配が急で、危険な現場で。内容的にも緊迫感があつた。演じている世界自体もバックステージも共にストレスフル

——千一夜物語の要素に加えて、小学生革命家たちが船をジャックするという硬派な設定でした。その着想は若松孝二監督の『実録・連合赤軍』から得たのか？

江本 そうです。アラビアンナイトを題材にすることを先に決めていたんです。アラブの人って、テロリストの激しさにしてもバイの大金持ちにしても、ものすごい極端じゃないですか。アラビアンナイトの内容も、メチャクチャですよ。『欲望深い人々』という題材として飛びぬけて面白いなと。ちょうど台本を考えていた4月くらいに、若松さんの映画を観ました。学生運動のことを文

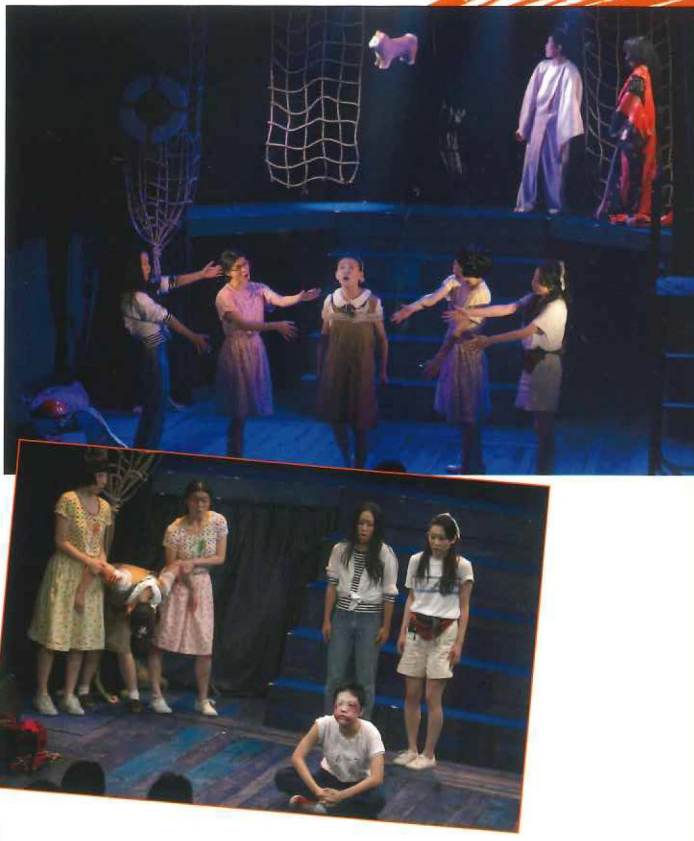
至上のカタルシスを得るために

柿丸 私は前に客演で2回やっています。観ている人には観やすいし、やる側も気持ちいい場所ですけど、今回は移動が多くて大変でした。ウラではハシゴを登りまくりましたね。中腰で移動する場所もあつて、気を抜くと装置で頭を打つ現場笑。

簡単に楽しませない

——千一夜物語の要素に加えて、小学生革命家たちが船をジャックするという硬派な設定でした。その着想は若松孝二監督の『実録・連合赤軍』から得たのか？

江本 そうです。アラビアンナイトを題材にすることを先に決めていたんです。アラブの人って、テロリストの激しさにしてもバイの大金持ちにしても、ものすごい極端じゃないですか。アラビアンナイトの内容も、メチャクチャですよ。『欲望深い人々』という題材として飛びぬけて面白いなと。ちょうど台本を考えていた4月くらいに、若松さんの映画を観ました。学生運動のことを文



それぞれの 一歩

[演劇集団キャラメルボックス編]

「俳優への第一歩」について尋ねても、その反応は個人によって全く異なります。その違いの中から色んな“可能性”を感じて頂ければ……というのが今号の主旨なのですが、この共通質問を「その道の先輩後輩とりまぜて、座談会形式で話してもらおう」というのがこちらの企画。最初の座談会には、演劇集団キャラメルボックスからこの4名にご登場頂きました。90年入団の坂口理恵と06年入団の久保田晶子の「第一歩」は共に小学生だったとか——。まずは、若手俳優と看板俳優の共演が印象的だった『僕の大好きなペリクリーズ』のお話から！

劇団初のシェイクスピア劇

——今作は劇団初のシェイクスピア劇でしたね。

左東 最初に台本を読んだ時は難しく感じました。でも、自分の中に台詞を入れて、それをどう喋ろうかと考えた時、言葉がどうあれ「登場人物の気持ちを掴む」ことには変わりがないんだと気づきました。

坂口 始める前は「シェイクスピアの言葉は馴染みの薄い難解な言葉だ」という不安を、みんなが持っていたと思うんです。でも、途中から「作家が書いたものは、最終的にはその作家にしか分からないんじゃないか？」と思うようになって。「作家が書いた言葉と私」という関係の中で、それに対して自分がどう喋りたいか？というアプローチを考えることが大事なんですよね。

久保田 私は成井さんから「きちんと姫を演じてくればいいんだ。自分を美しいと思ひ込みなさい」と言われました。それから「ローマの休日」のオードリー・ヘップバーンとか見たんですけど、「私とは全然違う……」とか思って（笑）。でも、王女様と私は全然違うから、逆に入り込み易い、思い込み易いというのもありました。

井上 私も、どうしようかと思いました。マリーナ役の序盤の台詞のひとつが「何で嘆いてるんだい？」と尋ねられ、「私がきれいに生まれついたことを」です！

一同 （笑）。

井上 「何だ、この女!？」と思っちゃいました。成井さんからは「本当にキレイに生まれついた子は、キレイだと言われ続けていて、それを疑問に思わないんだから、それでいいじゃん」と言われて。それから、それをイマイチとは思わずに、ただただ、ありのままの事実を（笑）。

一同 あはは（笑）。

自然体を心掛けて

坂口 私は語り部のガワーという役と、小さな役をいくつ

かやっていて「ちょい役はガツンとやって遊ぶ。ガワー役はリラックスしてお客さんに届けよう」と思っていたんですけど、「これはちゃんとと言いかないと」と思うと、結局、語り部も脇役も力が入っちゃうんですね（笑）。

左東 私は以前から「例えどんな役でもお客さん全員が自分を見ていると思え」と言われていて、「そんなことねえだろ」とか思ってたんですけど、今回、ペリクリーズ役を頂いたこともあって、すごくそれを感じるんですよ。喋ってないシーンでも見られているなど。

坂口 当たり前じゃん!!（笑）。

左東 そ、そうなんですよね。それで、見られていることを意識しちゃって嘘になっちゃうから、どれだけ自然体で舞台上に立ってられるかを心掛けています。

①あなたにとっての「俳優への第一歩」は？

左東 私はENBUゼミ・成井豊クラスの4期生なんですけど、そのオーディションで「とりあえず大きな声を出して下さい」という指示があったんです。僕はそれまで演劇をやったことなかったんですけど、とにかく大きな声で「うわーっ!」って喋ったら、成井さんから「喋り方はすごく素人だけど、大きな声が出たのは良かったと思います」と言われて。その時に「新しい世界に入ったな〜」という感覚を覚えました。

坂口 真面目な答えと、しょーもない答えとがあるんですけど……しょーもない方を（笑）。小学2年生の時に学芸会があって、私はヤギの先生役だったんですけど、付けるはずだったヤギのお面が本番直前に壊れちゃったんですよ。それで、しばらく考えたんですけど、これは要らないかと判断して、何もつけずにやり終えたんです。その後、担任の先生が「どうしたの?」って聞いたら「壊れちゃったんです」と言ったら、「手に持って出ればよかったじゃない」と言われて。でも、私、「演技の邪魔になると思ったので」と答えたんですよ!……これが第一歩かな。

久保田 カッコイイ〜。

井上 ステキ!

左東 凄いなー。

——おお。後輩から賞賛の声が!

坂口 授業料取るよ?

一同 あはは（笑）。

久保田 私は小学5年生の時、国語の授業で「赤い実はじけた」という題材があったんですけど、先生からその場で主人公役を演じるよう言われたんです。そしたら、先生からダメ出しをされて、その時にクラス中がドッと沸いたんですよ。その時、何か快感を覚えて。——何か違う実がはじけたと。

久保田 そうそう（笑）! こう見えて人前で何かすることは苦手だったんですけど、人前で笑いが起こることが恥ずかしくないと感じた第一歩はアレでした。

井上 私は高校生の時、進路で悩んで、親ともめたりしたんですけど、キャラメルボックスの俳優教室が大学と並行して通える知り、親を説得してオーディションに受かった時ですね。これで「何か変わるかも」と思いました。

②当時の自分へアドバイスを一言

左東 「ストレッチをしとけ」と。多分僕、劇団で一番体が固いんですよ。ENBUゼミに入った時も、ストレッチの先生から「3年間真面目にやればどんな人でも柔らかくなる」と言われたんですけど……2〜3ヶ月で挫折しまして。当時からやっていれば、今頃相当楽かはいはずなんですけど。そしたら疲れもとれやすいし、怪もしにくいです。わかってはいるんですけど、こまでするすると……。

井上 入団何年目でしたっけ?

左東 6年目。ENBUゼミから考えるともう7年。

坂口 ずるずるし過ぎじゃない?

一同 （笑）。

坂口 でも、今の自分がやらないことを、当時の自分にアドバイスしても、当時の彼はやらないと思う（笑）。

井上 私は劇団に入るまで、映画とかテレビをあまり見なかったんですよ。だから「色んなものを見る習慣をつけて下さい」と言いたいんです。

久保田 まず「素直になりなさい」とってことと「即決しなさい」ということを言いたいです。その後の人生を考えると、ここに来るまで遠回りし過ぎているので。本当は演劇が好きなのに、テニス部に入って横目で演劇部を見ていたり、大学の就職活動の時も「演劇やりたいけど、一応就活もしておくか」みたいな。

左東 でも、それは無駄じゃないと思うけどな。

坂口 色んな寄り道をしてこそ、今よ。

久保田 有難うございます。元気づけられます。「演劇やってたら、そんなこと言ってくれる先輩とも会えるよ」と言ってあげたい。

——最後に坂口さんお願いします。

坂口 小学2年生の私に?（笑）。えっと〜。「君の判断は正しかったよ。もし、自分が正しいと思ったら、それを存分にやりなさい。それに茶々をいれる人がいたら、その人と戦いなさい。やがて、君は女優になるよ!」……って、こんなんでどうですか?（笑）。

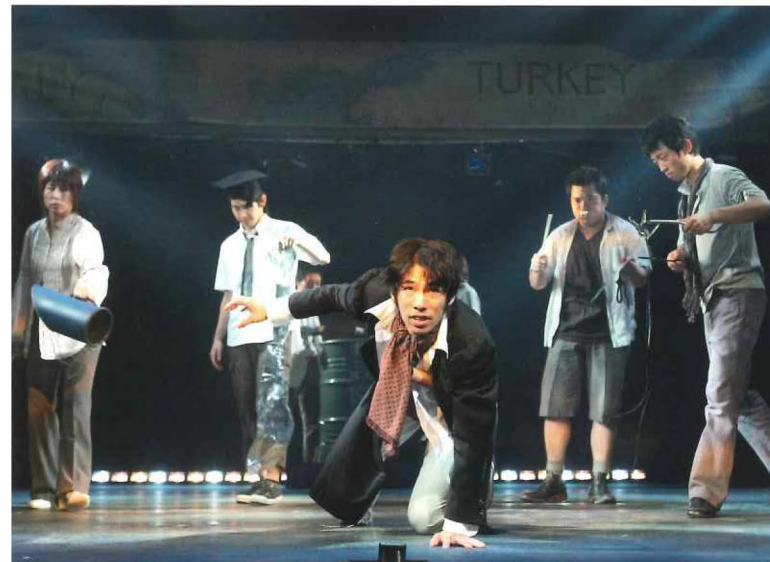
時は紀元前3世紀。地中海東岸の国・ツロを治める若き王・ペリクリーズ（左東広之）は、訳あって大国アンティオケの王・アンタイオカス（大家仁志）に命を狙われていた。追っ手から逃れるべく、ツロを離れ海外へ出たペリクリーズだったが、嵐に襲われるなど幾度と困難に直面する。困難に負けじと立ち向かうペリクリーズに希望の光が差し込んだのは、異国・ペンタポリスでのごと。ペリクリーズはその国の姫君・セーザ（久保田晶子）と恋に落ち、めでたく結婚と相成ったのだ。不運の王・ペリクリーズにもようやく平穏が訪れたかと思いきや、彼とその家族には、又もや災難が降りかかるのであった……。

次世代を担う演劇人育成公演
成井豊の世界創作劇場

僕の大好きな ペリクリーズ



原作◇ウィリアム・シェイクスピア 脚訳◇小田島雄志 構成◇成井豊 演出◇白井直斗・成井豊
出演◇岡井俊作 左東広之 多田直人 小多田直樹 井上麻美子 久保田晶子 銀治本大樹 坂口理恵 石川寛美 伊藤ひろみ 大家仁志（青年座）
9/10〜21◇中野サ・ポケット



くばたあきこ◇81年生まれ、広島県出身。06年より演劇集団キャラメルボックスへ参加。今作では、ペリクリーズの後・セーザを演じた。

次回予定◇演劇集団キャラメルボックス 2009ハーフタイムシアター「すべての風景の中にあなたがいます」09/2/19〜22◇サンケイホールリリーゼ、3/5〜29◇新宿FACE

さとうひろゆき◇77年生まれ、埼玉県出身。03年より演劇集団キャラメルボックスへ参加。今作では、運命に翻弄される王・ペリクリーズを演じ、自身初の主役を務めた。

次回予定◇演劇集団キャラメルボックス「すべての風景の中にあなたがいます」

さかぐちりえ◇66年生まれ、長野県出身。90年より演劇集団キャラメルボックスへ参加。今作では、語り部・ガワー役を中心に、物語に登場する数多くのキャラクターを演じ分け好評を博した。

次回予定◇弾丸MAMAE「昭和スクランティ」11/6〜10◇あうるすぽっと ◇演劇集団キャラメルボックス 2009ハーフタイムシアター「光の帝国」09/2/19〜22◇サンケイホールリリーゼ、3/5〜29◇新宿FACE

いのうえまき◇86年生まれ、東京都出身。06年より演劇集団キャラメルボックスへ参加。今作では、ペリクリーズの娘・マリーナを演じた。

次回予定◇演劇集団キャラメルボックス「光の帝国」

それぞれの 一步

[リンゴ企画2008編]

その“第一歩”について「その道の先輩後輩とりまぜて、座談会形式で話してもらおう」というこの企画。お次はリンゴ企画2008より、コンドルズの近藤良平はじめ、こちらの4名をお招きしました。ダンススタジオであるセッションハウスが、ダンス公演の新たな可能性を探るべく立ち上げたプロジェクト・リンゴ企画。気鋭のダンサーを募るためオーディションを行い、100席限定の客席数で12回のロングラン公演を行ったのが、今年の9月。自由で、濃密で、かつ絶妙なバランスが取れていた場内の雰囲気は、今この場所でしか味わえないオリジナリティに溢れていました。

出演者オーディションについて

——今公演は出演者オーディションを開催したそうですね。
近藤 「年齢や経験も含めて交流出来たら面白いかな」と思っていて、みんなが何か発表して、僕が何か言うという会を設けたんです。これがすごく面白かった。みんな発表すること自体を楽しんでたし、僕もつまない時にはつまないって言えるから(笑)。
——そのオーディション組の中から、本日はこちらの3名にお集まり頂きまして。
近藤 (山口さん、安田さんを指し)この2人はワークショッブ生でもあるから、長い付き合いなんです。(安田)有吾なんかは、どっかって言うラーメン屋で知り合いになって。実は書家なので、面白い奴だなーと思ったのが最初でした。
——簡単に自己紹介して頂けますか?
山口 私はダンスの専門学校に通った後、10年くらい色々なジャンルでやっています。コンテンポラリーも演劇もやったけど、結局ダンス畑に戻って……みたいです。
安田 僕は墨や筆を使った表現活動をしています。ダンスは、近藤さんとラーメン屋で出会ってから始めたので(笑)、今年4目です。
山崎 私は小学校の時にクラシックバレエを始めたんですけど、日本女子体育大学に入学して、自分で創り始めたらそっちの方が面白くなってきて。今は2人組のユニットで活動しています。

一緒にいる時間に沸いてきた

——今公演のお話を聞かせて下さい。
近藤 今年は「オーディションという形で交流しよう」というのと、「お客さんを沢山呼べるかどうか分からない状態でロングラン公演をしよう」というのが大きかったですね。
安田 12回公演が思ったより短かく感じましたねえ。
山崎 平日は21時45分開演だから体力的には大変でしたが、面白かったです。
——ネタなどはどういう過程で作られたのですか?
安田 近藤さんがその場で作ったものもあるし、みんなで話している時にダジャレで出てきたものもあるし、飲んでいる時に出来たものもあるし……。とにかく一緒にいる時間に沸いてきたというか。
——ネタ出しは皆さん全員で?
安田 主に終電で帰らない人達(笑)。
近藤 段々みんな自転車で来るようになってました(笑)。
山崎 終電で帰ると、次の日には180度方向が変わってるともん!
——(笑)。では、印象的なシーンを教えて下さい。
安田 前提として、日替わりな部分が結構多かったんですよ。近藤さんの気分で今日の「ボールダンス」はお前」とか、そういうことドキドキもあつたし、昨日は自分がやったシーンを、今日は違う人がやるのを見るのがすごく楽しくて。
山口 舞台袖にモニターがあったんですけど、良平さんの「赤ちゃん」(※写真参照)とかはみんな食い入るように見てました。
山崎 サスペンダー(※写真参照)とかね。
近藤 あれ、女子にやらせたかったなあ。
一同 あはは(笑)。

安田 「早くやれば見えないだろう」って何度も言っていたんですけど(笑)。

出たがるエネルギーがすごくて

——今公演は、表現者と観客の「距離感の近さ、一体感」みたいなものがすごく印象的でした。その辺りは皆さん強く意識されたのでしょうか?
近藤 僕が知る限り、みんなそういうことが好きな人達ですよ。(相手に向かって)「ねえ、どうなの?」って出来る人。外と向かい合うのが得意なタイプ。
安田 舞台と客席が分かれてないから、その時点で楽というか、近いですよ。近すぎてちょっとビビる時もあったんですけど、投げたモノが返ってくるの方が楽しかったです。
山口 「どこまでやったら怒られるんだろう?」と思ったんですけど、良平さんも藤田(善宏)さんもどどんエスカレートしていたし、「もう、体当たりでやっちゃっていいんだ!」と。
——最後に近藤さんからコメントが頂戴できれば。
近藤 最初は「(オーディション組は)奴隷だ」と決めていて、それぞれ出る日を決めて、残りとはとにかくサポートに回そうと思ってたんですけど、みんなすごく出たがってるんですよ。見せるとか、人とぶつかり合うとか、そういう出たがるエネルギーがすごくて。結果的にみんなの出番が増えたことに、僕自身はかなり満足しています。あとは、みんながこれをどう繋げていくのかとか、そこですよ。これを祭りとして終わらせることは簡単ですが、でも、そういうレベルじゃないと思う。何故かと言うと、12回も、千人以上の人に見せてしまったから。そういう意味でも、今回は僕自身学ぶことも多かったし、結果的にはとても良かったんじゃないかと思っています。

①あなたにとっての「ダンサーパフォーマーへの第一歩」は?

安田 ラーメン屋です(笑)。30歳の時に龍朋で近藤さんと会ったのが第一歩。
近藤 そのマスターがね、奥が深いんですよ。音楽は聴くわ、舞台は観るわで。
山口 私も良平さんと出会ってからだと思う。10年前くらいかな?

やすだゆうこ◎74年生まれ、東京都出身。書を楽しむ男。書家。筆と墨を主軸に表現者の道を進んでいる。ダンスとの出会いは近藤氏とラーメン屋で出会ってから。おかげさまで楽しく踊ってます(本人談)。

こんどうようへい◎東京都出身、南米育ち。96年にダンスカンパニー・コンドルズを結成、主宰。舞団回朝日舞台芸術賞、山修司賞受賞。NHK「サラリーマンXO」の「サラリーマン体操」でもお馴染み。リンゴ企画へは02年より出演、監修などで参加し、昨年から「あの山羊たちが道をふさいだ」にて、監修・演出・振付を担当している。

次回予定◎コンドルズ 日本縦断大激戦ツアー-2008秋「アンタツチャブル」11/7~9◎新宿シアターアプル、11/21◎広島アステールプラザ 中ホール、11/23-24◎福岡イムズホール ◎NODA-MAP「パイパー」09/1/4~2/28◎Bunkamuraシアターコクーン ◎THE CONDORS「シババラ」(シングル)、「ハベル」(DVD)共に絶賛発売中



安田有吾
山崎麻衣子
近藤良平
山口夏絵

やすだゆうこ◎83年生まれ、東京都出身。10歳からバレエを始める。日本女子体育大学卒業。バレリーナになるつもりが、気が付いたら創っていた。現在は創ったり踊ったりしている。2006年結成の「co.co.yo」で踊りに行くぞ! vol.8に参加。ソロやデュオでも活動中。

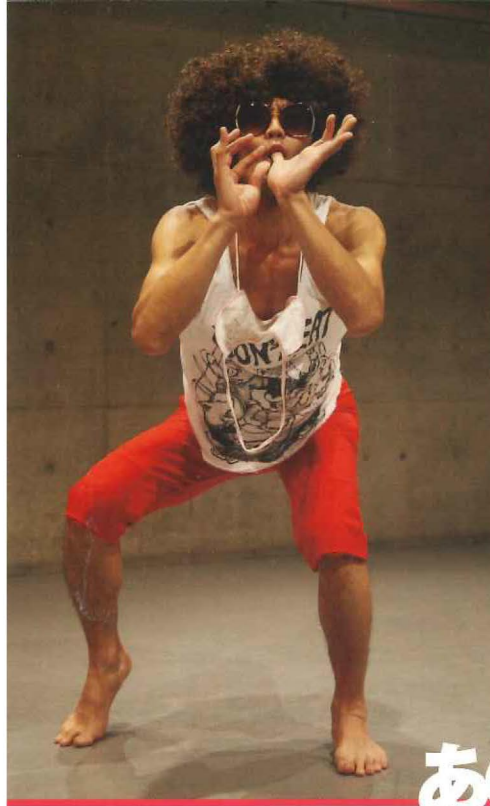
次回予定◎「ラボ21」11/21~23◎STスタジオ ◎「ダンスが見たい」新人シリーズ7/09/1/7◎日暮里 d-倉庫

やまぐちつえ◎75年生まれ、東京都出身。マスコミに出たいというミーハーな気持ちから19歳で踊りを始め、思惑と逆にコンテンポラリーダンスにはまる。以後、自作を創りながら、近藤氏振付のミュージカル、演劇、ダンス公演などにも出演している。

次回予定◎セッションハウス公演「れもん」09/3/28◎セッションハウス

②当時の自分へアドバイスを一言

安田 ……何だろう。「明日もラーメンだろ?」
一同 (笑)。
安田 近藤さんによく「振り付けされるだけじゃなくて、自分で作った方がいいよ」って言われるんですけど、僕も色々考えてはいるので「恐れずに作っていいこう!」と言ってあげたいです。真面目な答えだとそんな感じ(笑)。
山崎 うーん……。『もっと遊べ!』とかかな。その頃あんまり遊んでなかったの。大学で創り始めた頃の映像を観ても、ガチガチに創ってるから遊びが少なく、あんまり面白くないんです。あと「周囲の人達にちゃんと感謝しようね!」とか。
山口 「自分で作ってやっていこう!」ということと、「恩返しをしていきなよ!」ってことですかね。お世話になった人へ恩返し出来るように頑張りたいって。
——近藤さん、4歳の頃ですが(笑)。
近藤 そうだねえ(笑)。「両親を大事にしよう!」かな。だって、僕もいま子育てしてるけど、仲悪かったらやっぱり嫌だし。そういう関係でいたいという願望も含めつつ。

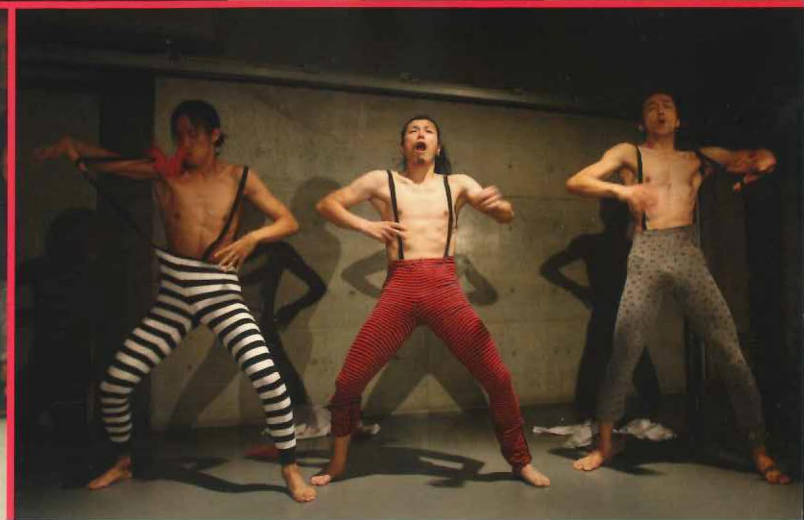


リンゴ企画がお送りするオムニバスダンスパフォーマンス。ネタもの・客いり・コスプレなどなど、観客巻き込み型濃密パフォーマンスが文字通り「目の前」で体感出来る75分。

リンゴ企画2008【立体絵本】

あの山羊たちが道をふさいだパートII

作・演出・振付・映像・出演◎近藤良平
出演◎笠井瑞丈 藤田桃子 藤田善宏 三浦宏之 森下真樹 笠井晴子 香取直登 徳永梓 望月崇博 安田有吾 山口夏絵 山崎麻衣子 吉村和頭
9/6~15◎セッションハウス



それぞれの 一歩

[熱帯編]

“それぞれの一歩”をうかがう企画の最後は、熱帯。
猫のホテルの俳優として長いキャリア持つ森田ガンツさんを中心に、
ブルドッキングヘッドロックから初参加の馬場泰範さん、2回目の出演となる政修じ郎さん、
若手劇団員の花田薫子さんをお招きして、バックステージや青春の秘話をおうかがいしました!

役のキャラクターは、自分と似てる!?

——今回の作品を拝見すると全体としては俳優さんの
キャラクターを見ながら、登場人物のキャラクターをつつ
ているのかなと感じたのですが、いかがですか?

馬場 ぼくの場合はすでに役のキャラクターができた後
に台本を読ませていただいたのですが、半分以上ぼくと
リンクしていたのでびっくりしました。作・演出の黒川さん
には前回のぼくの劇団の公演を見ていただいていた、た
ぶんイメージが合うので声をかけてくださったのかなとい
う感じがしました。

花田 政さんは、役そのまま感じがします。

政 ちょっと待ってよ、まあ、たぶん、そうです。前回出さ
せていただいたときのエピソードも少し組み込まれていて
……金銭面のこととか。

——ダイレクトですね(笑)。

政 非常にリアルな芝居でした。

——花田さんは? あのキャラクターが地に近いとけっ
こう大変ですね。

花田 そうですね。でもけっこう近いと思います。

森田 あそこまで攻撃的ではないよね。

花田 攻撃的ではないですけどいつも喜怒哀楽が激し
い役を振られるので、(黒川)麻衣さんから見たらけっ
こ喜怒哀楽が激しいんだと思います。

——森田さんは? 本当に本番前にいなくなったりするの
ですか?

森田 それはいいです(笑)。でも本番前は精神状態が
おかしくなって、ひとり笑いかするから。たぶん人から見る
と気持ち悪いと思います。出番前の真っ暗闇の中にいる
と妄想がふくらんできて、うひゃひゃって笑っちゃうんです。

リアリティを持たせる緊張感

——バックステージものならではの苦労はありましたか?

森田 本番中にあんなにバタバタするのはあり得ない
ですが……。普通の芝居は舞台上上がっているときはテ
ンションあがって、楽屋ではぼーっとしてたりするから。

政 ぼくは一番最初の初日を迎える奈落のシーンで、緊
張する芝居をしなければならないのですが、今回の初日
ではあまりにも緊張し過ぎて自分の緊張なのか、演技の上
での緊張なのかどうなのかよくわからなくなって。緊張を
コントロールできなかったです。

馬場 ぼくは劇中でも落ち着いている役だったので、そ
うでもないですけど、どっちかっていうとんばった時のテ
ンションをつくっていくのが難しかったです。本番中にあ
れだけバタバタすることはあり得ないけど、芝居ではその
リアリティを舞台上につくらなければならないですから。

花田 わたしは役的にノーテンキな役で、本番から緊
張するっていう感じではないので、楽しんでやりました。た
だ稽古中にエチュードをやったんですけど、それが大変で
した。

森田 「本番前に起こる大変なこと」という課題だっ
たのですが、麻衣さんが「そんなのあり得ない!」とか言う
から線引きがわからなくなって大変でした(笑)。

①あなたにとっての 「俳優への第一歩」は?

政 19歳のときに昔から持っていた俳優への憧れを思
い出し、京都の太秦にある俳優養成所に応募したら合
格しました。でも当時は学生で友達と遊ぶのが楽しかっ
たのでそっちを選んでしまいました。その後お金を貯めて、
ENBUゼミに入りました。

馬場 美大を目指していたのですが、浪人中に竹中
直人さんの存在を知り芝居に興味がわいてきて。ロリー
タ男爵の田辺(茂範)さんに電話をしたりしたのですが、
「たいへんだよ」とかいわれてふんざりがつかず。それ
から一年くらいバイトを続けていたときに、ブルドッキ
ングヘッドロックの旗揚げ公演を手伝いに行きました。そこ

本番を見たら「すっげーおもしろー」って思っ

花田 高校生の時に見た劇団四季の「オペラ座の怪
人」がきっかけです。最初は劇団四季を目指していたん
ですけど、書類審査でいつも落ちていて。それからとりあ
えず東京に出ようと思って、SETの研究生になってお芝
居を始めました。そこを卒業した後に、いろんな演出家
さんの話を聞いてみたいと思ってENBUゼミに入りました。

森田 17歳のときに見たスターリンのライブです。そ
こでブタの首を投げたのを見て「あー、これかこい
や」って思って、あれがたぶん芝居を始める、何かやろ
うって思った最初のきっかけです。

②当時の自分へアドバイスを一言

政 バイトをちゃんとしろと言いたいです。たとえばなに
芝居が楽しくても、バイトも計画を持ってちゃんとした方
がいいよって。

馬場 もっともっと心の内の熱いものをみなぎれ! っ
ていう感じ。まだまだ足りなかったからあんなに芝居に対
して腰が重かったんじゃないかって。今の自分にも言える
ことなんですけど。

花田 整形手術はしなくていいよ。

一同 (笑)。

花田 劇団四季に入れないのは私の顔や体型が悪い
からじゃないかと思って当時はすごく悩んでいました。そ
のためにお金をためようと思って、バイトをしていたら疲
れてきちゃって。もっと早くに見切りをつけて、東京に出
ていたら楽しい劇団とかたくさんあったのになーって。

森田 んーなんだろ? んー……友達を作った方
がいいよ。高校時代は対人恐怖症だったの。周
りのみんなと趣味がまったく違って、自分の殻がビ
ンヤと閉まった感じでした。今思うともっと人と話をし
ていたら、気の合うやつもいたかなーって思うんですけど
ね。

はなだかおこ79年生まれ、福岡
県出身。誰からも愛されるキャラ
クターを演じながらもダークな人間描
写を折り込んでいく熱帯の看板女
優。

次回予定◎熱帯「タイトル未定」
09/20/24◎下北沢駅前劇場

まさしゅうりう79年生まれ、埼玉
県出身。23歳の時にENBUゼミに
入学し、演劇の世界へ。現在、小劇
場を中心にフリーの役者として活動。

次回予定◎「エクスタシー」11/19・
20◎ライブハウス楽屋(中目
黒)12/13・14◎銀座MAKOTOシア
ター

もりたがんつ65年生まれ、東京
都出身。千葉薫子主宰・演出
を務める猫のホテル創設メンバー
の一人。劇団ではスーパーサブ
的重要なポジションを果たすことが
多い。CM出演多数。

次回予定◎OUT OF ORDER外伝
with猫のホテル「ねじれた航海」
11/22~30◎THEATER/TOPS

ばばやすのり77年生まれ、大阪
府出身。2001年よりブルドッキ
ングヘッドロックに参加。以降ほと
んど公演に参加。12月には大観
ケン原作の舞台「リンドリンダラ
バール」が控えている。

次回予定◎「リンドリンダラバ
ール」12/3~7◎博品館劇場



熱帯 Backstage A Go Go!

作・演出◎黒川麻衣
出演◎芳賀島 花田薫子 土田祐太 馬場泰範(ブルドッキングヘッドロック)
森田ガンツ(猫のホテル) 坂井江都子 政修じ郎 瀬戸口竜ノ介 佐藤志織 菊地春美
相楽幸仁(猫田ファミリー) 千葉恵(松田ファミリー) 二本二葉 倉田敦美 人見英伸
10/9~15◎THEATER/TOPS



呼吸機械

＜彼＞と旅をする20世紀三部作 #2

「＜彼＞と旅する20世紀三部作」第二弾は、なんと琵琶湖の水上舞台。
長浜市さいかち浜に観客席を設営、舞台は湖と一体になっていた。
全身ずぶ濡れになって、飛沫を上げながら、維新派の約50人が機械人形のように群舞する。
月が水に浮き、蒸気機関車が横切り、巨人が湖面を流れる。
維新派は、まだ挑戦し、進化していた！



湖を飲み込み、湖に沈む舞台。

遠路、琵琶湖まで観に行つてよかった。感動した。こういう感動は、生を通じて何回もできるものではない。
湖岸の特設会場に入ると、正面の空舞台は、奥がなだらかに傾斜して、琵琶湖の中に浸っていた。曇りで月明りも無く、不安になるほどの暗闇。ただ小さく波の音が聞こえる。

照明が点ると、水面にすーっと奥行きが出た。白塗りで白いシャツに白い半ズボン白い運動靴の、いつもの維新派の集団がはらはらと現れ、走り、止まり、回り、倒れ、腕を突きだし、いつもの奇妙で複雑な舞踊を始める。踏み鳴らす足音が気持ち良い。

第二次大戦中のヨーロッパをさすうろく児たちの物語であることはわかる。けれど

明確な会話らしい会話はなく、分解された単語と、断片的な言葉が飛び交う。その響きが、意味を超えてなんと力強いことか。それを放つ肉体のなんと強靱なことか。胸を打たれる。

何もなかった舞台に、街が現れ、駅ができて、蒸気機関車まで登場する。すごい。
維新派の舞台を観ていると、人類を宇宙から見ているような気がする。個人も国境も歴史も消え、ただ時の移ろいに翻弄されている人間たち。宇宙から見たら、戦争も微かなさわめきに過ぎないのだから。でもその中を彷徨い、瞬きのよに恋する人間達は、なんて切なくて、なんていい存在なんだろう。

前作『nostalgia』に登場し

た巨大な人間が象徴的に登場する。この帽子をかぶった寂しげな巨人が出てくると、わけもなく胸が熱くなる。今回はさらに大きくなり、横たわって湖を横断した。どうやってるんだ？

最後には前方からも水が溢れ、すっかり湖に飲まれた舞台で全員が踊る。激しい水飛沫が美しい。踏み鳴らす足音に混じる水の音が美しい。こういうやり方があったのか。
湖面を渡る風は想像以上に冷たかったけれど、寒さもすっかり忘れて、このラストがずっと続けばいいのに、と思って観ていた。

くすみまきゆき○展覧（展覧）との合作ペンネーム、
D40（美術）車也との合作で知られる漫画家。本誌にて連
載中のコラム「東から1枚」でもお馴染み。ミーツメントと
して活躍中。
<http://www.gusumi.com/>

作・演出◇松本雄吉 音楽◇内橋和久 出演◇岩村吉純 藤木太郎 坊野康之 森正史 木戸洋志 西塚拓志 金子仁司 大久保こう 中澤喬弘 野口雄介 森本竜司 石本由美 平野舞 エレコ中西 稲垣里花 江口佳子 中麻里子 尾立亜実 境野香穂里 大石美子 大形梨恵 辻本真樹 土江田留代 まる 田口裕子 金子紗里 近森絵奈 吉本博子 石橋秀美 市川まや 今井美帆 小倉智恵 木下なず奈 桑原杏奈 ならいく 松本幸恵 森百合香
10/2～5、10/9～13◎野外特設劇場くびわ湖水上舞台>

人形の家の

シス・カンパニー

原作：ヘンリク・イブセン
演出：デヴィッド・ウー
出演：宮沢りえ、山崎、千原しのぶ、
神野鈴、松浦佐知子、明屋由美、他
9月16日、Bunkamura・シアターコクーン



幸福な暮らしを捨てて、ノラはなぜ出ていくのか？
イブセンが19世紀末に投げかけた夫婦の問題が、
演出家ルヴォー独自の視点と解釈で、
ヴィヴィッドに描き出される。
人間と人間の関わり方の普遍性、
つまり核心にあるのはいつでも「愛」なのである。



「愛の呪縛」からの解放

舞台は客席に囲まれた四角いスペース。ヘルメル家の居間である。だがどこかフィギュアの「ドールハウス」の屋根と壁を取り除いたような、生活感のないフラットな空間。そこにまさに美しいフィギュアのように宮沢りえのノラはいた。夫トルヴァルの「愛」に囲まれ「ドールハウス」サイズでしか生きられない「フィギュアのノラ」。

D・ルヴォーは、古典や近代の戯曲を今日の視点で読み解く天才である。1879年にイブセンが書いた「人形の家」を、100年ものあいだそのテーマとして語られてきた「女性の自立と解放」の物語ではなく、現代もお男が足をとられる。愛による呪縛をテーマに変換してみた。

この作品の中で、ノラとトルヴァルは「ドールハウス」の中で、絵に描いたような愛を演じようとして行き詰まる。一方、2人の周辺にいる人々は、それぞれに本物の愛を生きている。乳母が有能な弁士で、いよいよ銀行の頭取に出世しようというトルヴァルヘルメル提議。彼の美しい妻ノラ（宮沢りえ）は、3人の子供の母として、また良き妻として豊かに平穏な暮らしを営んでいた。だがノラには夫の重病の際に借金をした過去があり、その相手（山崎）から、銀行を解雇されそうだからヘルメルにとりなしてはしと迫られていた。

ノラへ注ぐ愛、借金取りのニルスが初恋のクリスティーンとたどり着く敵しの愛、ドクター・ランクのノラへの献身的愛。ノラとトルヴァルの愛と彼らの愛とのコントラストが、作品と人生の奥行き、豊かさを浮かび上がらせて見事だ。

終幕、ノラは苦難に向き合い乗り越え、人間の女に生まれ変わる。「ドールハウス」からはみ出し、そこを捨てて出ていく。その先をイブセンは書いていないが、ドアの外に朝を感じさせて終わる。ルヴォーが歩み出すノラに与えた光は、その未来を示唆するように強く明るい。



CLOSE-UP STAGE

今もミュージカルファンなんです

13歳でのデビューから10年。ミュージカル界の第2線を走り続けてきた笹本玲奈が、10th Anniversary Show『Jewel』を上演する。エポニーヌやキムなど彼女がこれまで愛してきた役の歌と共に、大好きなダンスも披露する予定。23歳を迎え、最近めっきり大人っぽくなったと評判の笹本に、新しいチャレンジへの心境を聞いた。



笹本玲奈

ささもと りな 〇85年、千葉県生まれ。98年にミュージカル『ピーターパン』のタイトルロールでデビュー。以降、『レ・ミゼラブル』『ミス・サイゴン』など大作でメインキャストを務める。来年3月には『回転木馬』での主演が決定。

「コンサートでなく、ショーをやるうと思っただけ？」
笹本 デビュー10周年に何かやりたいと考えていて、デビュー作の『ピーターパン』のオーディションの時、私を発掘してくださった玉野和紀さんに、ぜひ構成・演出をお願いしたいと思ってたんです。それなら、歌だけじゃなくダンスも盛り込んだショー形式がいいかな。
 共演者も、吉野圭吾さんや東山義久さんらダンサーぞろい。
笹本 せっかくなので、リフトとかもしてもらいたいです(笑)。私はダンスもタップも昔からすごく好きなんですけど、今までの舞台ではなかなかダンスをお見せする機会がなかったで、この機会にシアターダンスやタンゴなどもやってみたいと思ってます。
 歌のナンバーも気になるんですが、
笹本 やっぱ「レ・ミゼラブル」のエポニーヌが歌う「On My Own」や、「ウーマン・イン・ホワイト」のマリアンの歌「All For Laura」とか、お客様が楽しみにしているナンバーは外せないですね。あと王道ミュージカルから何曲か「CHICAGO」のナンバーとか、ミュージカルファンにはあれもこれもと楽しめる内容になる予定です。
 というと、今までの笹本さんとは違ったイメージの曲も？
笹本 そうですね。今までは少女と呼ばれる役が多くて、大人っぽい役はなかったことが多かったんで、「こういう役も出来そうです」という意味で。衣裳もちょっと大人っぽくして、笹本玲奈のイメージを破りたいな。
 確かに、最近ちょっと印象が変わりましたよね。
笹本 夏やせただけなんですけどね(笑)。でも年齢的なものなのか顔がやせたので、大人びた表情になってきたと言われることが最近多くなつて。どうせなら、これをきっかけにそういう役にも挑戦できればと思ってます。
 13歳からの10年。改めて振り返ってみてどうですか？

公演情報

笹本玲奈
10th Anniversary Show
『Jewel』

構成・演出・振付〇玉野和紀
出演〇笹本玲奈・吉野圭吾 東山義久・
斎藤直樹 Luke.C 飯野めぐみ 福田えり
12/19~21〇天王洲 銀河劇場
〈問い合わせ〉
ホリプロチケットセンター 03-3490-4949



笹本 これまでは、自分の個性を探す10年だったと感じてます。だから次の10年は、自分はこういう人ですよというのを出していければ。
 ツライことなども。
笹本 舞台上立つて、ハ割ツライことばかりですよ(笑)。今は、貴重な十代を過ごせたと考えますけど。
 そのツライさは、どうして乗り越えられたんだと思いますか？
笹本 多分……すごいミュージカルファンだということ、私の根本にあるんだと思います。演じることも好きだし、観るのも大好き。いわばミュージカルファンがそのまま舞台上に立ってしまった感覚が、今もあるんですよ。
 じゃあ、今後やりたいことはたくさんある？
笹本 一杯ありますねー。この間「ミス・サイゴン」のイベントが初めて渋谷であったんですけど、ミュージカルとか全然観ないよいうな通りすがりの人たちが私の歌を足を止めて聞いてくれたのが嬉しかったんです。20代の人間として、同世代の人にミュージカルの世界をもっと知ってもらいたいし、そのためには何をしたらいいだろうと、最近特に考えるようになりましたね。

観る・観られるの極限へ

Noism08が、衝撃的な舞台を見せた。
 『Nameless Hands〜人形の家』と名付けられたこの作品は、ダンサーのストイックな表現と物語に織り込まれたメッセージ性の双方を突き付ける、「見世物」として観客の前に現れた。観る・観られる関係への考察、社会とそこでの有形無形の暴力などをダイレクトに感じさせながらも、「観る興奮」を十分に味わせてくれる舞台だった。



「金森さんがりゅーとびあ(新潟市民芸術文化会館)の監督になって5年目、その節目を意識した作品になつてますね。劇場の持つ社会性と、ダンスという自己完結しうる表現を見せる行為、双方を強く意識した作品作りになりました。ダンスを見せるという行為からプロとしてのありかたまで、作品世界の中で問いかけることができたと思っています。」
 コンセプトのなかにある「見世物」という言葉通り、観る・観られる。この暴力性が浮かび上がるような舞台でした。
 観る・観られる。ことは、前作の『PLAY 2 PLAY』で舞台に客席を置いたり、04年の『SHIKAKU』で観客に会場を歩いてもらったりと、さまざまなアプローチをしてきましたが、改めて、縁の中で見世物になることを表現として突き詰めてみたかった。舞台という場所にさらされる。生質としての身体、また、観る。という行為にお金を払う意味などを、作品のなかで極限まで問いかけたかったのです。
 今回、黒子が人形を動かしますね。そのダンサー同士の体が、拮抗性や批評性を浮かび上がらせて興味深かったです。
 黒装束で隠して見えないことにしても、生きて呼吸している存在であることは、いろいろなかで現れてしまいますからね。体格や間の取り方、呼吸の仕方などそれぞれ違う。また、人形的な動きをしていてもダンサーは木ではない物体ではない。どこまで動かされていくところが自分の動きか、そういった部分も生の表現として見せたかった。黒子が強かったり弱かったりという見え方も人間同士の関係性を映していると思います。
 ーそしてストーリーも今回とても緻密ですね。
 自分を含めた最近のコンテンツラリー・ダンスの抽象性に疑問を感じていたので、ともかくこれが言いたいんだという具体性は届いたかった。抽象は、まず具象の明確なものがあって抽象に行くわけです。今回はまたその反動として「具象とはなんなのか、届けるということはどうしたいのか」というところに戻つてみたかった。次の『NINA』ではまた抽象のほうに向かいますがメンバー

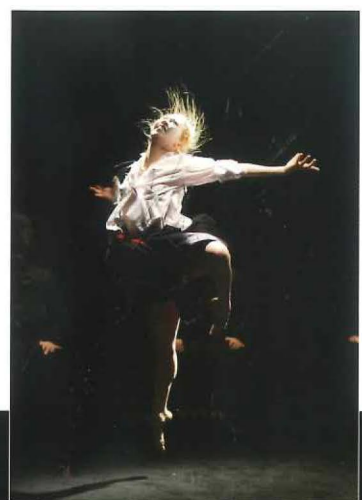
金森 穰

かなもり りょう 〇演出振付家・ダンサー。りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館舞踊部門芸術監督、Noism08芸術監督、カンパニーNoismを率いる。ルード・ベジャール・ローザンヌにてモーリス・ベジャールらに師事。ネザラ・ダンス・シアターII、リヨン・オペラ座バレエ、ヨーロッパ・バレエを経て韓国、豊富な経験を生かしクオリティの高い舞台を作り続けている。平成19年度芸術選奨文部科学大臣賞ほか受賞多数。

次回予定〇
 Noism08『NINA—物質化する生け贅(ver.black)』11/14~16〇りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館 他



は今回を踏まえて明らかに意識は変わります。
 ー最後に、この作品は昨年亡くなったモーリス・ベジャールへの思いもあったそうですね。
 オマージュということではないんですが、自分の中で初心に帰らなければいけないと思っていた矢先に、追い打ちのように彼の死があった。彼のもとで振付を始めた頃のことを思い出して、音楽も彼を思いながら選んだし、コピーとか受け売りと言われてもOKでした。彼の死がなければそう言われるのが嫌で逃げていたかもしれないものに向き合えた。素直に自分の思いを吐き出し作りたものを作れたのは、そこに敬愛する人の死があったからだと思います。



Noism08

Nameless Hands 〜人形の家



演出・振付・照明デザイン〇金森穰
 出演〇青木尚哉 井岡佐和子 高原伸子
 宮河愛一郎 山田勇気 原田みのる
 藤井泉 中野綾子 青木枝美 柳田祥光
 6/2~7/31〇りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館スタジオB、7/2~6〇シアターラム

構成・文〇榎原和子 撮影〇篠山紀信(舞台) 奥野若菜(人物)

TAKARAZUKA
2008
NEW SCENE

vol.
13

瀬奈じゅん

2008年の宝塚大劇場のトリを飾る公演は、
雅やかな王朝絵巻。
「源氏物語」全54帖の最後の10帖である
「宇治十帖」、
光源氏死後のスピン・オフ的なドラマである。
その物語のなかで、艶やかで色っぽい、
天皇家の皇子・句宮を演じるのが、
月組主演男役として人気の高い
瀬奈じゅんである。

瀬奈じゅん
Sena Jun

「Sena Jun」
せなじゅん。宝塚歌劇団月組。東京都出身、92
年初舞台。花組に配属され男役スターとして頭
角を現す。98年「SPEAKEASY」新人公演初主
役。01年「マノン」でバウホール初主演。03年バウ
ホールの「二都物語」で2度目の主演。04年月組
に組替えし05年「エリザベト」でタイトルロール
を演じる。主演男役として05年「JAZZYな妖精たち」
でお披露目。『マジシャンの愛恋』『ME AND MY
GIRL』などに主演し、最近では日生劇場公演「グ
レート・ギャツビー」に主演。ますます男役として磨
きがかかった演技をみせている。

次回予定◎月組公演「夢の浮橋」
「Apasionado!!!」11/7～12/11◎宝塚大劇
場、09/13～2/8◎東京宝塚劇場

新しいアプローチで句宮を

「宇治十帖」は悲劇である。帝の2人の皇子に愛された浮舟という
美女の儚い生涯を描く物語で、今回は2人の皇子のうち、プレイ
ボーイ的に扱われがちな句宮を主人公に、作・演出の大野拓史が書
き下ろす新しいアプローチの「宇治十帖」になる。9月の日生劇場で
はスコット・フィッツジェラルド原作「グレート・ギャツビー」に主演、み
ごとに重責を果たした瀬奈じゅんが、180度違う日本物の世界
をどう表現するだろうか。

人を愛することを
恐れる句宮

「宇治十帖」の句宮について、どん
なイメージで考えていますか？
映像などの資料を探したり、いろ
いろ調べたのですが、句宮が主役として
描かれているものがあまりないんです。
それに描かれたも敵役的だし、どう
してそうだったのか詳しく書かれてい

ないことが多いんです。でもただのプ
レイボーイではつまらないので、作・演
出の大野拓史先生に、どういう部分
を強調していいでしょうかと
かがつたんです。そうしたら「とにかく
憎めないキャラクターでいてほしい」と
「いろいろな女性を渡り歩いては
いるけれど、それでもみんなから好かれ
ている、そういう人であってほしい」と。
それから句宮は、頭のよさを生かして

世の中を渡っていく強さと同時に、と
ても傷つきやすい面もあるのではない
かと思うので、そういう光と影を、濃
厚に、鮮明に出していけたらと思っ
ています。
——政治的な能力や知性があるから
こそ、息苦しい宮中の生活から逃れる
ために女性に求めていくというよう
なことです。
句宮は幼い頃、光源氏の正妻の紫
の上に育てられているんです。そこで、
1人の女性のもとにおさまらない光
源氏と、そのことで苦しめられる紫
の上の姿を見てしまった。また、紫の
上の死によって抜け殻のようになって
しまった光源氏も見ていたので、人を
愛することへの恐れを抱いているん
です。浮舟に「本当の罪だけは避けて生
きてきた」と句宮は言うんですけれ
ど、人を愛することによって降ってくる
「罪」を恐れて生きてきて、でも浮舟
に出会って、やっと自分の意志で関わ

ろうと思った。初めて自分のもとに迎
え入れたと思った女性が浮舟なん
です。でも結局は、浮舟を失ってしま
うのですが。

——ツライ物語ですね。その浮舟をめ
ぐるライバル関係の紫の君とは友情
もあつて、複雑ですね？
私のなかでは複雑じゃないんです
(笑)。紫に対しては絶対の信頼があつ
て、裏切るとか裏切らないとか考えな
いくらい、紫が好きなんだと思います。
いろいろながあつて表面上ケンカし
たり競争し合ったりしても、根本のと
ころでお互いを理解し合える関係で
。だからこそ、好き勝手ができるの
かなと思っています。句宮はたぶん紫に甘
えているのだと思います(笑)。

——今回は平安朝の衣裳も楽しみで
すね。
そうですね。そして、洋装で日本舞
踊を踊るというところが、他では絶対
にできない宝塚だけのクオリティだ
と思いますから、その雅な感じをぜひ観
ていただきたいですね。
——同時上演のシネ「Apasionado!!!」
は、好きなスペイン物ですね。
スペインも好きなんです。ラテン
の世界がとにかく大好きで、嬉しく
てワクワクしています。演出の藤井
大介先生とも久しぶりです。各場面
でいろいろなドラマがあつて、私は場面
ごとに主人公になるのですが、貫し
て情熱の男、Apasionado!!!を見せ
るという形にもなっています。音楽も
ダンスも心ゆくまで世界です。お
楽しみいただけると思います。

乗り移ったように 演じていた

——ところで9月に「グレート・ギャツ
ビー」の公演がありました。名作の評
判の高い作品でしたから、プレッシャー
があつたのでは？
私は再演が多いので再演慣れして

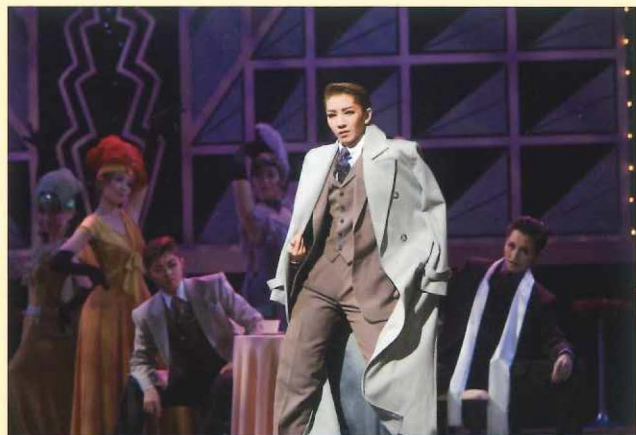
いて(笑)、それよりも大好きな名作
に出られることが楽しみでした。
——ギャツビー役を好評で終えた今、
あの作品はどういう形で残ってます
か？
私の宝塚人生の宝ですね。ギャツ
ビー役と出会えたこと、スタッフのか
たたちも含めてあのメンバーででき
たこと、日生劇場でできたこと、これ以
上のことはないだろうと思えるくらい
幸せな1カ月でしたし、お稽古期間
も合わせると2カ月間、最高に幸せ
でした。

——ギャツビーは愛するデジーのた
めだけに生きているといつもいい、そ
んな強い思いが深く伝わってきました。
ギャツビーのような男性像はどう思
われますか？
私だったらあり得ないです(笑)。あ
んなふっに生きたいという理想はあ
つて、それを具現化してくれる人物と
して公演中は乗り移っていましたけど、
自分としては現実にはあり得ない。だ
からこそ入り込めたと思います。

——距離があるからこそきちんと入
り込めるのかもしれないね。宝塚の
男役としては、かこわるい部分も含



「夢の浮橋」スター画像
©宝塚歌劇団



月組日生劇場公演「グレート・ギャツビー」中央・瀬奈じゅん

新しい舞台芸術の世界にチャレンジできる
専攻基礎に力を入れ、表現力の錬成を行なっています。

日本大学芸術学部

Photography / Cinema / Fine Arts / Music / Literary Arts / Theatre / Broadcasting / Design



演劇学科

劇作・演出・演技・装置・照明・日舞・洋舞・企画制作



密度の高い実践教育で

【一般入学試験日】

1次/2月17日(火)

2次/2月20日(金)



創造的な表現力が目を覚ます。



【出願期間】

1月8日(木)~2月10日(火)

※郵送必着

2月10日(火)・11日(水[祝])のみ窓口受付



平成21年度芸術学部一般入学試験日程

写真学科	映画学科	美術学科	音楽学科	文芸学科	放送学科	デザイン学科
※2月17・18日 (火・水)	※2月10・11日 (火・水[祝])	※2月3・4日 (火・水)	※2月3・4・5日 (火・水・木)	①2月24日(火) ②2月27日(金)	①2月3日(火) ②2月6日(金)	※2月24・25日 (火・水)

※写真学科・映画学科・美術学科・音楽学科及びデザイン学科の各試験は、一次・二次の区分なく全受験生に対して行います。

※1月27・28、2月3・4、10・11、17・18日(いずれも火・水)のみ、芸術学部(江古田校舎)にて直接出願受付を行います。

※①は一次試験 ②は二次試験

※入試に関する詳しい情報は、日本大学HP ... <http://www.nihon-u.ac.jp> まで。

8つのアート1つのハート



<http://www.art.nihon-u.ac.jp>

日本大学 芸術学部 演劇学科

〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1 ☎03-5995-8260 入試係直通8282

<http://theatre.art.nihon-u.ac.jp>

1年制・選抜制

本科

技を極める3専攻

最新の業界動向に対応するカリキュラムを開発し、産業界に「本当に必要な人材」を育成します。

CG

CG・映像クリエイティブ専攻

CG制作の基礎をはじめ、映像制作の企画・計画から絵コンテ作成、カメラワーク、ライティング、演出手法までを学び、デジタル技術を駆使できる次世代の映像クリエイターを目指します。

Graphic

グラフィックデザイン専攻

グラフィックアート、Webをバランスよく学び、雑誌・広告・ポスターからWebサイトまで、世の中すべてのビジュアルをデザインできるグラフィックデザイナー、アートディレクターを目指します。

Web

Webクリエイティブ専攻

新しいコンテンツやサービスを創出する企画力、Web標準に対応するコーディング力、プログラミングを使用した多彩な表現技術などを総合的に学習し、表現力豊かな次世代のクリエイターを目指します。

本科 CG系専攻卒業 山田啓明さんの作品「Sun set」
デジタルクリエイターズコンペティション2007「銀の翼」受賞

CG VFX 映像 ゲーム グラフィック
クリエイター ディレクター プロデューサー

1年間でトップクリエイター

❖ 本科(選抜制/1年/4月・10月開講)

半年間で即戦力

❖ 総合Proコース(定員制/6~8ヶ月/4月・7月・10月・1月開講)

自宅でしっかり学ぶ

❖ オンラインスクール(通信講座)

ITビジネス×クリエイティブ×英語&留学

❖ デジタルハリウッド大学【文部科学省認可】

(4年・秋葉原メインキャンパス 他)

IT・コンテンツ分野の高度人材教育機関

❖ デジタルハリウッド大学院【文部科学省認可】

(2年・秋葉原メインキャンパス 大阪サテライトキャンパス)

詳しい資料をご希望の方は、お電話、ホームページ、空メールをご利用ください。

携帯からも簡単に資料請求できます!

URL:<http://uvas.jp/dhw/>

空メール: dh@uvas.jp

QRコード対応携帯からも簡単に資料請求できます!



<http://school.dhw.co.jp>

0120-296-361

1年は、一生ものだ。

1年で、一生分の価値を手に入れる。
自ら企画し、デザインできる発想力や創造力。
同じ目標や、高い志を持つ仲間との出会い。
それは、クリエイターにとって何より価値のある
一生の、自分の強みとなります。
デジタルハリウッドの「本科」では、
業界の最前線で活躍する講師陣が
プロとして持つべき厳選された知識や技術を伝授し、
未経験からでも、1年間で
プロのクリエイターへと導きます。
かけがえのない「宝」を手に入れるのは、1年後です。

夢がカタチになるスクール



Welcome To DIGITFUL WORLD

デジタルハリウッドはカルチュア・コンビニエンス・クラブ、タイトー、バンダイナムコゲームス等が出資する日本初、産学協同の実験的スクールです。

TOKYO | SHIBUYA | YOKOHAMA | OSAKA | FUKUOKA | ONLINE SCHOOL

ツクロー ミライ



高いハードルでもとにかく昇るしかないと 勝村政信

LONG
INTERVIEW

ある種の安心感といったら怒られるだろうか。

映像から舞台まで、演じる場や役柄はさまざまなのに、この人を見ていれば大事なものは見えてくる、見逃してはいけないものはちゃんと教えてくれる、そんな安心感があるのだ。

勝村政信のキャリアもすでに20年以上になる。コマーシャルやテレビで見る親しみやすいスター性に、小劇場界で培ったこだわり、そして蜷川演劇で鍛えた演技の厚みが加わって、独自の世界を持つ役者として活躍中である。そんな勝村政信の、次に待っている2つの舞台、両極のような2作品への抱負と、演劇人としてのこれまでをじっくり語ってもらった。

女ともだちのナビゲートで
小劇場に

——勝村さんがこの世界に入ろうと思ったのはいつ頃ですか？

僕は高校時代まで、芝居ってまったく観たことがなかったし、興味もなかったんです。ちょうどDCCブランドの流行ってる時代で、そういうもののへの憧れがまずあったんです。それと格闘技がとにかく好きで、サッカーもずっとやってたんですけど、相撲取りとかプロレスラーとかへの憧れもあったんです。それから遊びもそこそこやってるチンピラでしたから、チンピラはなぜか早く結婚するもんだという不文律がありまして（笑）。

今でいうヤンキーですね。
ちがいます（笑）。だからすぐに就職したんです。でもそこで全ての夢が破れました。同じ部屋の7メートルくらい先に室長の席があつて。20年働い

てあそこかと思ったらなんだか空しくなってしまう。会社をやめて1年くらい地元の埼玉でサッカーをやりながら過ごしていたんです。そのあと、なぜ自分が演劇に結びついたかは、今でもミッシングリンクなんですけど。ある日、当時人気だった雑誌「ぴあ」の「はみだし」という欄外に、芝居を教えてくださいみたいな情報があつて、ふと興味を引かれて行ってみようかなという気になったんです。そこは中目黒にある養成スタジオでした。そこで演劇の世界には、文学座とか俳優座とか無名塾（※1）みたいなたくさんさんの劇団があるということを知ったんです。

——いわゆる演劇のルーツとかですね。

それです。俳優になるんだから俳優座に入ろうと思つて（笑）、場所は知っていたので六本木の俳優座劇場に行っちゃつて（笑）。劇場の正面が開いてなくて、裏口に回ってドアを開けたら、「俳優座」と書いたTシャツを着たおっかないオジサンたちがいたから、そのま

まボタンとドアを開めました。ここは僕の来るところじゃないと（笑）。

——劇場に行っただけ。

俳優座を諦めました（笑）。オーディションがあるということを知つたのもそのころで、中目黒のスタジオで訓練を受けたあと無名塾も受けました。選考の最後まで残つて、主宰の隆巴さんが「うちは個人でやってるので2人くらいしか取れません、ここに残ったみなさんはどこに行つても通用すると思います」という話をされて。自分ではすっかり受かる気になってたんですけど結局落ちました。その次に文学座も受けに行つて、そこも

二次まで通つたんですけど落ちて。自分には向いてなかったんだと、すぐにあきらめました。地元でサッカーでもやりながら暮らそうかなと思つたんです。たまたま、高校時代の女友だちと話す機会があつて、僕が何もしないでフラフラしているように見えただけで、ね。みんなが心配してるみたいなこと

を言ってくれた。それで「実は演劇をやりかけていたんだけど、もう諦めようかと思つてる」と話したんです。その子は舞台をよく観ていたようで「もったいないから、ここを受けてみたら」と薦めてくれたのが、第三舞台（※2）と蜷川スタジオだったんです。

——その女友だちはすごいですね。どちらも旬の舞台で。

第三舞台は主役を演じてた岩谷真哉さんが亡くなったばかりで、特集を組んだ雑誌の「鳩よー」（※3）とかを見せてくれて。初めて鴻上尚史という名前を知つて、それで受けに行つたんです。たぶん京晋佑も一緒だったんじゃないかな。でも、そのとき横にいたやつが鴻上さんに「お前は虎だ、虎になるんだ」というセリフに感動しました」とか言ってるのを聞いて、それはタイガーマスクのセリフなのに、こいつバカじゃないかと（笑）。受けにきてる人間がみんなバカに見えたんですよ。それでなぜかもちろん落ちたんですが（笑）

無名塾（※1）
俳優の仲代達矢夫妻の故郷巴（女優の宮崎恭子、脚本家、演出家）が昭和50年に世田谷の自宅に設けた私塾で、若手俳優の育成に取り組む。役所広司、益岡徹、若村麻由美など実力のある俳優を送り出している。

第三舞台（※2）

1981年5月、早稲田大学演劇研究会に所属していた鴻上尚史、大島渚、岩谷真哉、名越寿昭らが「朝日のような夕日をつれ」旗揚げ。以降、小須田康人、長野里美、伊藤正宏、山下裕子、筒井真理子、勝村政信らが参加。倍々ゲームのように観客を増やし、若者文化の牽引者となる。1998年から鴻上プロダクション、99年鴻上のプロデュース活動「KOKAMI@network」を始める。2001年9月、第三舞台20周年記念&10年間封印公演「アトム・ペイン」で、「応活動」を印している。岩谷真哉は「朝日」のような夕日をつれた「ゴドー」を演じた俳優で1984年5月8日交通事故で亡くなった。

「鳩よー」（※3）

1993年マガジハウスが初めて文芸の分野に挑戦、詩の雑誌として創刊。2002年に休刊。誌のみならすせイから演劇まで広範に載っている総合文化誌的な役割を果たし、80年代の若者文化の推進役としても大きな功績を残した。



小劇場のシンデレラボーイ

——蛭川さんに存在を覚えてもらおうチャンスはあったんですか？

僕は埼玉の蔵に住んでいて蛭川さんは川口の出身で、隣の市なので、なにかというど「おい、埼玉」と声をかけてくれました。でもほんとにいつも怒られてましたね。本当に芝居ができなかったから。スタジオは、だいたい50人いましたが、公演が終わると30人はやめさせられていました。だから、なんかギスギスしてました。優しかったのは、今も変わらないんですけど、大石継太さんくらいでしたね。

——蛭川スタジオにはどのくらい？

2年弱くらいです。第三舞台から客演の話があつてやめました。

——その頃、自転車キンクリート(※5)にも出てましたよね。

まだ蛭川スタジオに在籍中でしたが、主宰の鈴木裕美から「出てくれない？」と言われて。当時じてキン(自転車キンクリート)は人気が始めていて、しかも女性ばかりの劇団でしたから、出れば必ず主役で、楽しかった(笑)。鈴木裕美にはずいぶん小劇場のことを教えてもらいました。おかげで花組芝居の加納幸和さんや遊○機械／全自動シアターの白井晃さんからも声をかけてもらったり。小劇場全体がとても勢いがあつて面白い劇団がたくさんありました。

——なかでも第三舞台は、すごい人気劇団でしたね。

入る前の年に、本多劇場に架空三部作の『スワンソングの聴こえる場所』(86

年)を観に行つて、あまり面白くないなと(笑)。笑わせる芝居にあまり興味がなかったんです(笑)。寛(利夫)さんがサトちゃん(長野里美)にしつこく下ネタ言つてたり、カラボーが山のようにな落ちてきたり、なんでこんなくらないことを一生懸命やつてるのかなど思いました。今でもそうなんですけど、僕の神は平幹二朗さんで、蛭川スタジオの当時は、夜中にスタジオの稽古場に行つて平さんの発声や動きをマネしたり、少しでも近づこうと思つていました。それがじてキンの鈴木や飯島早苗と一緒にやるうちに、小劇場のおもしろさになじんできたというか芝居に対する方向性がかわつてきました。

——勝村さんは若手人気役者の誕生つて感じでした。

「シンデレラボーイ」とか書かれましてからね(笑)。じてキンも当時「フォーカス」に取りあげられるくらい注目されていて。一度、蛭川さんを招待したことがあつて、真ん中に座らせて出ていけないようにしたり(笑)。演劇界のいろんな人がずいぶん観にきてくれて、僕の名前も知ってもらえました。ちょうど蛭川スタジオでは「このまゐてもダメかもしれないな」と思つていた時期で、いろいろな劇団から話をいただいた1つに第三舞台があつて、役者にステージギヤラが出るというのに引かれて(笑)。『朝日のような夕日をつれて87』が初舞台です。ステージギヤラは、もらえませんでした(笑)。

「通念を凌駕する通念」という言葉

うじやなさそうだったから。鴻上さん何度も話したし、「俺が引つぱる」みたいなことを誰かが言つてくれればそれでよかったんですけど、やっぱり「集団」じゃなくて「個」だった。だったら自分は自分でやつていくしかないんだと思つたんです。だからいまだに鴻上さんが芝居を復活しても、僕だけは参加してないんです。

アイデアと読み解きで演じる

——第三舞台から離れてから幅広く活躍されてますが、蛭川さんと再び仕事をするようにしたのは？

96年の『近松心中物語』(※8)からです。やめてから7、8年は口をきいてくれなくて、僕は一応弟子ですからベニサンに芝居を観に行ったりしてたんですが、無視されて(笑)。でもなぜか宮本亜門さんと一緒にやつた『滅びかけた人類 その愛の本質とは』(93年)を観にきて下さつて、「お前もよくなつ

か？とか、ムリヤリなものを作つてそこに自分を入れ込んでみたりとか、そういうことをやつたのは大きいと思います。当時、インタビュでよく使わせてもらつていたのが、ナンシー関(※6)さんの「通念を凌駕する通念」という言葉だったんです。芝居のなかで、指をさしたり腰に手をあてたり、ポケットに手を入れたり、そういう演技つていわば通念ですからね。そういった通念以外の新しい動きを探索し、新しい舞台の動きを創造する作業をしているのが第三舞台だと思つたらすごく勇気づけられました。その言葉みたいに僕らの舞台も誰かに勇気を与えているかもしれないと思えた。

——すこつたのは、物語は脈絡ないし、SF的だったり、あり得ない世界なのに、演じてる人間のリアリティは確かに本物だったと。

それが鴻上マジックだと思えます。作家と演出では全くの別人でした。「セリフがコマ2秒遅いんだよ」と言われて、本当かよ？と思いつつ少し早めると、お客さんの沸きかたがぜんぜん

やすためのオーディションだったんですが、ほぼ同期に演出家の鈴木裕美がいました。僕も無事受かり、役者としては参加できなかったんですが、裏方いろいろな仕事をさせられました。

——第三舞台のメソッドはハードで評判で、鴻上さんは徹底的に役者を追いつめていくと聞きました。そこで鍛え抜かれた部分は大きいでしょうな？

恐ろしい訓練をしてました。2カ月の稽古の1カ月は本がなくて、いわゆるエチュード稽古と身体訓練ばかり。みんな早く本がほしくてたまらなかつたですね。当時の小劇場演劇はエチュードから芝居を作るのが当たり前みたいなところがあつたけど、鴻上さんの場合、同じ登場のしかたをすると怒られるし、何十分間も登場シーンばかりやり続けたりするから。「3回目と7回目をもう一度やってみる。」とか言われてもこっちは覚えてませんからね(笑)。

——その方法論で身につけた演技は、蛭川スタジオのリアリズムとは対極に近いと思うのですが、デフォルメや抽象化を徹底的にやったことは強みですね。

役作りっていう言葉自体、今もよくわからないんですが、そういう言いかたでいうなら、そんな方向から作るの

ナンシー関(※6) 1962〜2002年。消しゴム版画家でイラスト、また辛の文化批評家としても知られていた。

英国のジャパンフェスティバルに参加(※7) 1991年に英国で開かれたのジャパンフェスティバルに第三舞台は天使は誰を閉じて(※8)参加。ロンドン、エンババ、ベルファストなどで公演。日本の現代劇を紹介する役割だった。

『近松心中物語』(※8) 1979年に初演。作家秋元松代が『異の飛脚』を始めとする近松門左衛門3作品をもとに書き上げたものを蛭川幸雄が演出。森進の主題歌、降りしける雪の中の心中など、日本的な情緒を満ちた舞台で、キリストを代え海外公演をはさんながら何度も再演された。

近松賞

戯曲募集

第5回

正式名
近松門左衛門賞



主催	(財) 尼崎市総合文化センター／尼崎市
応募資格	一切問わず。
募集作品	現代演劇の戯曲。
作品内容	近松作品が発揮した演劇の力強さ、深さ、それを生んだ人間把握の新鮮さとの現代的連関を感じさせる作品。
応募内容	日本語によるオリジナルの未発表、未上演の作品(脚色不可)。400字詰め原稿用紙(縦書、A4サイズ)または、パソコン原稿(縦書、A4サイズ20字×20行)で150枚以内。「作品の概要、あらすじ」(800字以内)を添付。引用した場合、作品名を明記。
応募方法	作品原稿1部のみに「作品名、枚数、氏名(ペンネームはカッコ書き)、住所、電話番号、年齢」を明記し、そのコピー2部には、作品名のみ記入。(計3部)
賞	正賞及び副賞 300万円(出版権料、上演権料、放送権料、税を含む)
発表	平成21年11月頃
応募期間	平成21年5月1日～7月1日(当日消印有効)
選考委員	岩松了、栗山民也、別役安、松岡和子、水落潔(50音順、敬称略)
出版と上演	受賞作品は冊子にして発行。平成25年3月までに上演予定。 なお出版権、上演権、放送権等は平成25年3月31日まで主催者に帰属。
お問い合わせ先	尼崎市総合文化センター「近松賞」係 〒660-0881 兵庫県尼崎市昭和通2-7-16 TEL06-6487-0818 FAX06-6482-3503 http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/
近松のまち・あまがさき	

JTBエンタテインメント
アカデミー
＜東京校・大阪校＞
http://www.jtbbwt.com/entertainment
/tour/academy
4月生募集中!
2009年度 東京校第3期4月生 大阪校第2期4月生



在学中に映画やテレビアニメーション、
ドラマCD等の種々様々な媒体で
デビューのチャンスも!!
《詳しくはWEB「デビュー実績」から》

1期生、2期生から44名デビュー!
(2008年9月現在)

- 受講期間中もオーディションチャンス到来!
TVアニメーション、映画、CM、ドラマCD、舞台、ラジオ、イベントDVD、企業VP、携帯配信等、様々な媒体への出演・台詞吹き替えナレーションにて当アカデミーの生徒が活躍しました!
- 2007年4月に旅行会社最大手JTBグループが創った声優を育成する芸能スクール
- 利便性のある新宿副都心・大阪梅田での開講
- 学業・仕事との両立も可能
- 声優・脚本家・プロデューサー等、現役で活躍中の講師陣
- 最終オーディション合格後、JTBグループと所属契約を交わし、新人声優としてデビュー



【入所締切】
2009年1月30日(金)※当日消印有効

【入所方法】
下記アドレスより入所申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、下記住所まで郵送ください。
※HPをご覧にならない方は履歴書及びオーディション用紙等に14月入所オーディション希望」とご記入の上お送りください。

【選考方法】
自己PR・台詞と文章の朗読・質疑応答

【学費】※年間・税別
入所金:10万円
週1コース:21万円/週2コース:32万円

【お問合せ・申込み先】
JTB エンタテインメントアカデミー
〒108-0023 東京都港区芝浦3-4-1 グランパークタワー33階
TEL:03-3453-1453 FAX:03-3453-1454
MAIL:jtb_entame@jtb.jp
http://www.jtbbwt.com/entertainment/tour/academy/



勝村政信

かつむらまさのぶ○俳優、埼玉県出身。87年第三舞台入団、92年の退団まで主要メンバーとして活躍。以後映画、テレビ、舞台と幅広く活躍。『正義丸トーマス』のCMでもおなじみ。代表的な作品は、映画は『ソナチネ』（北野武監督、93年）。舞台は『バンドラの鐘』（蜷川幸雄演出、99年）、『半神』（野田秀樹演出、99年）、『天保十二年のシェイクスピア』（蜷川幸雄演出、05年）、『キル』（野田秀樹演出、07年）、『ドラクル』（長塚圭史演出、07年）など。今後の出演作品は、11月『表裏源内蛙合戦』Bunkamuraシアターコウーン、09年2月『ちっちゃなエイヨルフ』あうるすぽっと。

『表裏源内蛙合戦』（※13）

11/9～12/4◎Bunkamuraシアターコウーン、12/9～14◎イオン化粧品シアターBRAVA!
作◎井上ひさし 演出◎蜷川幸雄
出演◎上川隆也 勝村政信 高岡早紀 豊原功補 篠原ともえ 高橋努 大石蔵太 立石涼子 六平直政 他
問い合わせ／Bunkamura
03-3477-3244 (10:00～19:00)

『ちっちゃなエイヨルフ』（※14）

09年2/4～15◎あうるすぽっと。
原作◎ヘンリック・イブセン 上演台本◎笹部博司
演出◎タニノクロウ
出演◎勝村政信 とよた真帆 馬淵英便 野間口徹 マメ山田 星野亜門／田中冨樹 (Wキャスト) 他
問い合わせ／サンライズ・プロモーション東京
0570-00-3337



「ちっちゃなエイヨルフ」(※14)

「表裏源内蛙合戦」(※13)

——それも族ですね。そして来年の「ちっちゃなエイヨルフ」は、イブセンで小劇場(ばい空間)で、大劇場公演ばかり続いていたので、小さな空間で少人数でやってみたくなったんです。イブセンは人間の感情とか心理を鋭く掘り起こして言葉にしている、本当にすごいなと思います。この間も上演された『人形の家』なんて100年前に書かれた作品とは思えないし、書かれていることの深さが改めてよくわかりました。『ちっちゃなエイ

ヨルフ』も現代の日常や事件と重なり、人間の持つ闇みたいなものに、少しずつ明かりが当たって、そこから生まれる会話の面白さが秀逸なんです。——演出のタニノクロウ(※12)さんは若い世代で新鮮な出会いになりそうですね。彼の芝居を観に行つたんですが、唐十郎さんの匂いする不気味な芝居でした(笑)。僕も唐さんが大好きなんです、いい意味で闘いがあるかもしれませぬね(笑)。

——小劇場を賑わした勝村さんの世代がこれからの演劇界をどう変えていくか興味があります。僕らも僕らになっていくはずなのに、今の日本社会からはじかれていくようなイヤな気配があるので、それをねとぼす何かを僕ら40代半ばの人間が見せていかないといけないと思ってるんです。海外に行くこと目のこえた大人がちゃんと劇場にいますからね。正装してお

酒とかを飲みながら楽しんで観ている。そういう演劇状況にしたいし、そういう観客が増えていくのが理想です。



「ちっちゃなエイヨルフ」(※14)

「表裏源内蛙合戦」(※13)

タニノクロウ(※12)
1976年生まれ 富山県出身、精神科医で作演出家。家庭劇団ベフを2000年に結成。場所や舞台美術などにユニークな発想を持ち込んだ作品を発表している。2008年『笑の墓』が岸田國士戯曲賞(シニエート)されたイブセンは昨年の野鴨に続いて2作目。

日本人がロンドンでシェイクスピアの

——でも正統派の芝居でも成果をあげていて、07年の『コリエイナス』のオフィディアス役(※9)では、スケールの大きい芝居を見せてくれました。

——そんな思いをしても芝居を続けるんですね。リハビリですか(笑)。『タンゴ・冬の終わりに』(※11)のセリフで平さんが「芝居やっていないとキチガイになつてしまふ」と連呼するところがあるんですが、あんなふうになれたらいいなと思っていました。それは自分のなかで今でも風化していません。やればやるだけ肉體も思考も消費していくじや

初めてのカンパニーなので走りだすまでが大事だと思つてます。蜷川さんの稽古場は、役者たちが自主稽古をしておいて見せるという形なので、今も上川さんと(豊原)功補に稽古をしてちやうだいと頼んできたんです。そういう「ふしぎな村」に來たと思つてくれと。2人ともちゃんとわかつてくれました。そういう稽古をしておくこと本番が怖くないんですよ。何が起きてもみんなので対処できる。

たぶん鴻上さんとやつてきたことと、蜷川さんの方法論を組み合わせ、独自のものが僕にはあるんじゃないかと思ふんです。今回の『表裏源内蛙合戦』も蜷川作品常連の方もいますし、小劇場の方もいて、僕はたまたまその両方に通じているから、おいしいことをいただいているような気がします。たとえば蜷川さんつて人を笑わせる喜劇があまり得意じゃなかったんですが、僕はいつのまにかそれを身につけてる。突拍子もないことや奇抜なアイデアをやつてきたところがあるんで、そこが蜷川さんには面白いんじゃないかな。

僕は木野花(※10)さんにたくさんものを教えていただいたと思つてます。蜷川スタジオから第三舞台に行つたときに、鴻上さんの言っていることが理解できなかつたし、体現できなかつた。そのころ『CLOUD 9』(88年)というパルコの芝居で木野さんに演出を受けたときに、鴻上さんの身体を重視する方法論がからだに入つてきた。木野さんは役者と一緒に倒れて一緒に立ち上がるみたいな教えかたをするんですけど、

——役者をずつとやつていこうと、勝村さんはどう決めましたか? それは今でも決まっています(笑)。毎回、こんな才能のないやつはさつさと足を洗つたほうがいいと思つていますから。『コリエイナス』で、初めてセリフが出てこない体験をして。その前に海外ロケや沖縄の離島ロケが続き、脳が時差についていけなかつたのが原因だったらしいんですが、稽古場でセリフが全然出てこなくて、蜷川さんが爆笑してました。CTを撮つたら脳がリセットしてないと言われました。休めませんかと言われたので、休めません、こたえました。なんとか間に合いましたけど、1人で稽古しながら泣きました。号泣しました(笑)。

——また稽古場で蜷川さんにいろいろ期待されますね。よくに今回は抱腹絶倒音楽劇と謳つてますから、そこに確実に応えないといけないかなど(笑)。

「タンゴ・冬の終わりに」(※11)
清水邦夫の戯曲で、1984年に初演。古びた映画館に引きこもる1人の俳優の記憶。当時の過激派闘争を集団の熱狂と崩壊という形で映し出した作品。初演は平幹朗、本典子主演。91年にサンバルで上演したときはフランシック・クマが主演した。一昨年、堤真一・秋山菜津子、常盤貴子、段田安則らの出演で上演された。

芝居ができるのが、どんなでもないことです。コリエイナスは、ロンドンだとホモセクシュアル的に解釈されがちなのだそうです。だからその解釈は使わず、おたがいを尊敬するかたちをきちんと見せたかった。僕は男どうしの恋ではなく愛を見せたかったので、殺したコリエイナスを抱きしめて泣くという形を考えて。ロンドンの新聞でその心情を正當に評価してもらえたのは、とても嬉しかったですね。

——自分流の読み解きはいつもしているんですか? しますね。『マクベス』(02年)のマクダフでも、マクベスやバンコーほど強くないはずだと思つて。だからマクベスとの殺陣は、途中から素手で闘い身体を刺されたいと、殺陣の國井(正廣)さんに相談して、マクベス役の唐沢(寿明)も協力してくれて、すごく面白い殺陣になったと思います。

結局、芝居つてリハビリみたいなもので、腕のいい先生が木野花さんだったんです。だから今でもとても感謝しています。

——これから仕事ですが『表裏源内蛙合戦』ですね。上川隆也さんが表源内で、僕が裏源内で。上川さんも小劇場演劇から出てくるんですが、共演は初めてです。舞台もいのうえひでのりさんの『天保十二年のシェイクスピア』に出てるのを観たのが初めてで。彼は芝居も動きも非常にクレバーですから、共演が楽しみです。

「コリエイナス」のオフィディアス役(※9)
2007年1月に彩の国さいたま芸術劇場で上演。孤高を貫き通したローマの將軍の悲劇を描いた物語。ローマの武將コリエイナスに唐沢寿明、母ウオラに白田加代子、ヴォルサイの將軍タラスにオフィディアに勝村政信が扮した。

木野花(※10)
1980年に仲間5人と、女性だけの劇団「青い鳥」を結成。小劇場ブームの旗手的な存在になる。1986年に同劇団を退団後は、自身のドラマクルで若手俳優を育成したり、劇団☆新感線をはじめとするプロデュース公演に女優として参加。演出家としても活躍している。

俳優達の現在

志し高く
“演劇”を作り続ける
人々の現在に、
舞台を通して近づく。

サンプル 家族の肖像

作・演出◇松井周 8/22〜31◇アドリエリコプター
次回予定◇サンプル「伝記」(新作)09/1/15〜25◇こまばアゴラ劇場 ◇サンプル「(タイトル未定)」09年3月◇東京芸術劇場 小ホール
◇サンプル「通過」(再演)09/5/15〜24◇三鷹市芸術文化センター 星のホール

まるで「虫かごを覗いているような感覚」を覚えました。客席は全て二階席に設置され、観客達は足元に広がるスペースを覗き見る。生活を潤すアイテムが乱雑に置かれている“舞台”では、近隣に「居そうで居ない、でも……居そう」的なヒトビトが、覗き見られているとは露知らず、ガサガサ、ゴソゴソと日常を蕩う——。突飛なシチュエーションと奇天烈なキャラクターを作ってきたサンプルが、今作で描いた“隣の芝生”。それは、天上から覗いた観客にとって、何色に見えたのだろうか。

岡部たかし



①72年生まれ、和歌山県出身。97年に結婚し1児を儲けるも、08年に離婚。離婚後初舞台が「家族の肖像」。……「家族の肖像」。

②松井さんは作品を丁寧に作り、丁寧に壊す。作り方も壊し方も面白い。

③初舞台は24才、アゴラでした。東京乾電池卒業公演で、作・演出・主演をやりました。十二指腸演劇になりました。

辻美奈子



①74年生まれ、東京都出身。青年団／サンプル所属。青年団「東京ノート」、サンプル「シフト」[カローラの消費]などの作品に出演。

②なんだかずっと楽しい稽古場でした。個人的には初ミュージカルの体験ができてよかった……のかな?

③中学校2年生のときに演劇部でやったシェイクスピアの「十二夜」に出演したこと。恋愛についてと何も知らないのに縁結とが裏切りとかすれ違うせつない気持ちとかいろいろ想像で演技するのが思いのほが楽しかった。

中川 鶯



①86年1月生まれ、広島県出身。身長147センチ。専門学校卒業後、乞食、青番号などに出演。

②すごく楽しかったしリラックスできる現場だった。いろんな面を出せる役だったのやっていた。楽しかった。難しいことも沢山あったし、周りを見て焦ることも沢山あったが、成長できる環境だった。

③小学校6年生の時に初めて舞台を見た。地元の高校の卒業生の芝居だったのだが、衝撃を受ける。中学で演劇部に入り高校で芝居を辞め、色んなことに手を出す。進路を考える時に決意し上京。そして経典曲折ありまして、今思えばとある俳優との出会いが、私の俳優第一歩かなと思う。

成田亜佑美



①85年生まれ、広島県出身。ですがその後転々とし、5才からずっと横浜にいます。桜美林大学を卒業後も、大学の時から一緒に芝居を作っている団体「マムとジブシー」に関わりつつ、フリーで活動しています。

②本当に本当に素敵な人たちがばかりで、私は大丈夫かと、ずっと不安に思っていたりしましたが、最初から最後までずっと楽しかったです。あつという間の時間でした。関わった事も出会った事もとても幸せでした。

③小学校4年生の夏休み、ミュージカル「アンネの日記」を観た事が、私の演劇への第一歩でした。それから中学生の時、演劇の好きな担任の先生との出会いが、私の俳優への第一歩でした。

江原大介



①こんにちは、江原大介です。79年9月に群馬県より誕生しました。これといって人様に言えるような趣味は持っていませんが、お酒を飲むことが何より楽しいです。種類は問いませんが、いい雰囲気、いい料理があればとてもハッピーです。

②今回、オーディションという形でサンプルに初参加でした。結果から言いますと僕自身はまだまだなあとはいきなり一杯です。演出の松井さんは僕自身の色んなところをさらけ出しました。全然、こまがききません。痛い痛い。松井ワールドには色んな面白い人物が出てきますが、今の自分が一番面白い感じます。やばいです。

③僕にとつての俳優の第一歩は24歳の時にそれまでやっていたバンドを辞めた時でした。ああ、役者やろうかな、というくらい安易でした。それが今までなんとか続いているので安心です。

木引優子



①85年生まれ、東京都出身。青年団所属。出演作に青年団若手公演「革命日記」、青年団若手自主企画「御前会議」、乞食「陰謀」「枕流」など。次回出演は、青年団「冒険王」11月◇こまばアゴラ劇場

②今でも、ふとした瞬間に思い馳せてしまっています。のしろの、のびろろがあつて刺激的でした。

③大学2年のとき、今やらないと損するなあと考えたので。

西田麻耶



①79年生まれ、神奈川県出身。特技は、肉の焼け具合の見極め。

②実験的な作品だなあと、日々感じていました。とにかく稽古場が楽しかったです。そして、自分が人の嫌を演じるような年齢に達していたことが感慨深いのです。あんな嫌でしたけども。

③中学校で演劇部に入学し、夏休み中稽古しました。追いはぎに襲われて死んじゃう中年男性の役でした。女子校だったので、ひと夏、ものがききむおじさんの練習に明け暮れました。よくやったと思います。中1の夏の思い出。



プールサイドから 観客が覗き込むような

——今作は客席の作り方がユニークでしたな。

「サンプル」達の意識について

客席を全部二階席にして、観客が舞台を覗き込むスタイル。このアイデアは松井さんから提案されたものですか?

古館 松井と舞台美術家の間で決まったことなので、役者は公演ギリギリまで知らなかったんですよ。

古屋 いや……。それはね、説明があつた時にたまたま古館さんがいなかっただけ。

古屋 最初は「1.5 m掘り下げたプールの底を、観客がプールサイドから覗き込むような感じ」と聞きました。稽古の中旬位かな。

古館 あ、そつなの……。

古屋 (笑)。

——演じる側からすると、お客さんの視線に「違い」を感じたりしました?

古館 あると思います。どこかで「あの客席の造りだ」と役者は大変なんじゃないか?という感想を読んだんですけど、逆に僕はすごくやり易かった。視界にお客さんが入らない方がやり易いです。

野津 私はやりにくかった。普段はお客さんが下にいるから、目を逸らす時はちよつと上を向ければいいと思ってるんですけど、今回はそれだと目が合っちゃう。それと、隆ちゃん(古屋隆太)に押し倒されるシーンでは、必ずお客さんと目が合っちゃう……。

古館 そつか。あのシーンはねえ。

古屋 僕は最初、「初めての角度からの視線」をすごく恐れていたんです。でも、古館さんと同じでやり易かった。それと、今回は「上を向いてばかーんとしろ」という演出が端々にあったんですけど、お客さんの顔がダイレクトで視界に入ること、ある種の快感が伴いまして(笑)。「あ、すつこく見られちゃってる」というのが、やり易いというか楽しかったです。

ぱかんとする俳優を見た

——役柄に関すること等、出演者としての感想をお聞かせ下さい。

古館 僕個人の話をすれば、いつも以上に「ど

——特に印象的なシーンはありました?

野津 辻(美奈子)さんの演じた語学教師が歌うシーン。成田(亜佑美)さんと私が舞台袖であんなまりじろじろ見るものだから「ジロジロ見るな」と注意されました(笑)。こつり見てたけど(笑)。

古館 俺もあのシーン好きだなあ。あと、今回の羽場(睦子)さんの役がね、役者としてあんなに楽しい役はないなうって思ってたので、羽場さんの出ているシーンと辻さんが歌うシーンはすごく好き。

古屋 それを言うなら、僕は古館さんや辻ちゃんの役柄が、今までにない未知のゾーンの役だと思つて羨ましく見ていました。あと、お気に入りシーンといえば、村上(聡)さんが出ているシーン全部。

古屋 彼の芝居がすごく好きで、いつも村上さんを見てましたね。

今作のキーワード、それは……

——最後に、公演全般に関する感想を。

古屋 今回はストーリーから秩序を排除したような作品で、やつてチンパンカンパンな所もありました。もつた台本を見てもあまりに無秩序でそれがちよつと気持ち悪かったかなあ。やり終わつた後も、ある種の残像みたいなものが残つてるんですよ。

村上聡二



①福岡県出身。中野成樹+フランケンズ所属。他にチェルフィッチュ、スロウライダー、サンプルに出演。

②作品づくりだけに集中できる稽古場。的確な演出家とスタイクな俳優たち。空気を緩めるサンプルのメンバー。出来上がった作品も含めすべてのバランスがよいと思いました。

③高校生の頃にトレンディドラマを見てファンになった女優の仙道敦子に、ファンとしてではなく対等な立場でお近づきになんて。それで同じドラマに出ていた織田裕二の演技を見て自分にもできるのではないかと。それで、テレビドラマより硬派だと思った演劇へ進みました。

羽場睦子



①広島県出身。舞台芸術学院卒業、数々の活動後休職。93年、金杉忠男アンソニーツで再演、同解散後フリー。

②ヘリコプター、小さな四角いゴミに埋もれたコロシアムの様な空間。頭の毛穴から、土塵まですで360度、周りに俯瞰されているような自分を俯瞰する。身震いが出る様な10日間でした。

③初めて舞台に立ったのは保育園のクリスマス会でのマリア様。俳優としては演劇学校を卒業して、端役として立った劇団の大舞台が第一歩。しかし、時を経て元々休職後復帰した舞台。金杉忠男アンソニーツの「マの部屋」が今の私にとっては最も大切な俳優の第一歩。サンプルの松井周さんとの出会いも大きな大きな第一歩。

古屋隆太[右]

①71年生まれ、東京都出身。酒と麺類と各種トレーニングが大好き。

②サンプルの稽古は楽しい。今回の稽古場も、みんなたくさん的小旅行をしていたと思う。よかった。

③幼稚園、年長さんのお遊戯会「花咲かじいさん」犬役(ポチ)。引つ込み悪質な私が生まれて初めて積極的に拳手をもって立候補したのがポチ。カーテンコールで「もうポチは死んでから」と良いおじいさんの陰に隠れ、父兄の皆さんから絶賛される。

野津あおい[中]

①85年生まれ、東京都出身。出演作に、五反田団「生きてるものはいないのか」、乞食「抵抗」など。

②個性的すぎる人達と共演させてもらって、稽古中も本番中もずっと楽しかったです。

③なんとなく演劇に興味をもちながら、大きくなりました。

古館寛治[左]

①大阪府出身、自称NY育ち。青年団とサンプルに所属。

②いつものように賛否両論はあるものの、着実に面白がってくれる方々が増えているようで嬉しい限りです。次回1月公演も是非たくさんの方にお越しいただきたいですね。

③なにが一步だったのか? 小学5年の時、担任の先生のオリジナル作品「人生七十年」という芝居に出た時は楽しかったなあ。



俳優達の現在

志し高く
“演劇”を作り続ける
人々の現在に、
舞台を通して近づく。

- ①自己紹介を兼ねた自己PR
- ②公演に参加して一言
- ③あなたにとつての「俳優への第一歩」は？



碓井清喜

①79年生まれ、埼玉県出身。身長177cm、体重70kg、血液型A型。特技：乗馬。
②第一話最後の、3m位せり上がる舞台の上から爆音でギターを掻き鳴らす場面が最高に気持ち良かったです。初めてギターを弾いたんですが、虚になってしまいました。
③18歳の時に日本映画学校に入学したのがきっかけです。推薦入試だと面接だけだったのでこの学校に決めました。その後3年間演技を学び、卒業後は先輩や知り合いに誘われたり、岩手の乗馬クラブに修行に行ったり、公演を観ていた劇団の方から声をかけてもらったりして今に至ります。



小林由梨

①1979年3月15日生まれ、東京都三鷹市出身。魚座、B型。1999年にショートドラマユニット「B-amiru」を結成。イマジネーション所属。
②距離感が心地良い人達ばかりでした。ま、皆さん大人なので。無駄に飲みに行ったりしないし、情性でしゃべったりしないので、良い意味で気を遣わず楽しく過ごせました。
③高校卒業後、原宿で美容師として働いていて、友人の誘いで何となく本多劇場へナイロン100℃の「ロンドン・ナリマ東京」を観に行き、なんだか無性に悔しくて翌日辞表を出しました。



小村裕次郎

①73年生まれ、埼玉県出身。劇団「猫ニャー」の主宰として活動後、同劇団を退団。退団後は2人芝居ユニット「コムラサ」を主宰。
②無茶な舞台ですがやりがいがありました。稽古開始当初は今までのピチチ5出演者とうまくない感じで悩んでいました。なじめない、と心を決めてからはいろいろなことがスムーズに動き出しました。
③高校3年生のころに「大学に行ったら演劇をやりたい」と漠然と考えようになりました。しかし問題は大学に入れるかどうかだと気づき、受験勉強をしました。苦手の英語を中学生の教科書からやり直し、マークシートで受験できる大学に狙いを絞って取り組みました。



千葉雅子

①62年生まれ、東京都出身。猫のホテル主宰。また、「真心一座身も心も」を旗揚げ。座付作家と主演で精力的に活動中。
②今回はあまり飲めなかった。でも福原さん達とって話があった。どこか照れて実行できずでした。なんか、黙っていても分かり合えるみたいな気になってしまったのはなぜ？ 福原さんのiPod、良い曲ばかりだ。
③会社員だった頃、学生演劇で覚えた味が忘れられずにいた。ひょんなことから、健康（現在ナイロン100℃）プロデュースの芝居に参加する。宮沢章夫さん作・演出で、犬山さんや手塚とおるさん達と共演した。稽古場にはKERAさんの姿も。さらに芝居を創る人々と熱心に旗揚げを試みる森田ガンジ達との出会いがきっかけだった。



中島美紀

①東京都出身。趣味は三味線と新内。現在はボカリン記憶舎に所属しています。
②静かな演劇をしている私にとって、テンポが早くアクティブな芝居の現場は新鮮でした。出演者の皆さんが面白くて、ただただ尊敬するばかりでした。
③ただ、漠然と俳優に憧れがあっただけで具体的なきっかけはありませんでした。高校3年からダンスを始めて、高校卒業後に舞台芸術学院のミュージカル科夜間部に行きました。ダンス、歌、芝居と3つのことを極めるのは不器用な私にとって難しく、それで、芝居だけだろうと思って、今に至ります。



三土幸敏

①70年生まれ、香川県出身。劇団くねくねメンバー。ピチチ5には第1回公演より参加。
②夏をピチチのみんなと過ごすこと6年目。未だになんとも言えない独特の緊張感のある稽古場が大好きです。一つ残念なのは、大案でピチチ初のダブルカーテンコールに気がかず一人出られなかったこと。残念過ぎです！
③小学生の時、クラス発表会でお芝居をみんなで作った楽しい記憶が大学入學時にふと蘇り芝居の世界へ。それから授業そっちのけで芝居とバイトの毎日でした。今もあまり変わってはいませんが……。大学時代には二度、作・演をしたのですがあまりにバカでやっていたので大失敗したのも今ではいい思い出です。



吉見匡雄

①75年生まれ、新潟県出身。ピチチ5旗揚げ公演から参加し後に所属。
②随分おっさんになったなと実感したり、共演者のTシャツをビリビリにしていまい反省したり、頭テカテカにして汗だらだらになったり、ビールがおいしかったりと、稽古、本番と充実した時間でした。
③20代前半の頃、呑みだくれ生活から脱却する為の手段として手取り早かったのが、演劇だったんです。でも紹介してもらった劇団の面々と全く馴染めず稽古行くのがやになってしまい、本番乗り切ってすぐ辞めてしまったのですが、ちょっと愛られたんで続けてしまいました。

ピチチ5 全身ちぎれ節

9/12・21 三鷹市芸術文化センター1 星のホール

中年になってもバンドマンへの夢を諦めきれない張本（植田裕二）とその周辺の物語『国分寺のキース・リチャーズ』作家になりたいたが才能がまったくない宮さん（三土幸敏）と萩原（吉見匡雄）が文豪たちの原稿を次々盗作する『花巻のスカパーフェイス』、ぼったくりバーのママ・民子（千葉雅子）と従業員（孝（オマンサタバサ）が繰り広げる痛い恋愛ドラマ『蒲田の行進曲』の三本のオムニバスを、それぞれ繋がりを持たせて描いた『全身ちぎれ節』。ピチチ5ならではの太っぴら演出が、三鷹市芸術文化センターの広い空間に炸裂した。

全力で「ダメ人間」を演じる爽快感

ピチチ5の芝居に登場する「ダメ人間」は、痛々しくも滑稽な存在。彼らのダメっぷりに大笑いした後、ふと切なくなるような。ピチチ5の常連である植田裕二、三浦竜一、オマンサタバサの3人は、どんな気持ちでピチチ5の舞台に立っているのだろうか。

こんなにダメになれますか

皆さんはよくピチチ5に出演されていますね。

三浦 福原（充則）さんが脚本を書くとき、まず「今回はどういう仕掛けをやりたい」というのがあるみたいで、それが実際の舞台でどんな感じになるのかを見るのがすごく楽しいので、誘っていただけなのはホントに嬉しい。

でも笑、飛ばしながらやってはしますね。オチもちゃんと切ないというか、盛り上がった後でまた元に戻るみたいな話も多いので、正直な自分の気持ちのままだとやることもある。

オマ 僕もそうかな。まったく真逆というのがあんまりないので、だから身につまされる台詞を言うときがあります。自分で（笑）。
植田 僕は三浦さんと違ってやりにくくはないですね。そんなにダメだとも思わないんですけれど、自分は、ちゃんと働いた経験もあるし。でも、ほかの仕事でもダメ人間の役が多いというか、ほとんどダメ人間の役しかこないですよ。こんなに真面目なのに、やっぱりダメにしか見えないうんどうかな。でもダメに見らるっていうのは嬉しいですけどね。「どうだ、こんなにダメになれますか」という、まあそんな偉そうに言うことじゃないけど。単純に見られるほうが嬉しいですね。

一回回を全力で

ピチチ5は毎回舞台装置や仕掛けがかなり凝っていますが、今回は特に「三鷹市芸術文化センターの広い空間を生かした舞台装置が圧巻でした」。

三浦 劇場の大きいサイズに合わせて装置を作ったんですけど、はたして三鷹の広い空間を埋められるのか、やる前はちょっと不安でしたね。いろいろ使ってみて、結果的にはバリエーションに富んだ装置になったからよかったな。

オマンサタバサさん、ラストの階段落ちはかなり体を張ってすごかったですね。

オマ 初めに階段落ちをするという話をされたときは、誰がやるというとは特に言われなかったんです。でも「あ、俺かな」とは思ってたんですけど（笑）。実物の階段を見たのは劇場入りして建て込んでから。「ああ、これか」と思っぴっくりしましたね。高さもすごいし、木でできてるから痛いし、怖い。やってる間は痛いとか怖いとかは思わないんですけど、公演終わって家に帰ってお風呂に入ると、もう体が痛くて痛くてしょうがない。階段落ちのコツですか？ それは恐らくないですね。覚悟だけです（笑）。

ピチチ5の次回公演も楽しみにしています。植田 どうなんでしょう、やるんではしゃがね。まあやるか？ たぶんやるよな。

三浦 でもたまに福原君自身も言ってるんで

オマンサタバサ（以下オマ） 福原さんは、「これ叫んだら気持ちいいだろうな」というような台詞を書いてくれるので、それを舞台上で思いきり叫んだりするのは気持ちいいですね。

植田 実生活ではあんなに台詞は吐けないですから（笑）。普段言えないことを大声で言える気持ちよさはありますね。

ピチチ5の芝居には、もてない男や就職できないフリーターといった、「ダメな」人間が登場します。そういう役を演じるのはどんな気持ちですか？

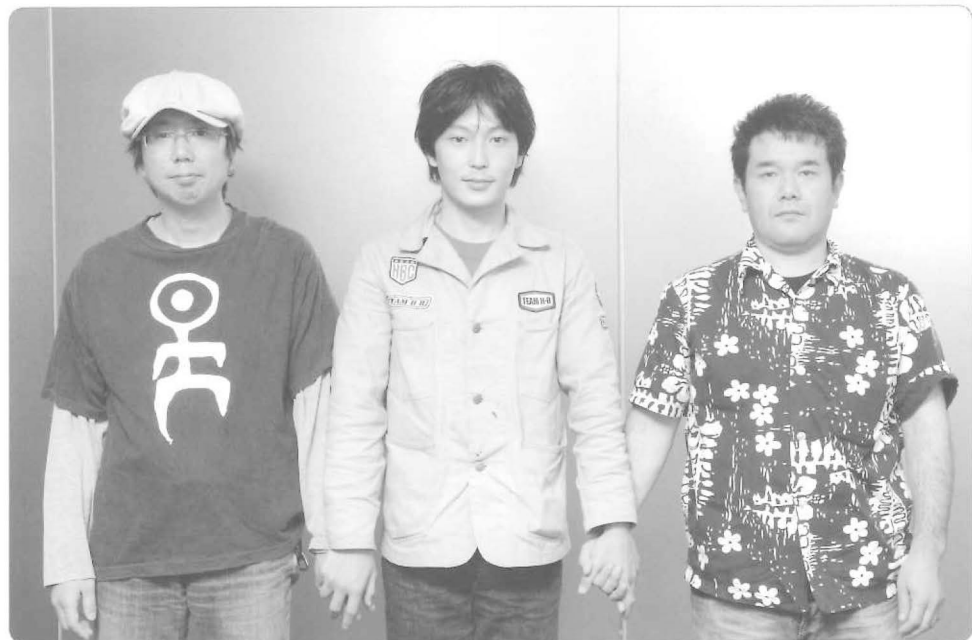
三浦 等身大なところがあるので、非常にやりづらいときがありますね。逆に、等身大で言うてしまうと、自分がダメ人間でいることを認めることになるんですけど。

オマ 僕も認める（笑）。
三浦 ちょっと客観的にそういうダメさを自分

すけど、ピチチを観るなら今のうちだよ、って。限界が近づいてるのかも（笑）。

植田 ピチチで「旗上げてやろうみたいな熱はあんまり福原君からは感じないよね。たぶんいつ辞めてもおかしくないな」というのはある。

三浦 一回回の公演をホント大事にするというか、次のことは考えないで、そのとき全力でやろうという姿勢ではある。むしろ「ここまで続いたことが不思議」というか。もうダメだ、もうダメだ、と言いつつやっていると、まあ、でもせひまたやっぱいと思えますね。



オマンサタバサ

①70年生まれ、千葉県出身。劇団ゴキブリコンビナートに旗揚げ公演より参加。以降、他劇団への客演も時々。
②ピチチ5の本公演は今回で3回目ですが、今までにない大きな劇場ということもあり、いつも以上に不安を感じながら演じました。
③俳優になったというか、ゴキブリコンビナートに参加したのは94年頃だったと思います。それまでは芝居に全く興味がなく、今でもそうです。人前に立つと自体とても恥ずかしいです。なのでその頃の具体的な活動としてはゴキブリコンビナートの公演のみでした。お客さんも少なかったです。

三浦竜一

①75年生まれ、東京都出身。ピチチ5には旗揚げ公演から参加。12/13・14の「息吹」今から楽しみです。
②今回の公演もものだけと作品の感想より、まず俳優への感想を言ってくる人が多い。俳優なのだから当然。体型が変わりやすい私がいいの。体型も作品のうしろさになる。私もアナタの作品でした。
③20世紀の終わり頃、友人の誘いで稽古を見学に行きました。上手も下手もわからぬうちに拙者観方から武具馬具言われ次の日は役が決まりました。初めての役は社員A。お陰で公務員試験を受けることも忘れて今も演劇の世界を遊んでいます。基本的には始めた頃と変わらないので第一歩の途中です。

植田裕一

①66年生まれ、宮崎県出身。なるべく笑わせる仕事をしたい。もうすぐモテはじめると信じている42歳。
②三鷹でもたくさんのお客さんでよかった。仕事で女・オカマと並んでよくいただく役が元・現バンドで、今回で6回目くらい。なんかない理由があるんですよ。
③幼少から人を笑わせてきたはずなのに松尾スズキ氏の芝居を観て笑われ悔しかった。悔しいから29歳頃友人とコンラライブ出演開始。ある雑誌で松尾氏のワークショップ情報を見つけた。氏は笑わせるべく参加。氏関連の公演にいくつか出演。そのうちほかのところに呼んでももらえるようになりました。



シバイのミカタ

毎日毎日どこかの劇場で上演されているたくさんのお芝居たち。
全部観ることはもちろん不可能だけど、時間とお金の許す限り、
面白い芝居をたくさん観たい! このコーナーでは、
本誌編集部員&ライターが観た「面白かった!」芝居をご紹介します!

シバイのミカタでは読者の皆様からの投稿レポートを募集しています。面白い作品を観た感動を沢山の人の手に伝えたい! と思っている演劇好きのあなた、ご応募お待ちしております。尚、投稿レポートを採用させて頂いた方には掲載誌を贈呈致します。

※投稿は、①公演名・劇団名、②レポートのタイトル、③レポート本文(300字以内)、④公演クレジット、⑤投稿者のお名前・ご住所・お電話番号をご記入の上、封書またはメールにて受け付けております。本誌掲載の際にはこちらからご連絡を差し上げます。掲載に関するお問い合わせは応じかねますのでご了承下さいませ。

▶▶ 応募先
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3 DH2001Bldg.3F
演劇ぶっく編集部 シバイのミカタ投稿レポート係 E-mail: info@enbu.co.jp

『演劇LOVE2008〜愛の行方3本立て〜』 東京デスロック

東京デスロックが表現する演劇への愛とは

演劇への愛の行方を三本立てで見せた本作。「ドン・キホーテ」を夏目慎也による一人芝居として上演した「発情期」「HERE I AM-ドン・キホーテがやってくる!」、目隠しをされてもなんとかコミュニケーションを取ろうとする姿から運命論を描いた「蜜月期」「ジャックとその主人」、出演者も演出家のプロフィールも一切非公表で上演された「倦怠期」「CASTAYA」。なかでも「観劇」という行為自体に揺さぶりをかけた『CASTAYA』が衝撃的だった。観客は舞台上起こる出来事を見るわけだが、それだけでなく、舞台を観ながらほかのことを考えたり、ほかの観客を意識したりすることも含め、客席に座ってその時間を体験していること自体が「舞台を観る」ということなのかもしれない。『CASTAYA』を観た人全員が、たぶん全く違った観劇体験をしたことだろう。(渡辺)

DATA-----
発情期「HERE I AM-ドン・キホーテがやってくる!」構成・演出◇多田淳之介 出演◇夏目慎也 / 蜜月期「ジャックとその主人」構成・演出◇多田淳之介 出演◇佐山和泉 橋口久男(三条会) / 倦怠期「CASTAYA」作・演出◇エンリク・カステヤ 出演◇カン・チョンイム 9/12〜23◎リトルモア地下次回予定◇東京デスロックREBIRTH#3「その人を知らず」12/26〜09/1/5◎こまばアゴラ劇場



蜜月期「ジャックとその主人」

『ちょっとした夢のはなし<演劇/映画>』 中野成樹+オオカミ男、の短々とした仕事その4

その“面白がり方”がオモシロイんです

「演劇の戯曲を元に映画を作る」、「大学生を招く」という趣旨で行われた中野成樹による企画公演で、ついたユニット名が「オオカミ男」、公演タイトルが「ちょっとした夢のはなし」。言葉フェチとしては、この辺りのネーミングセンスがとても好きです。ひとつの戯曲十同じキャストで演劇と映画を作り、それらを立て続けに観てみると、演劇と映画が似て非なるモノだということがよく分かります。相似も相違も沢山あって、それ故に奥深いというか。ただ、そう感じるのは中野成樹の演劇愛と紺谷昌充の映画愛が作品の中でキチンと昇華されているからでしょう。こういう企画や若い俳優達の柔軟性に触れると「面白イコトなんていくらでも作れるんだ!」という晴れやかな気分になりますね。(園田)

DATA-----
原作◇Thornton Wilder『The Happy Journey to Trenton and Camden』より第一部<演劇>誤訳・演出◇中野成樹 第二部<映画>脚本・監督◇紺谷昌充 出演◇オオカミ男(竹田英司 田中佑弥 斎藤淳子 中川春香) / 石橋志保 9/18〜21◎STスポット 次回予定◇中野成樹+ランゲンズ「44マクベス(仮)」09/2/18〜22◎赤坂RED/THEATER



『いさかい』 TPT

無垢から罪への実験

マリヴォーは、シニカルな視点で人生を眺めて描いた作家として有名である。そして、どこか人間というものの憎悪さを感じるほど、負の感情を巧みに描き出す。この作品も「実験」として、原始的で孤独な環境で育てられた2組の男女が、初めて他者に出会い、愛を知り、嫉妬、浮気、絶望などの感情に触まれていくプロセスを寓話風に描いている。シンプルな衣裳で、素舞台同然の空間に放り出された2組の役者たちは、プリミティブであるがゆえに激しく心身を支配する愛と、その果ての苦しみを全身で生きてみせる。「バンドラの箱」を開けたように一気に罪にまみれる彼ら。これが人間だとマリヴォーは言いたいのだろうか。(榎原)

DATA-----
原作◇マリヴォー 演出◇熊林弘高 出演◇徳谷友子 田島亮 渡辺真起子 藤沢大悟 濱崎茜 塩野野正幸 他 10/10〜22◎ベニサン・ピット



撮影◇島田麻未

『レストラン・ザ・ペガサス』 ベトナムからの笑い声

理屈なんかいいですよ、笑えたんなら。

最近の京都は、シュールな物語をアートっぽい演出で見せる芝居がブチ流行しているけど、この集団もまたしかり。いやむしろ「笑い」という取っつきやすいツールを用いて、誰よりも先にアート&シュールな世界に挑戦し続けてきた、とも言えます。今回のコントオムニバスも、やはり意味不明だけど妙な笑いがこみ上げるものばかり。しかし「本気でウォーリーを探せ!」や「ピンぼけ」連作などからは「人間が一番笑えるのは、実は悲惨な状況にある他人」という、ある意味チェーホフっぽい皮肉な現実が浮かんできたりして……なんていうと考えすぎ? まあでも、今回もとにかく笑わせていただきました。その一言で、彼らにとっては十分満足っしょ。(吉永)

DATA-----
作・演出◇黒川猛 出演◇荒木千恵 信岡恵太 徳永勝則 堀江洋一 松村康右 丸井重樹 山方由美 8/15〜17◎スペースイザン 次回予定◇2009年1月頃に京都公演を予定



『愛される覚えはない』 劇団宝船

行き詰まったら、口笛を吹こう。

新井友香の描くイタイ男女の恋愛話が面白く、その独特の世界観にはまっている。口笛サークルで出会った男女の様々な恋模様を描いた本作も、そんな新井節は健在。恋愛に対して受け身なイサオは、空末に強引に迫られて交際を始めるが、ほかの女から言い寄られると断り切れずに二股をかけてしまう。それを知った空末は、イサオをストーカーのように追い回し……。男も女も結局は身勝手な、そんな男女が恋愛して泥沼にハマったり、孤独を味わったりする様は、愚かで滑稽に見えるけれど愛しくもあって。みんなで口笛を吹くラストシーンが爽快。恋愛も人生も大変だけど、ちょっと立ち止まって口笛でも吹いてみようよ、というかすかな前向きさがいい感じ。(渡辺)

DATA-----
作・演出・出演◇新井友香 出演◇山中崇 山田麻衣子 ブルースカイ 中村たかし(宇宙②コー) 加藤雅人(ラブリーヨーヨー) 中島徹 斎藤麻那 國武綾 高木珠里 他 8/23〜27◎THEATER/TOPS 次回予定◇劇団宝船「タイトル未定」09年秋予定



『EKKKYO〜!』 富士山アネット

色んな“火付け役”になったイベント

今公演は演劇、ダンス、お笑いなど、多ジャンルに渡る団体を集めたイベント。特筆すべきは「このイベントのレベルが高かった!」ということです。正直言って、ここまで各団体の個性を活かした作品が揃うイベントは稀だと思います。個人的には「愉快 → FUKAIPRODUCE 羽衣」という流れが、とりわけ素晴らしい! 21世紀ニッポンに、こんなパフォーマンスを見せてくれる2団体が共演したという事実。それがとても嬉しかったです。勿論、これら5団体を呼び集めつつ、自ラトリを飾った主催・富士山アネットにも大きな拍手を送りたい。観客が「自らの表現欲求に火をつけられる」、そんなイベントだったと思います。各参加団体の名前、覚えておいて損はないはず。(園田)

DATA-----
原川アトム「ひとりコント」作・演出◇原川アトム、ピンク「子羊たちの夕焼けポート」振付◇ピンク、劇団山縣家「ホームビデオ家族でズナリ」作・演出◇やまがたひるとも、愉快いそうろう リメイクVER.」原作・演出◇シノダ リメイク◇北川陽子、FUKAIPRODUCE 羽衣「お金の話が終わったら」作・演出・音楽◇糸井幸之介、富士山アネット「行方知れず」作・演出・振付◇長谷川寧 9/2・3◎下北沢 ザ・ズナリ 次回予定◇富士山アネット「不便」12/26〜29◎下北沢 ザ・ズナリ



撮影◇松本和幸

撮影所の中にある 映画・俳優の 学校

映画会社「日活」が運営する
映画・映像スクール

現場実習制度により、在学中から
プロの現場、オーディションに参加!

チャンスは
現場からつかむ!



演技科
観客から表現する側へ
俳優・声優養成

映像科
観る側から創る側へ

2009年度生願書受付中!

プロ直結の環境を体感!

Open Campus 実施中!

11/9日 11/13木 11/22土

12/7日 12/20土 12/23日

※平日であれば、いつでも見学できます。お気軽にご連絡下さい。

資料請求・体験入学のお申込みは

NIKKATSU
日活芸術学院

〒182-0023 東京都調布市染地2-8-12 日活撮影所内

0120-832-443

www.nikkatsu.com/school/

school@nikkatsu.co.jp

nk@am.md に空メール

日活芸術学院 検索



天空の駅・アヴィニオンTGV

抜けるような空。吸い込まれそうな線路の消失点。着いた時と帰る時のこの気持ちの差はなんだ。ホームで再訪を祈り、寂しさを脇に置いて、飛行機雲に跨るように、一人電車で乗ったのだった。



鳩群れ飛翔、遠景の女神

気温まではモノクロ写真で伝わらないが、強烈な日差しを受けた鳩も暑そうだった。遠くで輝く女神様を望む。ローヌ川の遊歩道からのアヴィニオン風景。顔に鳩の羽根風が心地よく吹き抜けた。

自家製
キャンプ場
ローヌ川

アヴィニオン・プチ



時計台広場の似顔絵書き

この手のアーティストさんは優雅に一日を過ごす。のんびりとお客を待つのだ。しかし腕は確か。尊敬の眼差しは隠せない。

さあ、OFFのバレード!

現地で知り合った福岡由香さん(先頭)。パリのカンパニー「Cie Pas de Dieux」のパフォーマー。でも下町生まれの江戸っ子なので、街中で沖縄民謡が聴こえたので声をかけてみると「パリ」から来たというのは驚きました。今回の演目は「DON・QUI (ドン・キホーテ)」。もちろん観劇しました。韓国・インド・ブラジル・日本、各国の精鋭ダンサーが作り出す世界はやはりレベルが高かったです。



→ Jan Fabreチケットゲット! 7月10日 16:05

12時半に劇場に行くところまで受付の準備。日傘を立てたり、パーテーションを置いたり、そこで交渉。名前を置いていく。4番目だ。(中略)。受付のおじさんは昨日と同じ。面白い言い訳をしながら呼び込むのだ。今日はなにか初めからまずそうなトーンだ。4番目にしてダメなのか。と思いきや「サカエ、エビサワ」と呼ばれた。やったー! これで念願は果たした! どうだ偉いぞ! と言っても誰も誉めやしないが。自画自賛。……。とにかく、感動、、、感動だ。もう欲張らず静かに演劇祭を楽しもうかな。



「ケイレンの妙」

Jan Fabreさんのことは余り知らない。何かキナ臭さを感じ、ロメオと共に観劇を目指した。着いた途端の売完に失敗したワタシだったが、劇場に朝一に並び、二日目に手に入れた。僥倖だ。初Janの感想はもうカッコイイの一言と「痙攣」という演劇に不可欠の要素がこもる見事に表現されると、もうやはり「事件」である。美人スレンダーダンサーの緩みながらも緊張感を出すという技に鳥肌。ビール瓶を片手に衣装のワンピースを握り、悪戯っぽくその瓶を白いバンティに突っ込み、男性性器風に手を添えてビールの中身を床に流し落とす演出は、あのワハハの梅ちゃん(梅垣さんはワタシの恩師!!)の「悲しい酒」のネタを想起させ感動! 国境を越えた瞬間である。舞台マジックの瞬間が芸術の枠を越えて人生の肥やしになるのだと知る。

→ 最後の夜は野宿なのだった 7月12日 15:42

そうなのだ。すっかり忘れていた。最後の夜は街でと思い、宿を押さえなかったのだ。不覚。いつものようにホテルを出た。今日は最後の観劇、ロメオのもう一つの作品『煉獄』を観るために当日券を取らなければならないので、宿よりも遠い劇場(そこは展示会場のような場所)に5時というのが必須なので、街での観劇は一本にして、宿に帰り、仕切りなおしてその展示場に行く「はず」だった。

「最後の夜は野宿だった」 いやー参った。ホテルに戻ったらフロントのお姉さんに「アナタを心から待ってたわよ」と言われた。チェックアウトをしてないわけだから。荷物は勝手に纏められ倉庫にあった。お互いに笑った。それで打ち解けたのだった。

旅の余白②

再会の喜びもあった。SPACの宮城聰さん一行と街のレストランでお会ひできた。異国では尚更。制作の横山さんには最後の夜の宿(ソファ)までお借りした。最後に相応しい嵐の晩だった。旅が終わる。闇の中、幕が下りた。



→ 後記・「旅と演劇と」

愛車「ミッシェル」は宿のマダムに預けた。3種の鍵のスペアを1セット渡し、「来年も来ます」と云った。小冒険。この冒険は実は「演劇」だったのではないかと。作・演出・出演だ。ただし観客も自分なのだ。困難に立ち向かうのもワタシ、それを楽しむのもワタシ。腕の日焼けが何よりの衣装である。照明は太陽だ。雑踏が音響だ。特効で風も吹く。雨も。最後の晩は落雷だった。面白い舞台だった。これが旅・劇なのか。

・ギャラリー



建物に貼り付く「チラシ虫」

もう所構わず貼られる。ダンボールに糊付けされたチラシ・ポスターの数々。最初はその物量大作戦に驚く。取り付けの無法さもなかなか魅力的だ。努力の姿も観察しました。ただ剥がされて、撤去されるのも見たけどね。



これが象徴!これが顔!

なにしろデカイ。なにしろ歴史。なにしろ中世は「アヴィニヨンの捕囚」ですからね。世界史ダイスキだった高校時代が懐かしい。この中庭で途方も無いことが起きているとは、かの教皇も知る由もなし。でもこっそり観てると、嗚呼、歴史ロマン!



これがOFFの「演劇ぶっく」!

まさに「Book」である。法王庁前広場でこれ手にした瞬間の喜びは計り知れない。何百の「夢や幻」が重く分厚さの中にびっしりと詰まっているのだ。まずはこの本を読み解くところから本格的にフェスは始まる。まずはビールでも呑みながらほくほく笑むとしようか。



「地獄」とは一体なんなのか

この横たわる看板は、この劇を観ることができないと諦めた矢先に見つけたのだった。恨めしい気持ちを胸に、諦念の記念に看板だけでもモノクロ撮影。まさに地獄を彷徨うワタシだった。いやー、滅入った滅入った。

→ ちゃんと観れた「inferno」 7月8日 6:44

ああ勘違いだった。ちゃんとした舞台で観た。チケットもギリギリで買えた。法王庁の中の野外劇場。すご〜〜〜〜〜〜〜かった。もうこれだけ観たら帰っても悔いはない。これを観るために来たのだ。もう今は何も言葉が無い。しかしかっこよかった。そして笑ったし、凄かった! 参った! これだよこれ、世界はこれだ!



「演劇は事件である」

正直、度肝を抜かれた。言葉が出る前に「音」が出た。「おー!」。ワタシは幸運だったとしか言えないのだ。観劇はほぼ諦めていた矢先、軽赤ワインを飲んで広場に行けば行列の最後尾に遭遇。なんと「inferno」ではないか。チケット売り場に走り込み奇跡的にゲット! 再び走り、長い長い仮設客席スタンドの階段を駆け上がり、辿ついたのは離壇のトップ。見下ろせば約2000人の壮観! 席を探し辿り着くなど禁止、もう立ち見て結構と聞き直り、真っ黒の床と20mはあろう法王庁のモナ・ルネの壁の空間に、一人の男が現れ、こう喋り出した。「私はロメオ・カステルッチです」。事件が起きた。※ロメオも梅ちゃんネタ。巨大な白幕で客席を覆い隠したのだ。写真は客出しに現れた役者の「白馬」。

旅の余白①

さすらいの舞台監督 エビちゃんの アヴィニオン旅日記 海老沢 栄



旅とは冒険だ。時間的かつ経済的な逆風を乗り越え、空も海をも越えて三度目の挑戦。「確珍犯」(注1)のタンクトップで夏恒例の「Avignon演劇祭」をマウンテンバイクで走り抜けた。街では太陽と人間が熱く燃えていた。

(注1) みうらじゅんさんのTV「シンボルズ」へ写真投稿採用され、記念にもったピンク色のタンクトップ。ここでも着るしがあるまい。

→ 前記・「冒険の始まり」

7月6日朝9:43パリを立ち、お昼前にTGVアヴィニオン駅に着いた。快晴である。記憶を頼りに街へ走るシャトルバスへと向かう私の両足は、自然と地面を踏みしめ、噛みしめている。それが先ず願いだっただ。演劇祭に参加する人や観光客で満席のバスは静かに大きく揺れながら炎天下の、ラベンダーの香る路を滑り出した。背中リュックはもう重たくなののだ。

→ アヴィニオンに着いた 7月6日 12:35



Jan Fabreに会った! でもチケットは完売だった! どうする? ロメオも観れないスケジュールだ! どうする? 「この時は絶望のみ。落胆するワタシにチケット担当のお兄さんは、君がラッキーな男なら当日券で観られるだろうと言った。まあ実際にその通りだったのだった。ワタシには運がなかった。」

→ 行きつけのBARで悩む 7月6日 13:08

宿が果てしない。タクシーでかなりかかった。せつかく安宿にした意味がない。バスがあるというが終バスが早い。BARで悩んでいる。いい案が思いつかない。自転車を買い手が自転車店がない。というか分からない。歩いて帰ると2時間だ。歌舞伎町を基点としたら、深大寺の先で、なんの便もない場所みたいなどころ。宿はいい。静かで、住して。田んぼの中のアパートみたいなつくり。さあ、どうしよう。スコールの雨の中、考える。生きていくには……みたいな気分である。

「真面目に人生の岐路に立った。自分が馬鹿だと実感する。愚者が業を掴みこねて落ちていく風だった。」



MBでの通勤は最高だった。朝日を背に受け、黄金の女神像を目指す。一直線にひた走る。夕陽の時は拓郎の「落陽」を歌いながら。ただ悩みはお尻の痛み。サドルが細い。その痛みとの闘いだっただ。帰る頃に慣れたけどね。

演モコラム

演劇モバイル

ミュージカルや舞台、TV、映画で活躍中の
馬場徹さんが新コラムニストとして登場!

11/5(木)
スタート!

馬場徹
の

Photo☆Field

そのほか、おなじみの連載陣はますますパワーアップしていて見逃がせない!!

火曜

栗根まことの
「貧弱ユビキタス」

木曜

演劇書店へようこそ

金曜

長谷川博己の
「長谷川博己的映画日乗」

土曜

富岡晃一郎の
「トミーの演劇気になリズム」

日曜

松永玲子の
「今夜もネットショッピング」

演劇モバイル

お手持ちの携帯電話から
カンタンアクセス!

iMenu → メニューリスト → 芸能/ドラマ/お笑い
→ タレント/芸能 → 演劇モバイル

EZトップメニュー → カテゴリ検索
→ 趣味・娯楽 / 音楽・映画・芸能
→ 歌劇・演劇 → 演劇モバイル

Yahoo!ケータイ → メニューリスト → 芸能・映画・音楽
→ プロダクション・総合 → 演劇モバイル

本サービスの利用には、利用規約が適用されます。本サービス利用規約の他に別途バケット登録料がかかります。本規約に
同意しては、契約関係が成立します。口述・書面・電子メール等によるお問い合わせは、本サービス利用規約に準じます。口述・書面・電子メール等によるお問い合わせは、本サービス利用規約に準じます。口述・書面・電子メール等によるお問い合わせは、本サービス利用規約に準じます。



株式会社 ケイブ
cave <http://www.cave.co.jp>

3キャリア対応!
演劇モバイル用QRコード



カメラで読み取るだけで
簡単アクセス!
<http://engeki.cave.co.jp>

ギョーカイそのものがカリキュラム 映像をトータルに学ぶ大学

映画、アニメ、CG、ゲーム、Web、デザイン、編集やIT エンジニアリングなどのデジタル
技術とクリエイティブ(表現手法)、ビジネス理論を学ぶデジタルハリウッド大学。映像分野
では実際の映像業界で活躍する監督・プロデューサー・脚本家といったプロが直接指導。
また、国際的なビジネスで活躍するために、充実の英語教育と留学制度を設置。映像を
含む世界のコンテンツを学ぶ場を提供しています。



多彩な分野を学び、総合力をつける

映像・CG・アニメ・Web・グラフィック・ITを広く学習。
映像関連分野を総合的に学び、表現力を養います。
充実の英語教育と留学制度も魅力。

CG・アニメ

3DCGアニメーションは、実写、アニメを問わず、映像産業では必要不可欠に。本学では
キャラクターや建物など、基礎からアニメ
ーションに仕上げる技術を学んでいきます。

Web デザイン・プログラミング

ホームページだけでなく、ブログやSNSなど、
IT業界の可能性はますます広がっています。
本学ではWebデザイン、プログラミングのほか、
ITビジネスの仕組みなども学びます。

英語&留学

日本のアニメや映画、マンガなどは海外から高
い評価を得ています。これらの産業において
海外で活躍するためには英語力が必要。充実
の英語教育と留学プログラムを用意しています。

映像系カリキュラムも充実!

撮影技術や演出、シナリオ作成などの映像制作を専門的に学べるだけでなく、配給やプロモーションなど、
業界に必要とされる手法を様々な角度から幅広く学ぶことができます。

科目
一例

映像演出

脚本や絵コンテなどの設計図のほか、舞台
設定、俳優への演技指導、大道具、小道具などの
選定、映像編集など、映像演出の基礎から
実践までを学んでいきます。

映像編集

編集という制作過程を経て映画・テレビ・ビデオ
は完成します。作品を通して、演出意図、映像美、
情報の整理・伝達について理解し、編集用
ソフトの使用法を学びます。

映像撮影演習

映画・テレビ・ビデオでの動画撮影全般を
演習を通して理解。様々なアングル、レンズなど
の映像表現、意味の違いをカメラ操作を実際
に体験しながら学びます。

シナリオ制作演習

物語と映像の橋渡しとなり、映像表現を行う
者のみならず、あらゆる表現者に必要な基礎
となるシナリオについて、その技法の解説と、
実際の作成を行います。

Check! オープンキャンパス随時開催!
日程などの詳細はホームページをチェック!

デジタルハリウッド大学

THE UNIVERSITY OF DIGITAL CONTENT

秋葉原メインキャンパス:〒101-0021 東京都千代田区神田1-18-13 秋葉原ダイビル7階

Pic up! 映画やドラマにも使われる
本格的な撮影スタジオ

都心の秋葉原メインキャンパス
の他に、撮影や作品作りなどで
活用される八王子制作スタジオ
を設置。小学校を改装した校舎
は、映画やテレビドラマなどの撮
影で頻りに活用され、著名人が
来校することも!学生は撮影や作品制作など、大規模な
課題制作に取り組む場所として自由に利用できます。



<http://www.dhw.ac.jp/> daigaku@dhw.ac.jp 0120-823-422

e+ STAGE ENBU 出張版

チケット・サービスでおなじみe+(イープラス)が、「演劇ぶっく」読者の皆さまに、
オススメチケットをご紹介 & 読者特別先行予約受付を実施!!
今回のオススメチケットはコレです!

e+ イープラス
特撰チケット

パルコ・プロデュース公演

「ビロクシー・ブルース」

パルコ・プロデュース公演
Biloxi Blues
ビロクシー・ブルース by Neil Simon



巨匠ニール・サイモンの自伝的作品、
1985年度トニー賞ベストプレイ賞を
受賞した青春群像劇の傑作を、
今最も乗っている若手男優を集めて
満を持して上演!!

僕は、この戦争中に達成する三つの目標を決めていた。
殺されないこと、童貞を捨てること、
そして作家になること。

戦地へ赴く若者たちの、
壮絶かつ可らしい軍隊青春グラフィティ

2009年2月2日(月)
～22日(日)

PARCO劇場

全席指定・税込 7,500円 ※未就学児入場不可
チケット一般発売日: 11月29日(土)

■作: ニール・サイモン
■日本語台本・翻訳: 目黒 条
■演出: 鐘下辰男
■出演: 佐藤隆太 忍成修吾 瀬川 亮
中村昌也 尾上寛之 南 周平
内田亜希子 西牟田恵・羽場裕一

ENBU読者特別先行受付【クレジットカード決済限定】

11月16日(日) 12:00～24日(月・休) 18:00(抽選制)

チケットのお申込みは

<http://eplus.jp/enbu/> PC 携帯

公演10日前になると手数料0円になる! 新サービス「すぐチケ」!

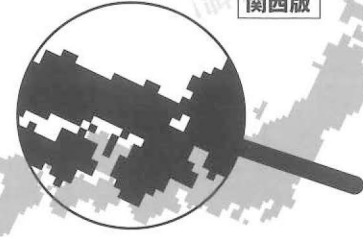
すぐチケ

「すぐチケ」とは……公演日10日前より、e+(イープラス)で予約したチケットの支払・受取方法をセブン-イレブンにすると、全ジャンル・全地域の公演*が、手数料0円で購入できます(チケット代以外の手数料は一切かかりません)。また、e+(イープラス)が特別にセレクトした一部の公演は、一般発売日初日から「すぐチケ」の対象になります。これからももっとe+(イープラス)をご活用ください!

詳しくは ⇒ <http://eplus.jp/sugu/> PC 携帯

特捜! エンブスクープ!

関西版



「関西生まれのおフランス育ち」をキャッチフレーズに、様々な舞台でフランス仕込みの超絶的なマイム芸を披露する「いいむろな」が、今年に入ってから小野寺修二のマイム作品制作など、毎月のようにこの舞台で彼を見かける状態に。その結果、マイムに「いいむろな」の観客層からも急速に注目を集めている。関西演劇界の隠れた? 時の人なのですか?

「いいむろな」の道を志したのは、高校生の時。マイムの神様と呼ばれたマルセル・マルソーの来日公演がきっかけだった。マイムの世界はこんなにも広いモノなのか! と衝撃を受け、関西圏内の全公演を巡った。もともと高校で演劇を専攻していたので、身体を動かす系の表現が好きだった。自分分がやりたいのはこれじゃないか? と。その公演の時にマルソーが主宰するマイム学校を知り、19歳の時に渡仏。無事入学を果たしたものの、そこは想像以上に厳しい学校だった。1学期ごとに数人が振り落とされるシステムで、同期生25人のうち、卒業



いいむろなおきマイムカンパニー
「Follow the arrows〜矢印の方へ」
作・演出・出演: いいむろなおき 出演: 青木はなえ 吉田敦子 田中啓介 三浦求 8/27-9/3 芸術創造館



いいむろなおき
多数のカンパニーでの客演や、ワークショップの講師なども務めている。

次回予定: 「ソラオの世界」12/18-25 大阪ビジネスパーク円形ホール
<http://mime1166.com/>

できたのは僕を含めて9人だけ。その分授業は充実していて、元五輪選手を招いたフィジックのクラスまでありました(笑)。もちろん、マイムの教師はマルソー自身。特に印象的だった教養は「左耳をつかむのに右手を使うようなマヌケなことをか。何かを伝えたい時は決して回りくわい。これは必ず、シンプルでいい。表現は大切だ。それを戒めたい。うね。マルソーは公演と忙しすぎる。決して授業の手を抜かない。教育者としても一流の人でした。」

マ・マイムは些細な動きだけでいろいろな場所への移動が表現できるから、体一つでロードムービーができる。その面白さを生かしたかった。劇中では青年を導く精神的な存在として、日本を代表する茶探り師で、いいむろの父でもある飯室康一が作製した人形も登場。人形はマイムと相性が良かったので、今更けて使っています。

依頼

最近あちこちのプロデュース公演で、
神業のようなマイムを見せてくれる
「いいむろなおき」さんが気になっていきます。
彼についてぜひ調べて下さい。

依頼

「こしばらく姿を見なかった
「羽曳野の伊藤」が、
この前の遊気舎の舞台に登場したと
聞いたのですが……本当に本当でしょうか?

黒スーツに白手袋のダンディな容姿に
反し、意味不明過ぎる言動や自ら「ピー
ム」(笑)などの攻撃で人々を翻弄する怪人
「羽曳野の伊藤」。しばらくを待って、確
ていたこの愛すべき困ったちゃんが、確
かに遊気舎新作に登場しましたよ! 「自
分が書いたシリアスな本を、自分で真面
目に演じることに違和感があった。次は
物語を聞き回すような役で思った時
に、僕の中でそれとふさわしいドラマメ
キアラといえは、やはり伊藤だったんです」
とは、伊藤の演じ手であり、本作の作
演も務めた久保田浩。伊藤役での出演は、
なんとG2プロデュース「天才脚本家」
以来、7年ぶりだったそうです。「ちなみに
羽曳野の伊藤は後藤ひろひと大王の
存在であって、そのキャラクターなんて、最
初は登場させるか迷いましたが、ちゃんと
許可を得て書きましました」と久保田。



遊気舎「群衆〜ゲート」
作・演出: 久保田浩
出演: 西田政彦 魔瑠 八木 小川一紀 峯素子 秋枝 堀衣 正田佳那 谷藤リョーコ 羽曳野の伊藤 天國ミロ (ego-rock) 工藤俊作 (KUTU-10) 9/25-28 芸術創造館
<http://www.1linkclub.or.jp/~yukisya/>

[NEWS!]

「特捜! エンブスクープ」関西版では、皆さまからの依頼をお待ちしています。「あの公演が見えなかったのレポートして欲しい」というものから「役者の***さんの素顔が知りたい!」「▲▲劇場の近所にある○○という店が気になるので調べて下さい!」というもので、ミスター・ネタ・くだらないネタでもOKです。ただし、関西地方限定! 巻末ハガキにて「エンブスクープ」まで。



2008年公演
東京セレソンデラックス「タ」DVD
ローソンにて先行販売!

作・演出: サタケミキオ
出演: 宅間孝行、永井大、木下智恵、いとうあいこ、
浜丘麻矢、杉田吉平、篠原あさみ、武藤見子、
丸山麗、川又麻衣子、水谷かおり、西村清孝、
永田恵悟、万田ユースケ、越村友一

【特典映像】
舞台裏潜入! 東京公演千秋楽ドキュメンタリー映像!
*
前代未聞の劇団CM「芝居に必要な事13ヶ条」
*
劇団メンバーの過酷な挑戦の舞台裏に迫る!
禁断の劇団CMメイキング映像!

★★★ ローソン特別価格 ★★★
6,090円(税込)
↓↓↓
≡ 5,480円(税込) ≡

..... 商品受け取りまでの流れ
1 ネットで 2 ローソンで 3 ローソンで
予約 支払い 受取り

【購入方法】
ローソンホームページ
<http://www.lawson.co.jp/>

「グッズ予約」▶▶「DVD、CDのコーナー」▶▶「一覧をみる」▶▶「東京セレソンデラックスの商品ページ」▶▶「DVD タ」に進みご予約ください。

商品コードは 065692 です。
ローソンホームページの検索から 065692 で
申込ページにアクセスできます。

予約期間: 10/1~12/13の23:30まで
商品お渡し: 12/24以降

●ロッピー商品コード065692 ●商品番号NBS-17 ●本編135分
+特典映像33分(予定) ●片面2層 ●カラー ●ドルビーデジタル

ビクターエンタテインメント株式会社

DVDで観る 2つのセレソン芝居

今夏に上演された東京セレソンデラックスの人気公演「タ」のDVDの先行発売が12月24日に決定した。昨年12月にやはり人気の「歌姫」のDVDも発売されていて、セレソン芝居の面白さがより身近に、そしていつでも楽しめるようになった。その2つの作品内容を紹介しよう。

。。。 ちょっとレトロな人情と愛の『歌姫』

長瀬智也でテレビドラマ化もされたセレソン伝説の作品。

気性は荒いが情も深い、そんな人々が織りなす“人情と愛”の物語だ。

舞台は土佐の港町、閉館の決まった映画館。そこへ東京からやってきた母と息子。映画が始まる頃、場面は昭和30年代へとさかのぼる。幻想的な演出が印象的だ。

主人公は四万十太郎と名付けられた、暴れん坊の映画技師。戦争による記憶喪失で映画館の主人に助けてもらったという過去がある。太郎と映画館主の次女の鈴は、お互いを好きなくせに口を開くとケンカばかり。土佐弁の荒っぽいやりとりの中に、近すぎるがゆえに素直に出来ない2人の恋心が、おかしく切なく浮かび上がる。

2人の周りの人間たちも、それぞれ強烈な個性の持ち主ばかりだが、どこか憎めない面白さを持って登場する。映画館に居着いてしまおう道路崩れの浪人生ジュームズ。“土佐の狂犬”と呼ばれるヤクザ者クロワッサンの松。強引な客引きと空手チョップが得意の民宿の女将鯖子。絵に描いたようなホステスのメリーさんとその彼の牛乳好きなロシア。ふんどし姿の地元の漁師ゲルマン。マイペースな鈴の両親に、しっかり者の姉とハイテンションな姉婿など、作者によって息を吹き込まれたキャラクターが舞台で生き生きと動き回る。

舞台はそんな人々と太郎のちょっと暑苦しいまでの

日常を、面白おかしく描き込んで運んでいくのだが、その流れが後半になって一気にシリアスに変わる。太郎を訪ねて1人の女性が登場するのだ。彼女こそ太郎を過去へ引き戻し連れ去る存在であり、その現実を太郎自身のみなす。鈴も周りの人間たちも受け入れなくてはならなくなる。そして愛する彼らを傷つけないために太郎がとった行動とは?

『歌姫』で、もっとも心ゆさぶられるのは、中盤からエピソードにいたるドラマ展開で、作・演出家サタケミキオの才能とセレソンの役者たちの芝居魂が作り上げたこの物語の行方は、涙なしには見られない。

セットの映画館をはじめ、物語のあちこちに盛り込まれた“ちょっとレトロな昭和”が、いいスパイスになって、ひととき味わい深いこの作品で、日本の原点ともいえるべき、本物の“人情と愛”に今のこの時代にこそひたってほしい。



2007年7月/シアターサンモール
作・演出: サタケミキオ 出演: 宅間孝行 村川絵梨 蘭香レア 宮前利成
阿南敦子 杉田吉平 西村清孝 飯島ばば 吉成浩一 竹森りき 西原千
須加尾由二 丸山麗 大見遥

。。。 青春への思いが胸に痛い『タ』

『タ』は、これが再々演という大人気のセレソンの財産的舞台である。また、今回の上演には、作文を書いて自ら応募してきたという永井大が客演していて、初舞台とは思えない落ち着いた役者ぶりを見せている。

背景になるのは長崎の海辺の町。海の家兼民宿「あいかわ」の3兄弟の次男坊元弥を主人公に、青春の甘酸っぱさとそののちの人生のホロ苦さを巧みに映し込んだ叙情味あふれる作品だ。

主人公の元弥は、長崎のキングドラ3兄弟の1人と恐れられているが、実はシャイで小心者の部分もあり、初恋の相手薫に思いを打ち明けられずにいる。そんな元弥を想う幼なじみのタ、そして薫は元弥の親友・塩谷に恋をしていて……、4人の恋のすれ違いと片思いが笑いのなかに繰り広げられる。

セレソンならではの長崎弁を駆使した会話の弾むような楽しさ、主人公たちを彩る周辺の人物像などの描きかたが、サタケミキオらしく巧みで効果的だ。タや薫とは逆に即物的に生きていく信子、元弥の兄キンキン(欣弥)とその恋人のケロンバ(緑)のパカッパぶり、チャラ男な三男雅弥、ヘタレ番長の坂田、ひそかにタを見守る上司の徳永、凶暴な三兄弟でさえ震えあがる彼らの母親。ユニークなのどこにでもいそうな愛すべき人々が生きる日常は、活気が溢れていて笑いが絶えない。

そんな前半部分があるだけに、やがて時が経ち、環境や関係が変わっていきそれぞれが大人になっていく後半で、お互いに思い合う心のうちを見届けるプロセスは胸が痛む。もしもあの時伝えていたら、行動していたら……誰にでもあるそんな後悔。もうあの青春へは戻ることはできない。映像ならではのシーンの美しさが際立つラスト、タの想いが溢れる心からの告白はどこか幸せそうにも見えて、ひととき切ない。物語を見終えた後、エンドロールに流れる繊細なピアノの旋律と映像が切なく響き、最後の最後まで『タ』の世界観に包んでくれる。



2008年6月/シアターサンモール
作・演出: サタケミキオ 出演: 宅間孝行 永井大 木下智恵 いとうあいこ
浜丘麻矢 西村清孝 永田恵悟 越村友一 杉田吉平 篠原あさみ 武藤見子
丸山麗 万田ユースケ 川又麻衣子 水谷かおり

【発売】ビクターエンタテインメント(株)
特典映像には、両作品とも東京の千秋楽の風景やキャストインタビュー、また『歌姫』ではアドリブ芝居、『タ』では前代未聞の劇団CMなどDVDならではの楽しみが満載。

JAPAN ACTION ENTERPRISE

新しい時代に、新しいスタントマン・アクション・スタントの分野でさらなる進歩を続ける
40年のノウハウをもとに、アクション・スタントの分野でさらなる進歩を続ける
当社が、情熱を持った君達と、新しい魅力あるスタントマン・俳優を育てたい!

鈴木信三 (30期生)
映画: バベル(タケシ役)
テレビ: ZER0(山崎役)
舞台: 進化するエデン(主演)

佃井 皆美 (37期生)
映画: 芸者VS忍者(主演)
劇場版: さらば仮面ライダー電王ファイナル・カウントダウン
ドラマ: 探偵

武智 健三 (22期生)
TV: NHK大河ドラマ『篤姫』(奈良原喜八郎役)
活劇: 芸者VS忍者(黒髪役)
舞台: スーパースタントアクション・ルートオブザサムライ(主演ツルギ役)

ジャパンアクションエンタープライズ 第40期生募集
アクション俳優コース・アクションスタントマンコース同時募集
●募集期間 2009年1月1日~2月28日(当日消印有効) ●オーディション日 2009年3月15日(日)
※当社新スタジオで日々、充実した練習が可能

■ 応募資格
心身ともに健康な男女 学歴 経験不問 15歳~28歳

■ 応募方法
履歴書に必要事項を記入の上、80円切手10枚・写真2枚(全身・顔写真各1枚ずつ)を同封して下記事務所までお送りください。書類選考後、オーディションの日時と会場をお知らせいたします。(オーディション料¥10,000要) 応募書類は一切返却できません。

■ 資料請求
封書に80円切手5枚同封の上、住所、氏名、電話番号を明記の上、郵送して下さい。

研修内容

マット・時代殺陣・現代殺陣
中国武術・ジャズダンス
少林寺拳法・演技
スタント基礎

夏期合宿
(エアーマット・ロープスライダー)
乗馬合宿

スキューバダイビング合宿
スキー・スノーボード合宿

2008年度ジャパンアクションエンタープライズ作品

サラリーマン(金太郎、さくせん、CHANGE、課長・島耕作2、大河ドラマ『篤姫』、貧乏男子 ボンビーメン、
盗賊のいない花屋、ゴジラ、柳生一族の陰謀、龍炎の辻、警視庁捜査一課9係、水戸黄門、
逃亡者おりん、NHK木曜時代劇 鞍馬天狗、SMAP、踊るさんま御殿SP、リンカーン、
京都迷宮案内SP、内藤大助物語 いじめられっ子のチャンピオンベルト、天と地と、新・捜査官の女、
ハチミツとクローバー、ロス タイム ライフ、九死に一生SP、炎神戦隊ゴーオンジャー、
仮面ライダーキバ 他

ミス・サイゴン、真実秘伝、SUMMARY 2008、ピーター・パン、真夏の夜の夢、滝沢演舞城2008、
アマツカゼ〜天つ風、バーム・イン・ザ・ランド、DREAM BOYS-DRIFFT13、Endless SHOCK、
劇団☆新感線 IZO、松平健公演、里見治太郎公演、DREAM OF PASSION、早乙女太一公演 他

クロウズZEROII、20世紀少年、さらば仮面ライダー電王、トラ・コネ、特命係長 只野仁、
芸者VS忍者、ガチンコ・ガッパの鬼太郎2、少林少女、スシ王子、すんどうめ2、徳川家康と三人の女、
僕の彼女はサイボーグ、十年愛、INJU、実録連合赤軍あさ山荘へ道程 他

リボビタンD、サントリーBOSS、ローソン、ニンテンドーDS、ダイハツタントカスタム、
キャラデコ、日清どん兵衛 他

SIREN、GENJI2、三国無双、戦国無双 他



Japan Action Enterprise co., LTD.

ジャパンアクションエンタープライズ

本社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿5-12-1 増田ビル2F TEL03-3377-5191・FAX03-3377-5198 担当: 岩本
スタジオ 〒115-0051 東京都北区浮間4-16-6 JAEFACTORY TEL・FAX03-3967-5109

お問い合わせは yousei@japanactionenterprise.com (URL) <http://www.japanactionenterprise.com>



このコーナーにある、すべてのメッセージは主催者の皆さんに書いていただいたものです。よくよく読んでいただきますと、それぞれの公演の面白さがにじみ出てくる仕掛けになっております。お楽しみいただけますと幸いです。

編集担当 / 矢崎亜希子、坂口真人

2008年11月8日から2009年1月9日分を掲載

情報の人



長山美緒

●直径10メートルの巨大なケーキが舞台上で登場! 食べものをテーマとした6つの部屋を巡り抜けるそこには劇場が……子どもはもちろん、かつて子どもだった皆さんにもお楽しみいただけるカナダ発の不思議なミュージアムシアターショー。高知をはじめ、全国3ヶ所で行われる1回35名限定の公演です。ぜひご来場ください。
(高知県立美術館 学芸員・長山美緒)

コンフェティ劇団
『秘密のショートケーキ』日本公演

11月15日(土)～24日(月)◎高知県立美術館ホール(お問合せ:088-866-8000)
11月28日(金)～12月1日(月)◎金沢21世紀美術館シアター21(お問合せ:076-220-2811)
12月5日(金)～14日(日)◎シアター1010(お問合せ:03-5244-1010)
※詳細は、各会場へお問合せください

<お問合せ>世田谷パブリックシアター
チケットセンター 03-5432-1515
<http://www.setagaya-pt.jp/>

innerchild第15回公演
『i/c (アイ・シー)』



●心理学や民俗・神話を基に、一貫して「ここ」を描き続けてきたinnerchildが、十周年の節目を機に初めて「インナーチャイルド」そのものをテーマに掘えつつ、人と人の交流が育む精神世界の深遠に迫る「父と母の旅の始まり」を目指して、僕は旅に出る。魂に刻まれた、「僕の始まり」を知るために……。 (小手伸也: innerchild主宰 / 作・演出家)
●11/14～24◎吉祥寺シアター
作・演出・出演・小手伸也
出演・佐藤賢 成清正紀 新井友香 井俣太良 狩野和馬 他
<料金> 前売・当日¥3500(全席指定)
※11/14はプレビュー公演¥2800
<お問合せ>
J-Stage Navi 03-5946-4880
<http://www.innerchild-web.com>

劇団青年座公演
『赤シャツ』



●『マキノノゾミ三部作』第2弾。明治38年、日露戦争末期の四国辺のとある城下町。山嵐、野だいこ、うらなり、マドンナ、猿、赤シャツと、夏目漱石の小説「坊っちゃん」と登場人物は同じでも、主人公はあの赤シャツなのです。『坊っちゃん』を読んで「赤シャツ」を観れば、面白さが倍増します。(制作担当)
●11/12～18◎紀伊國屋ホール
作・マキノノゾミ 演出・宮田慶子
出演・横堀悦夫 野々村のん 今井和子 若林久弥 他
<料金> 一般¥5500 65歳以上 ¥5000 大学生以下¥3500

「西洋と東洋の文化のつれ」を探り出す。「多国籍キャストによるラブストーリー」に、どうぞご期待下さい!(イレーネ: maidenagoya productions / ジュリエット)



●11/8～9
◎名古屋千種文化小劇場
12/6～7
◎麻布十番 アトリエフォンテス
作・W.シェクスピア 日本語面訳
小田島雄志 演出・マイケル・ウォーカー 演出・イレーネ・プレステッド
イレーネ・デヴァルト 他
<料金> 前売学生¥2500 一般¥3000 (当日は¥500増) 全席自由
<お問合せ>
メーデンナゴヤ 090-6471-3287
<http://www.maidenagoya.com>
●チケット情報
12/6(土)13:00の回2名様、

<初日>11月10日～16日の公演
『友達』



●安部公房『友達』に挑むのは、劇団チェルフィッシュを主宰する岡田利規。独特の存在感を放つ、元ベジュアル・バレエ団のプリンシパル小林十市、「大船脱走」を主宰する舞踏界の巨星麻路、[天井模範]の中心的な存在であった若松武史、小劇場を代表する「青い鳥」の結成メンバー木野花、新劇界の実力派今井朋彦らが演出。(世田谷パブリックシアター)
●11/11～24◎シアタートラム
作・安部公房 演出・岡田利規
出演・小林十市 麻路 若松武史 木野花 今井朋彦 鶴持たまき 加藤啓 とまこと衣 柄本時生 呉千明 堀田倫 泉陽二 麻生結里子 有山尚宏
<料金>
全席指定 一般¥5000(税込)

介:主宰)



●11/7～12◎赤坂RED/THEATER
作・演出・羽原大介 演出・倉貫匡弘 本名陽子 及川いづ 他
<料金> 前売¥3000 当日¥3500(全席指定)
<お問合せ>
新宿芸能社 090-3534-4627
sgs4109@yahoo.co.jp

スクエアVol.24
『誓め兄弟』



●お人好しの三兄弟。どこか似ている三兄弟。腹違いの三兄弟。そんな彼らに残された父親の謎の遺言状。三兄弟の、笑ってしまふほどの人の好さと、意外な遺産の行方とは?…執着と謀略の渦巻く遺産相続ストーリーの逆を突く、スクエアコメディの新境地!!1年ぶりの東京公演に、どうぞご期待下さい。[上田一軒:スクエアリーダー / 演出]
●11/14～16◎シアターグリーン BIGTREE THEATER
作・森澤匡晴 演出・上田一軒
出演・北村守 川浪ナミラ(劇団赤鬼) 永倉聖子 片桐慎和子
<料金> 前売¥3200 当日¥3500 学割¥2200(当日のみ・要証明書)
<お問合せ> スタッフステーション
06-6372-7300
<http://square.serio.jp/>

maidenagoya productions
第3回公演
『ロミオとジュリエット』
●世界で有名な作品『ロミオとジュリエット』。今回この悲恋物語を今までと全く異なる新鮮なスタイルで蘇らせよう。舞台は明治時代の日本。日本語と英語の二ヶ国語を織り交ぜた上演を通して、

モデルは、独自の視点で有名な物理学者の寺田寅彦。傑作は忘れた頃にやってくる、のである。(制作担当)
●11/4～9◎紀伊國屋ホール
作・演出・マキノノゾミ
出演・山野史人 津田真澄 太田佳伸 椿真由美 五十嵐明 他
<料金> 一般¥5500 65歳以上¥5000 大学生以下¥3500
三作品セット券¥14500(全席指定)
<お問合せ>
劇団青年座 03-5478-8571

風琴工房第26回公演
『機械と音楽』



●機械と音楽は天才と呼ばれたロシアアヴァンギャルドの建築家、イヴァン・レオノフを中心に、才能と政治と美、その狭間で揺れ動く建築家たちの群像劇です。2005年3月、下北沢「スズナリ」にて初演。大幅な改定を加え、キャストも一新。2008年11月、遙かなたの革命の記憶が、王子の町に、わたしたちの物語として蘇ります。(詩森ろば:主宰 / 演出家)
●11/6～17◎王子小劇場
作・演出・詩森ろば 演出・浅倉洋介 中田源史郎 佐藤拓之 好宮温太郎 扇田拓也
<料金> 前売 一般¥3000 大学生¥2000 高校生以下・障者 ¥1500 ペア¥5600 当日 一般¥3300
<お問合せ>
風琴工房 03-6809-8933
<http://windyharp.org>
●チケット情報
11/10(月)、11(火)、12(水)19:30の回 各回2名様

新宿芸能社第12回公演
『歌の翼にキミを乗せ』

●名作『シラノ・ド・ベルジュラック』の日本版として、昨年、新国立劇場にて上演された戯曲を、劇団公演用に大幅リライト。第二次大戦下の南の島を舞台に、シラノの原作を縦軸に、史実のもと、そこで生きた軍人、民間人、原住民らの希望と絶望を通じて、現代を生きている誰が見失いつつある「生きること、愛することの尊さ」を見つめ直す、青春群像劇。(羽原大



<初日>11月2日～9日の公演
『昭和島ウォーカー』



●本公演は、俳優、司会、エッセイストなどマルチな才能を魅せる井ノ原快彦が、かねてより若手人気劇団「ヨーロッパ企画」のファンであったことから主宰の上田誠にラブコールを送り実現。物語は、近未来のうらぶれたロボット工場に謎の自殺を遂げた先代の社長の息子・二代目が帰ってきただけから巻き起こるコメディだ。(公演広報)
●11/2～23◎東京グローブ座 (東京公演)
11/27～30◎梅田芸術劇場シアター・ド・ラマシティ(大阪公演)
作・演出・上田誠 出演・井ノ原快彦 京野ことみ 松本まりか 栗根まこと 福田 軋球 中山祐一朗 他
<料金> (東京公演) S席¥8500 A席 ¥7500 B席¥5500(大阪公演) ¥8500
<お問合せ> サンライズプロモーション
東京 0570-00-3337

劇団青年座公演
『フユヒコ』



●劇団青年座は、劇団M.O.P.とのコラボレーション企画としてマキノノゾミ氏の傑作3作品を1ヶ月連続上演します。題して「マキノノゾミ三部作」。第1弾がマキノ氏の新演出による「フユヒコ」です。冬彦の

石川県立七尾東雲高等学校 演劇科二期生 全国募集!

本物にふれる演劇教育

- 公立高校演劇科で唯一の全国募集
- 充実したカリキュラムと教育スタッフ(無名塾等による特別授業)
- 能登演劇堂の舞台を使った授業や卒業公演



演劇科生徒と語る中代達矢氏 能登演劇堂にて

☆本校で学ぶ目的は

- ◆演劇教育をととした人間形成
- ◆自己表現力、コミュニケーション能力の育成

☆第一線で活躍する演劇人が指導

- ◆無名塾 中代達矢氏および塾員による特別授業
- ◆劇団キンダースペースによるワークショップ
- ◆萬狂言北陸支部代表 野村祐丞氏による「狂言」
- ◆プロの劇団員による「モダンダンス」「演劇表現」

石川県立七尾東雲高等学校
〒926-8555 石川県七尾市下町戌部12-1
TEL. 0767-57-1411
<http://www.ishikawa-c.ed.jp/~nashih/>

※詳細は本校にお問い合わせ下さい



ダンス専用レッスン場

伝統芸能「鹿島天平太鼓」

劇団キンダースペースによるワークショップ

熱いステージを目指す君へ!

大阪ミナミの心斎橋に新名所『エンタメビル』を打ち立てたオフィスGMZが来春から東京のプロダクション・声優学校・音楽学校・大手制作会社と提携し大々的に芸能プロダクションとして第1期生を募集致します。が! その前に……

2008年秋 特別待遇の0期生 を広く募集致します。

オフィスGMZ「志高き 本物志向のアーティスト募集」

アクター&アクトレス

ミュージシャン・ダンサー・タレント
モデル・クリエイター

○児童部 6歳～12歳
○学生部 13歳～18歳
○一般部 18歳以上

3部制

(提携先については、まだ明かしません)

2次募集

締切り:11月14日(金)

3次募集

締切り:12月12日(金)

オーディション用紙、又は履歴書
(写真:バスタップ・全身各1枚)
手書きの作文(テーマ・枚数は自由)
80円切手:10枚(同封にて)
2次、3次共に
実技試験は約1週間後

※書類の返却は不可

急げ!!!

エンタメビルBF ライブスペース『シアターG』誕生!
地下1～2階をぶち抜いての玉砕覚悟!魅惑の100人劇場 創造!!

11月OPEN!! 新宿タイニイ・アリスと提携

(10月14日(火)より受付開始)

AM10:00～PM10:00 使用料¥50,000-(付帯設備費 別)

他、4階の「スタジオGMZ」も一般貸出し可能。

※尚、オフィスGMZではアーティストの他に、優秀なスタッフも同時に募集しています。お気軽にご連絡ください。

株式会社 オフィスGMZ
<http://office-gmz.com>

〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2丁目8-16
エンタメビル5F
TEL: 06-6212-3160 FAX: 06-6212-3169



(改装中の写真 10月現在)

を犯人側から描く事で、犯罪に接した企業、メディア、警察の姿を浮き彫りにします。自らの属する集団をも脅かす犯罪にのめり込む、倒錯した悦楽に溺れる男たちを、どうぞ目撃ください。(野木明憲/パラドックス定数 作・演出家)



●11/21～24◎渋谷SPACE EDGE
作・演出◎野木明憲
出演◎榎村宏司 十枝大介 西原誠吾 小野ゆたか
＜料金＞前売¥2800 当日¥3000(全席自由) ※開演後の途中入場不可。
＜お問合せ＞パラドックス定数 03-5791-3220

Pカンパニー・オープンニング公演
『部屋』『百歩蛇と馬頭琴』
(日替わり2本立て)



●劇作家・別役実の協力のもと、気鋭の劇作家・竹本類に別役実の1985年の作品『部屋』からイメージした新作『百歩蛇と馬頭琴』を書き下ろしてもらいました。結果は、全く匂いの違うふたり芝居2本になりました。テーマは、孤独。新チーム・Pカンパニーの『小さな演劇』にこ期待下さい。(Pカンパニー代表 林次樹)
●11/21～30◎西池袋・スタジオP
日替わり公演『部屋』 演出◎木島恭彦
出演◎水野ゆふ 林次樹
『百歩蛇と馬頭琴』演出◎小笠原晋
出演◎内田龍蔵 横見誠
＜料金＞1作品¥3300
2作品鑑賞券¥5800
＜お問合せ＞
Pカンパニー 03-6808-5306
http://homepage3.nifty.com/p-company/

OUT OF ORDER 外伝
with 猫のホテル
『ねじれた航海』



●この秋必見! ワタナベエンターテインメントと小劇場界のカリスマ猫のホテルの強力なコラボレーションが実現。マカオに向う超豪華客船に突如として現れたテロ集団!大胆かつ緻密な計画の裏に隠された彼らの真の目的とは? テンボのよいストーリー展開が、観客をいつの間にかオモシリアスな世界へ引き込むことでしょう。(ワタナベエンターテインメント舞台制作室)
●11/22～30◎THEATER/TOPS
作◎大熊啓賢 演出◎千葉雅子(猫のホテル) 出演◎石井康太(やるせなす) 杉崎真宏 安井順平 大熊啓賢(シャカ) 森田ガツ(猫のホテル) 市川しんぺー(猫のホテル) 他
＜料金＞¥3800(全席指定・税込)
＜お問合せ＞ネルケプランニング 03-5469-5280(平日11時～18時)

CAVA(さば) 第6回公演

『屍』
●新進気鋭のバントマイムユニットCAVA(さば)の約一年ぶりの新作は、不可思議な男女の関係をサスペンスフルに描

した大当たりの舞台。「たった六人の俳優で」と客席を感動せしめた。鮮やかな戯曲、そして神業の演出。こまつ座が誇る最強の音楽批評伝劇、再々登場!!(こまつ座/制作部)



●11/21～12/20◎新宿南口・紀伊國屋サザンシアター
作◎井上ひさし 演出◎栗山民也
出演◎大竹しのぶ 木場勝己 梅沢昌代 山崎一 阿南健治 神野三鈴
＜料金＞一般¥6300 学割¥4200(全席指定・税込)
＜お問合せ＞こまつ座 03-3862-5941
http://www.komatsuza.co.jp

劇団枚数童子
『黄金の狼』



●劇団枚数童子1年半ぶりの新作は『黄金の狼』を上演。来年閉館予定のベニサン・ピットに無数の丸太と本水を持ち込み、エネルギーでスペクタクルな舞台を演出させる。今回は『仮面ライダーキバ』に出演中の松田賢二、ベテラン俳優の山本亘、鈴木歩己といった男優陣を客演に迎え、更にパワーアップした劇団枚数童子の舞台をどうぞお見逃し無く!!(劇団員 外山博実)
●11/21～12/7◎ベニサン・ピット
作◎サジキドウ 演出◎東恵司
出演◎原口健太郎 板垣桃子
池下重太 福葉能敬 松田賢二
鈴木歩己 山本亘 他 枚数童子 役者陣
＜料金＞前売¥3000 / 当日¥3500 / 学割¥2500(劇団前売のみ・要学生証)
＜お問合せ＞劇団枚数童子 03-3375-8288
http://www8.plala.or.jp/s-douji/

青年座公演
『MOTHER-君わらひたまふことなかれ』



●「マキノノミ三部作」第3弾。1994年、演出家宮田慶子のラブコメディに育てマキノ氏が初めて青年座に書き下ろした作品。衝撃の初演から14年。歌人として、女として、妻として、そして母として明治から大正の時代を懸命に駆け抜けたと謝野晶子。その晶子と矢野龍渓の下に集った若者たちを描いた青春群像劇です。(制作担当)
●11/21～30◎紀伊國屋ホール
作◎マキノノミ 演出◎宮田慶子
出演◎キムラ緑子 山路和弘 那須佐代子 大塚仁志 他
＜料金＞一般¥5500 65歳以上 ¥5000 大学生以下¥3500
三作品セット券¥14500
＜お問合せ＞劇団青年座 03-5478-8571
http://www.seinenza.com

パラドックス定数

『怪人21面相』
●日本犯罪史上、もっとも熱量と疾走感に溢れた劇場型犯罪を、渋谷の極小空間から発信します。連続企業恐喝事件

ワイト家族」など代表作多数。綿密に計算されたストーリー展開と、山内に賛同する実力派俳優陣の起用により、年々ファンを増やしている。(制作担当)



●11/20～27◎theatre iwato
作・演出◎山内ケンジ
出演◎石橋けい 金谷真由美 山本裕子 三浦俊輔 岡部たかし 渡部友一郎 安村典久 岩谷健司
＜料金＞前売¥3000
当日¥3300(全席指定)
＜お問合せ＞イーピン企画 03-3467-9422
http://e-pin.jp/shiroyagi/

ニットキャップシアター
第24回公演
『クリームにスマイル』



●京都、東京の二都市を、劇団員だけが出演する新作で回ります。しかも!東京公演は初めてのスズナリ気合い、入ってますよ! で、気になる内容は、駅で電車を待つ八人の男女、五分遅れのはずの電車はいつまで経っても来ない…彼らの苛立ちが頂点に達する時…! ごまのはえが奇妙な世界にお連れします。是非お試しあれ。(大木湖南:ニットキャップシアター/俳優)
●11/20～24◎ART COMPLEX 1928
(京都) 12/11～14◎下北沢 ザ・ズナリ(東京)
作・演出◎ごまのはえ
出演◎大木湖南 安田一平 門脇俊輔 高原綾子 ほか
＜料金＞(京都) 一般前売¥3000 (東京) 一般前売¥3200 (全席指定・当日は各300円UP・各種割引あり)
＜お問合せ＞ニットキャップシアター 090-7118-3396 http://knitcap.jp
●チケット情報
12/11(木)19:00の回 2組4名様

ルドビコ★
『義経』



●義経が造部王と名乗っていた頃の物語。妖刀「紫鬼(むらさき)」を巡り、2つの光と陰が動き出す。義経が安倍晴明と共に宿敵・紫鬼王に挑みます!今回は紫鬼王の視点から描かれる部分も多く、新たなエピソードも加わります。ルドビコ★らしいハチャメチャエンターテインメント活劇、ご期待下さい。(桜木さやか)
●11/20～24◎草月ホール
作◎桜木さやか 演出◎ルドビコ★
総合演出◎佐山泰三
出演◎大河元氣 林修司 郷本直也 他
＜料金＞前売¥5200 当日¥5500
＜お問合せ＞ルドビコ★HP
http://www.ludvico.com/ サンモールスタジオ 03-5367-5622 (11～18時)

こまつ座第八十七回公演

『太鼓たたいて笛ふいて』
●女優大竹しのぶが演じる作家林芙美子に溢れた劇場型犯罪を、渋谷の極小空間から発信します。連続企業恐喝事件

まな顔を持つ劇団スタンド・バイの第41回公演はなんと冒険物! とはいえず、ただの冒険物では終わらせません。『スタンド・バイ? 名前には聞いたことあるけど、まだ見たことは……』と思ひの皆様。この機会にぜひ!『ドンコの大冒険』。ただの冒険じゃありません。大冒険です!(代表/高崎秀之)



●11/18～24◎劇場MOMO
作・演出◎高崎秀之
出演◎石井淳子 島袋由香理 持田尚美 木下かれん 晴野肯児 他
＜料金＞前売、当日売とも ¥2800
＜お問合せ＞劇団スタンド・バイ 03-3955-3684
sbclub@hotmail.com

柿喰う客 企画公演
七味まゆ味 一人芝居
『いきなりベッドシーン』



●「オイシイとこだけガン見せなさいよ!!」怪女優・七味まゆ味の一人芝居! 妄想盛りなハイティーンのドキドキ☆ライフを異常テンションで大公開!好奇心、マジで大暴走!恋に部活に大忙し!さらには万引き、薬物、売春、リスカ! 我が青春にやり残し皆無!! 若さ故の過ち、サイコー!! (中屋敷法仁:作・演出)
●11/19～24◎王子小劇場
作・演出◎中屋敷法仁
出演◎七味まゆ味
＜料金＞前売¥2000
当日¥2300(日時指定・全席自由席)
※同時開催! 玉置玲央 一人芝居『いまさらキスシーン』 詳細はWEBにて!!
＜お問合せ＞柿喰う客 090-7979-0227
http://kaki-kuu-kyaku.com/

ZOKKY 王子リバーシブル#02
『ZOKKYのぞき部屋コレクションPart3』



●のぞき部屋演劇とは、四方を壁に囲まれた小部屋のなかで繰り広げられる演劇作品を、一箇所だけ空けられた「穴」からのぞくという新しいスタイルの表現芸術です。部屋には俳優が待機し、のぞく一人のために生で演技を披露。今回は合計六つの演目を上演します。(日によって演目が異なります)(小林タクシー:主宰/演出家)
●11/19～24◎王子小劇場・裏
作・演出◎小林タクシー 出演◎遠藤留奈 コロ 境宏子 佐々木なふみ 黒澤世莉 他
＜料金＞当日・前売/一作品 ¥500
＜お問合せ＞ZOKKY 090-9397-7438 http://zokky.jp/

城山羊の会プロデュース
『新しい歌』～tyto nové písničky～

●2004年12月より行っている、TVドラマやwebドラマでも活躍中のCMディレクター山内ケンジが作・演出による演劇公演。山内は、にやまげの日光江戸村・ウーク・パチンコのコンコルド・ソフトバンク「ホ



●11/15～30◎駅前劇場
12/11～14◎HEP HALL
作・演出・出演◎池田鉄洋
出演◎佐藤真弓 いけだしん 村上航 岩本靖輝 菅原永二
＜料金＞前売指定¥3900 自由¥3200
当日指定¥4200 自由¥3500
＜お問合せ＞猫のホテル 03-3485-9565
http://h-sawayaka.com

ペテカン
『夕暮れ放課後 ひみつさち』



●「先生って野球やってたって本当ですか? 甲子園に行けなかったって本当ですか? 優勝したのに甲子園に行けなかったって本当ですか?」過去をひきずる教師と、未来に不安を抱く女子高生。人生の光から闇へとさまよった大人達と女子高生の交流を描く、夕暮れの教室を舞台にした苦くて痛い、大人の青春ドラマ。是非、ご来場下さい。(本田誠人:脚本・演出)

●11/15～16◎ギャラリールデコ4F
作・演出◎世田谷シルク
出演◎堀川炎 堀越涼(花組芝居)
一部脚本提供◎上野友之(劇団競泳水着) 中屋敷法仁(柿喰う客)
＜料金＞前売¥2000 当日¥2200
＜お問合せ＞世田谷シルク 090-8025-5044
http://www.setagaya-silk.com/

▷初日が11月17日～23日の公演



●三谷幸喜、待望の舞台最新作は30年間に渡る1組の夫婦の物語。出演は2007年バルコ・プロデュース公演「コンフィダント・絆」で三谷幸喜の舞台作品に初出演した中井貴一、そして三谷作品に欠かせない女優戸田恵子。ごくごくありふれた人生の断片を限りなくドラマチックに描く可笑しくて切ない、大河ラブストーリーです。満を持して「夫婦」というテーマを選んだ、新たな三谷ワールドにどうぞご期待ください!(宣伝担当)
●11/18～12/28◎PARCO劇場
※11/18～22プレビュー公演(東京公演) 1/6～20サンケイホールブリーゼ(大阪公演)
出演◎中井貴一 戸田恵子
＜料金＞¥9000(全席指定・税込)
※プレビュー公演¥7500
＜お問合せ＞バルコ劇場 03-3477-5858
http://www.parco-play.com

劇団スタンド・バイ
『ドンコの大冒険』

●コメディ、推理劇、サスペンス等、さまざ

一般¥3500 学生・シニア(65歳以上) ¥2500 高校生以下¥1500 (日時指定・自由席)
＜お問合せ＞青年団 03-3469-9107
http://www.seinendan.org

世田谷シルク公演
『接触』



●近松門左衛門のけいせい反魂香をベースに二人芝居を行います。テーマは「接触」「かおり」。また、上野友之(劇団競泳水着)と中屋敷法仁(柿喰う客)の書き下ろしも上演予定。落語にダンス、そして○○(これは見てのお楽しみ)と、鮮やかなストーリー変化で驚かす「接触」をぜひお楽しみください。(堀川炎:世田谷シルク/演出家)
●11/15～16◎ギャラリールデコ4F
作・演出◎世田谷シルク
出演◎堀川炎 堀越涼(花組芝居)
一部脚本提供◎上野友之(劇団競泳水着) 中屋敷法仁(柿喰う客)
＜料金＞前売¥2000 当日¥2200
＜お問合せ＞世田谷シルク 090-8025-5044
http://www.setagaya-silk.com/

表現・さわやか 第5回公演

『美少年オンザラン』
●池田鉄洋が作・演出する苦笑系コントユニット「表現・さわやか」の1年ぶりの新作公演。無駄にエネルギーを消費するメンパと、見ているだけでやけてしまう豪華客演陣で、最高にくだらない、ある意味最低な! 作品をお届けします。2時間弱の上演時間、駅前劇場が世界で1番ハッピーな場所になります!

ることした。友達になった蜘蛛や狸や鼠や蝶などの助けを得て、独特の世界観をパワーマイムで次々に表現していく腹筋善之介流ブレメンの音楽隊一人芝居。(腹筋善之介)



●11/14～16◎世塚ファクトリー
作・演出・出演◎腹筋善之介 (Piper_ID5000)
＜料金＞前売¥3300 当日¥3500
＜お問合せ＞パイプス アーモーション東京 0570-00-3337(全日10:00～19:00)
※公演の詳しい情報は http://www.piper-z.com/ をご覧ください。

青年団 第57回公演
『冒険王』



●1980年のイスタンブールを舞台に、東にも西にも進めない日本人たちの生態を克明に描く、平田オリザ唯一の自伝的戯曲。実体験から約30年、初演から12年を経て、なお変奏を繰り返される「孤独」の有りより、そして変化する/変わらない世界…キャストを一新してお届けする、人気作品6年ぶりの再々演をどうぞご覧ください。(青年団制作部)
●11/15～12/8◎こまばアゴラ劇場
作・演出◎平田オリザ
出演◎永井秀樹 秋山建一 小林智 能島瑞穂 大塚洋 申瑞季 古館寛治 他
＜料金＞前売・予約・当日共

初日・2日目割¥2800 学生¥2500
＜お問合せ＞
ブルドッキングヘッドロック
080-3526-9587(12:00～20:00)
http://www.bull-japan.com

売込隊チーム
『森のゴムドン SPECIAL EDITION』



●その背中には謎の羽、その口からは謎の呪文。奴のルールは理解不能。チーチーコロビー、チーチーコロビー、いつも元氣な妖精ゴムドンが帰って来る。「森のゴムドン SPECIAL EDITION」大阪でのシリーズ初演から11年。なぜか未だ衰えぬ人気。「ぼのぼの」を彷彿とさせるナンセンスな展開とシニカルな笑ひ。「ナルニア国物語」に匹敵するキャラクター設定。伝説の不条理ファンタジーコメディが東京初上陸!(横山拓也:作・演出)
●11/14～16◎小劇場楽園
作・演出◎横山拓也
出演◎山田かつろう 三谷泰子 梅本真里恵 宮部達夫 小山田 他
＜料金＞前売・一般¥2500
当日一般¥2500
＜お問合せ＞チーム企画 06-6170-5221
http://www.urikomita.com/

腹筋善之介本気

アニマル人芝居
『115』(イチイチゴ)
●養鶏場から逃げ出した伝説のニワトリ「115」。一緒に逃げ切れなかった「116」は数年後、玉子を生まなくなり廃棄処分。「115」は人間に情を感じながら、助け出す為にもう一度養鶏場に戻

中です。出ませんか?(石上けい:出演者)



●11/13～17日
◎下北沢OFFOFFシアター
出演◎杉山薫(ナイロン100℃)
今林久弥(双数姉妹) 田端玲実(カムカムミニキーナ) 丸川敬之(花組芝居) 石上慧 玉垣光彦(東京ヴォードヴィルショー) 他
＜料金＞パンチシート 前売¥3300
当日精算¥3500
＜問合せ＞090-6932-3008
http://keizai.sub.jp

ブルドッキングヘッドロック vol.15
『とける』



●『とける』では「役に立たないオマエ」の劇中で実際に放送部員が撮影した映像を使用し、映像と舞台上の演技を織り交ぜ、交錯する登場人物の時間と感情を存分に味わっていただきたい。前作より半年の時間が過ぎ、合格発表を目前とする学校で、大人達は何を思い、子ども達は何を知るのか。ブルドッキングヘッドロック流連続作品。ご期待下さい。(制作)
●11/13～24◎サンモールスタジオ・作・演出◎喜安浩平
共同演出◎篠原トオル
出演◎西山宏幸 寺井義貴 山口かほり 小島聡 他
＜料金＞前売¥3200 当日¥3500

三作品セット券¥14500
＜お問合せ＞劇団青年座 03-5478-8571
http://www.seinenza.com

マリア・マグダレーナ来日公演
『マグダラなマリア』
～マリアさんのMad (Apple) Tea Party～



●数々の舞台で活躍してきた俳優・湯澤幸一郎がセルフプロデュースする伝説の美女、マリア・マグダレーナの来日公演がついに実現!! 湯澤幸一郎が太鼓判を押す個性派俳優達を取巻きにオカシなお茶会を繰り広げます。芝居・歌・トークなど、大人なお嬢様限定(!?)のエロティシズムと耽美にあふれた舞台は必見です。「マグダラなマリア」(制作)
●11/12～16◎シアターアプル
作・演出◎湯澤幸一郎 美術◎丸尾末広 出演◎マリア・マグダレーナ 津田健次郎 他
＜料金＞前売・当日共¥5800
＜お問合せ＞ネルケプランニング 03-5469-5280(平日11:00～18:00)
http://www.nelke.co.jp/stage/magdara/

経済とH

『ペコニアと雪の日』
～酒とバラの日々～
●東京中野にルームシェアして住む30代0Lのラブコメディです。分りやすい楽しいお芝居です。出演は「ミス・サイゴン」のオリジナルメインキャストの岡田静さんや内藤麻さん、他に東京タンバリンやハリウッドから客演も迎え上演。ぜひ見に来て下さい。あと4月公演の出演者も募集

束から1枚!

0 1 9

久住昌之

くすまきゆき◎泉晶之(泉響記との合作ペンネーム)、Q.B.B.(『第6・卓也との合作』で知られる漫画家。11/8に西沢寛 Bin Sparkにて、そして11/15には高内寿 JIROKICHI にて、ライブをやります!) 芝パークホテル別館1Fにて開催されている久住昌之展は11/29(土)まで。Q.B.B.「新・学生日記 8」(青林工務舎)も絶賛発売中です。
http://www.qusumi.com/

今号のチラシ 束

もらった場所◎東京ドスロック REBIRTH#2「演劇LOVE2008 ～愛の行方3本立て～」9月20日(土)14:00の回◎リトルモア地下チラシ枚数◎82枚(内訳、本チラン61枚、仮チラシ15枚、公演外チラシ6枚) 重さ◎670g

栗根まことの

95

人物ウォッチング

あわねこと○劇団☆新感線の理数系知性派役者。
演劇ぶっく協力携帯サイト・演劇モバイルでもコラムを好評連載中。
近況「あまりの物の多さに耐えかねて引っ越しましたが、今度は広すぎます。」
次回予定○「冬の絵空」12/6～16 ○(大阪)サンケイホールブリーゼ、
1/12～2/1 ○(東京)世田谷パブリックシアター

福田 転 球

大阪時代からの長いつきあいである福田転球さん。つきあいは長いが共演は意外と少ない。実は、若い頃には新感線にも出てもらった事もある。なので直接の後輩ではないのに先輩扱いをされている。キレ芸や変なキャラ、特徴のある演技スタイルは実にエキセントリックだ。若い頃には漫才をしてみたり、いきなりミュージカルに挑戦してみたり。実に落ちつきのない男だ。かと思えば自身では「転球劇場」を主宰し、リーダーとして皆をまとめあげる頼れる男。転球劇場は10年以上活動したが、惜しまれつつ解散。と思ったら、各方面からの要望に応えて今年再結成した。何をどうしたいのかよく判らないがとにかく旺盛に活動をしまくっているのがすごい。チャラけているように見えて、実はしっかりした男なのだ。転球劇場ではエチュードと呼ばれる即興芝居で作りあげていくので、本人もアドリブに強そうなのだが、いや、実際に強いんだけども割と早めに一杯一杯になってしまう。強いんだが弱いんだが判らないんだな。

▷初日が12月1日～7日の公演
文学座
『口紅～rouge～』



●渡辺徹が「東京セレンDX」のサケミキオにラヴ・コール老舗劇団の若手からベテランまで、サケ・ワールドの愛すべきバカさんになってハジけます。さびれた銭湯を舞台に、売れない漫才コンビやヤクザまがいの金貸しやら、怪しげな人物入り乱れての人間模様。乞うご期待。(制作担当)
●12/2～10◎東京劇劇場(小ホール2)作・演出○サケミキオ 演出○高瀬久男 出演○小林勝也 渡辺徹 中村彰男 金沢映子 他
<料金>一般¥5500 ユースチケット(25歳以下・劇団扱いのみ)¥3800
<お問合せ>文学座 0120-481034
<http://www.bungakuza.com>

カカフカカ企画第20回公演
『週刊少年カカフカカ』



●カカフカカ企画10周年、そして本公演20回目ということで、カカフカカ企画のコンタやお芝居の集大成「週刊少年カカフカカ」をどうぞご期待下さい!(高山銀平:主宰/演出家)
●12/3～7◎新宿シアターモリエール作・演出○高山銀平 出演○東谷英人 他
<料金>前売 一般¥2200 当日 一般¥2500
<お問合せ>カカフカカ企画 090-7837-1221
<http://www.kkfukk.com/>
●チケット情報
全ステージ3名様

中村勘太郎
中村七之助 特別公演



●全国のファンの皆様の熱い期待に応えて、今年も兄弟で全国10カ所まわります! 演目は「舌出し三番笑」、「風流人」、「雪傾城」、「まかしよ」。初めて御覧になる方にもとても分かりやすい舞踊公演です。また、二人のプライベートの話が聞ける「芸談」は、お客様から質問を募るコーナーもあります!(片岡貴子:制作・Zen-A)
●12/3◎文京シビックホール 出演○中村勘太郎 中村七之助 他
<料金>S席¥6800 A席¥4200
<お問合せ>Zen-A 03-3583-6766
<http://www.zen-a.co.jp>
●チケット情報
12/3(水)18:30の回 4名様

『黒猫』

●鬼才・奥野太郎がエドガー・アラン・ポーの原作を大胆にアレンジ。工業都市の一角にある廃団地に暮らす「真知子」という一人の女の生き様を描く。演劇ファン待望の豪華なキャスト陣。極限までシンプルな装置。最先端のデジタル映像を駆使した独創的な演出。その全てが新しい超現代型エンターテインメントにご期待下さい。(津野:宣伝部)

劇団ヴァダー 第17回公演
『エキストラフォーエバー?』



●商業映画のエキストラが奮闘する痛快シチュエーションコメディ! 小栗旬主演「クローズZERO」やクワク・ジョエン監督「僕の彼女はサイボーグ」等の撮影に参加した劇団ヴァダーが撮影現場の裏側どんと見せちゃいます! 果たしてエキストラはセットや小道具と同じ扱いなのか? けっこう実体験入ってます!(劇団員・奥山どれみ)
●11/29～30◎神戸アートビレッジセンター KAVCホール作・演出○ハマヤアキコ 出演○福田祐子 友田かず 河田幸子 加門功 宇崎勝也 他
<料金>初回のみ¥1500(全席自由) 前売指定¥2300 自由¥2000 当日¥2400
<お問合せ>
劇団ヴァダー-078-842-6574
<http://homepage2.nifty.com/vada/>
●チケット情報
11/29(土)19:00の回 5組10名様

演劇集団キャラメルボックス
2008クリスマスツアー
『君の心臓の鼓動が聞こえる場所』



●17年振りに成井豊が書き下ろした小説を、成井と真柴あずきが戯曲にしました。主演は西川浩幸と、映画・テレビで活躍中の黒川智花さん。ドラマでも共演している二人が「親子」を演じます。クリスマスにふさわしいハートウォーミングな物語をお届けします。(製作部)
●11/29～12/25◎サンシャイン劇場他、札幌・神戸・名古屋公演あり。脚本・演出○成井豊+真柴あずき 演出○黒川智花 西川浩幸 大内厚雄 岡内美喜子 他
<お問合せ>
演劇集団キャラメルボックス 03-5342-0220
<http://www.caramelbox.com/>

ニットイット 第4回公演
『何処かのオムニバスのための四重奏』



●4つのオムニバスを同時進行させる「リミックス演劇」! 世界各地の出来事を重ね合わせて上演する。新たな試みです。喜劇も悲劇も単体では意味がないんです。だって、すべては地球上で同時多発しているコトなのですから。重ねて観なければ見えてこない真実を、ぜひご覧ください。(赤松泰:作・演出)
●11/29～12/1◎千本桜ホール 演出○生駒祐佳子 犬伏憲司 田中一成 本堂史子 森宏之 渡部幸幸
<料金>前売¥2200 当日¥2500
<お問合せ>ニットイット
<http://www.geocities.jp/nittoitto/>
※12/1(月)14:00の回のみ無料公開。御予約は劇団HPより。

ラー率いるナチズムを背景にした物語。どちらも女性作家の手により主人公のマルガレーテとリーザはドイツ人の女性である。怒濤の時代——女性演出の手で同時期に舞台に立ち上げ男たちが演ずる。というパラドックスのなかに戦争という無意味の意味を探し求めてゆきたい。(倉田淳:脚本・演出)
●11/28～12/14◎天王洲 銀河劇場(東京公演) 12/19～21◎新神戸オリエンタル劇場(神戸公演) 脚本・演出○倉田淳 出演○山本芳樹 曾世海司 高根研一 三上俊 客演/前田一世(青年座映画放送) 他
<料金>(東京公演)前売S席¥5900/A席¥4900 当日S席¥6300 A席¥5000 学割(前売・当日) A席¥3000(要学生証・劇団取扱いのみ)『死の泉』+「パサジェルカ」セット券(前売S席限定・劇団取扱いのみ)¥11200(神戸公演)前売S席¥6000 A席¥4000 当日S席¥6500 A席¥4500
<お問合せ>
Studio Life 03-3319-5645
<http://www.studio-life.com/>
●チケット情報
12/4(木)19:00の回「パサジェルカ」女船客～」ゲッターデムルンチーム3組6名様 12/9(火)19:00の回「死の泉」ラインゴールドチーム3組6名様

ナギプロ・パーティー 単独ライブ
『11・18 いい庭(ニワ)! 11・29 いい肉(ニク)!』



●下北沢の空間リパティで定期的に行われるイベント「満」の一つとして参加しているコンタライブです。毎回、愉快的仲間たちを集めてはハッピー騒ぎをしています。今年はすでに3回目の単独ライブ。来年も呼んでもらえるかはわからないので、どうぞ今のうちに観に来てください!(風沢次:作・演出)
●11/28～29◎しもきた空間リパティ作・演出○風沢 次 出演○相馬佐江子 中澤功(サモ・アリナンス) ザ・ベビースターズ(城田晃久・木下昌直) 他
<料金>
前売・当日¥2500(予約者優先)
<お問合せ>ナギプロ
<http://www.Nagi-pro.Com/>

負味第4回公演
『1% Monster』



●スコットランド南西部ギャロウェイ海岸。ある日、記憶を失った青年が倒れている。浜辺の一軒家の主は、青年を泊めてあげることにするが、その次の日、彼の妻が無残な死体となって浜辺で発見される。捜査の過程で浮かび上がってきたのは、15世紀に実在した人喰い一族の末裔の存在だった。負味があふれる本格サスペンス。(足利政紀:演出)
●11/28～30◎王子小劇場作・演出○足利政紀 出演○奥野瑛太 駒木根隆介 佐々木隆志 武孝太朗 尾藤温子 他
<料金>前売・当日¥2200 学生割引¥1500 平日昼割引¥1500(全席自由)
<お問合せ>負味 080-2001-8779
<http://makeaji.com/>

●本気の女優・水野美紀と脚本家・楠野一郎によるユニット「プロペラ犬」。水野美紀が願ひ続けたバナナマン・設楽さんとの絡みはいかに!? 設楽さんが玉置さんを「たまきんぐ」とフランクに呼べる日は来るのか!? 演出・福原さんはなぜあんな速い自宅から自転車まで通い続けるのか!? あ、当日券、若干数ですが出します!(共同主宰兼脚本家・楠野一郎)
●11/27～12/4 赤坂RED/THEATER(東京公演) 12/7～8 HEP HALL(大阪公演) 作○楠野一郎 演出○福原充則 出演○水野美紀 設楽統(バナナマン) 玉置孝匡
<料金>前売り・当日¥5300
<お問い合わせ>オフィス・REN 03-5829-8031(東京公演) HEP FIVE06-6366-3636(大阪公演) 最新情報はwww.propellerken.comにてチェックを!

ボカリン記憶倉#15
『鳥のまなざし』



●日常と非日常の狭間を漂う甘美な時空間を「地上3cmに浮かぶ楽園」と銘打ち、観客を半睡りざりりの快楽へと誘う同劇団による新作。宙つり状態でもだる人々が、溜息と吐息で織り成してゆく「鳥瞰図」をお楽しみ下さい。(明神慈:舎長)
●11/27～30◎シアタートラム作・演出○明神慈 出演○中島美紀 日下そふ 山田宏平 寺内亜矢子 桜井昭子 他
<料金>前売/指定席 ¥3300 自由席 ¥2800 当日/指定席 ¥3500 自由席 ¥3000 ※割引席あり
<お問合せ>フラボん 070-5553-4180
<http://www.pocarine.org/>

ギンギラ太陽's
『さよなら初代O系新幹線 BORN TO RUN～引退記念スペシャルバージョン～』



●福岡では、動員数NO.1の超人気がぶりモノ劇団が東京に再上陸! 前回はYS-11やスカイマークなどの「飛行機」に続き、今回は11月30日に引退する「初代O系新幹線」が主役! 劇団の持ち味である、笑って泣ける心暖まる作品に仕上がっています! ぜひ、新幹線の活躍を劇場に見に来てください!(西山由紀子:制作)
●11/28～12/7◎東池袋あうるすぽっと作・演出○大塚ムネト 出演○大塚ムネト 立石義江 杉山英美 上田裕子 中村卓二 古賀今日子 他
<料金>全席指定¥4500
<お問合せ>ゴーチ・プラザーズ 03-3466-0944 ギンギラ太陽's HP-<http://gingira.com/>

劇団Studio Life
『死の泉』『パサジェルカ～女船客～』



●2作品とも第二次世界大戦下のヒット

呼び出され集合場所に行くのと、やたらと威勢のいい謎のジャージ姿の男(内村)が……そこから一体どんなストーリー展開が繰り広げられるのか?(制作)



●11/26～30 ◎東京芸術劇場・中ホール 作○森ハヤシ 演出○工藤浩志 出演○内村光良 大竹一樹 三村ササカズ 他
<料金>全席指定¥7000
<お問合せ>アタリ・パフォーマンス 03-5575-7571(平日12:00～18:00)

演劇ユニットOH! LA BANBA
『アンドロイドは眠らない』



●旗揚げ公演である今作は、福岡県久留米市に因んだ青春ストーリー。俳優・今井雅之に師事する最所美咲が脚本・演出・演出を務め、劇団OUTLAWSの実力派・演本欄博、NYシンガー・松本勝、ハイルンドの個性派・枝元萌、新星・山崎薫が人間味溢れる若者達を熱演します。(最所美咲:主宰)
●11/27～30◎下北沢 小劇場 楽園 脚本・演出○最所美咲 出演○最所美咲 演本欄博 松本勝 枝元萌 山崎薫
<料金>前売・当日¥3500(全席自由)
<お問合せ>OH! LA BANBA制作部 03-3425-8544(FAX) oh_la_banba@yahoo.co.jp(MAIL) ※11/28 14:00公演チケットをご予約の方は、先着20名様¥2500で承ります。

820製作所第7回公演
『遊園地跡地 場所と思い出II』



●820製作所(はにわせいさくしよ)のお届けする追憶と現在の劇、第二弾。「解散したバンド、ラジオのDJ、大道芸人、あるいはその夜の子どもたち。真夜中のバスに乗って、町の眠る夢の中を、遠くへ」総勢17名のCASTが繰り出す。鎮魂と再生、あるいは悲恋と抗いの物語。ご期待ください。(波田野淳祐:主宰/演出家)
●11/27～30◎pit北/区域作・演出○波田野淳祐 出演○印田彩希子 加藤好昭 佐々木寛 大谷由梨 洞川加奈 他
<料金>前売¥2300 当日¥2500 学生¥2000(要学生証)
<お問合せ>
820製作所 090-6476-8200
<http://820-haniwa.com/>

プロペラ犬第2回公演
『ジャージマン』



●2作品とも第二次世界大戦下のヒット

●11/24◎松山市中心街 主催○まつやま市街劇実行委員会 言語○寺山修司 監修○丸条今日子 総指揮・演出・音楽○J・A・シーザー 演出・新台本◎高取英 企画・プロデュース○榎本たろ 制作協力○笹目浩之 出演○下馬二五七 蘭妖子 実験演劇室・万有引力 月蝕歌劇団 公募の松山市民 他



<料金>前売 大人¥1500、高校・大学生¥1000(消費税込)、中学生以下無料
<お問合せ>
松山市観光産業振興課 089-948-6419
<http://www.matsuyama-epox.com>

MU 両A面短編公演
『死んだ赤鬼／戦争にやってきた(反転)』



●短編で話題のMU、戯曲賞受賞作と完全新作の二本立てです。受賞作である「戦争にやって来た」は、深夜のファミレスを舞台に「自分が戦争だったら、止めて言われて止める?」「止めない(笑)」と展開するいじわるな会話劇。上演時間も1本40分と観易しい、いつか高校の演劇部とかが上演される程飛び火して欲しい(笑)。(ハセガワアユム:脚本/演出家)
●11/25～30 ◎渋谷ギャラリーデコ4F 作・演出○ハセガワアユム 出演○足利彩 こまつみちる 岡田あがき 永山智啓 池田ヒロユキ 他
<料金>前売¥2500 当日¥2800(日時指定・全席自由)
<お問合せ>MU制作 070-5658-5465
<http://www.mu-web.net>

劇団CAPTAIN CHIMPANZEE公演
『マクベスがいっぱい!』



●四郎は、とある劇団の元・看板役者。だが、今では中堅の水野にその地位を奪われて万年脇役に……。そんなある日、劇団に大きな舞台の話しを持ち上がる! 演目は「マクベス」。四郎は、その舞台に役者生命をかけて挑もうとするが、このままではマクベス役は水野のもの……。四郎は自分の夢のために水野を……。 (CAPTAIN CHIMPANZEE/制作)
●11/26～30◎中野 ザ・ポケット 作・演出○坪田直也 出演○木下伸也 池上映子 長浜良子 木村賢 白井美紀
<料金>前売り¥2800 当日¥3000 学生¥2300(要学生証) 全席指定席
<お問合せ>CAPTAIN CHIMPANZEE 080-5066-5536
<http://capchim.com>

『子どもさんかんだ』

●昨年、大盛況のうちに幕を閉じた「ハブン東京」に引き続き、内村光良・さあ〜ず演出の個性全開のコメディが今年も上演されます! 小学生の子を持つ父親達(大竹・三村)が突然学校から

いた「買」。創設メンバー3名に加え、新たに女優、俳優を各1名ずつ外部から招聘。躍動感あふれる身体表現と風刺的な笑いに定評のあるCAVAの、これまでにない刺激ある公演をぜひご覧ください。(CAVA)



●11/22～26◎神楽坂die pratz 作・演出○丸山和彰 出演○黒田高秋 藤代博之 細身慎之介(劇団上田) 田中優希子 丸山和彰
<料金>前売/当日¥2500 ペア券¥4800
<お問合せ>
CAVA(さば) 080-6629-2542
<http://www.cava-mime.com>

studio salt第10回記念公演
『中嶋正人』



●本公演を第10回記念公演といたしまして、お客様より多くの再演希望の声をいただいております。第2回公演作品「蟬鳴〜かまきり〜」の脚本を全面改訂し、キャストも新たに臨みます。「死刑」という名の「合法的な殺人」という制度を、初めて執行を命ぜられた刑務官の苦悩を軸に描いた作品です。(藤本忠生:劇団制作)
●11/22～30◎相鉄本多劇場 作・演出○椎名泉水 出演○麻生0児 東享司 高野ウエジ 大塚秀記 山ノ井史他
<料金>前売・当日共¥3000(全席指定) 26～28日昼のみ¥2500・高校生以下¥1500※要予約
<お問合せ>
スタジオソルト 090-1773-2823
<http://www.studiosalt.net>

『月の輝く夜に』



●シェールとニコラス・ケージ主演でアカデミー賞3部門を受賞した映画を日本初舞台化です! 恋なんてと思っているあなたにこそ観てほしい、満月の夜に何かが起こる!? (宣伝担当・岡麻衣)
●11/22～29◎ル テアトル銀座 by PARCO 作○ジョン・ノットリック・シャンレイ 演出○寺崎秀臣 脚色○飯島早苗 出演○大地真央 岩崎大 廣訪マリー 福井貴一 上條恒彦 他
<料金>全席指定¥9800/BOX席 ¥18500(2名様)
<お問合せ>
コマ・プロダクションチケットセンター 03-3207-5588(10:00～17:00)
<http://komapro.co.jp>

▷初日が11月24日～30日の公演
『坂の上の雲』のまほプロジェクト まつやまEPOX
『市街劇 人力飛行機 ソロモン 松山篇』

●世界4都市で上演された市街劇が、いど浦と文学のまち「松山」に上陸。劇場化する松山で現実と虚構を見抜けるか? 寺山修司没後25年記念公演。(まつやま市外劇実行委員会)

矢口史靖監督最新作 「ハッピーフライト」 オフィシャル関連本好評発売中!

「ハッピーフライト」 創作ノート



映画の撮影で使用した、矢口史靖監督描き下ろしの絵コンテを完全収録。キュートな絵はもちろん、入念な取材にもとづいた、飛行機のイラストや、監督自身による解説も掲載。カラーグラビアや航空専門用語、撮影エピソードなど資料も満載。

B5判／272頁／定価2100円(税込)

CA STORY in 「ハッピーフライト」



映画でキャビンアテンダントを演じた女優陣がANAのCAの制服を着て、羽田空港に再集結! 羽田空港での撮り下ろしグラビアとインタビューを充実搭載した。映画の世界をもっと広げる一冊。CAファンにもオススメ!

A4変型／オールカラー80頁／定価1260円(税込)



矢口史靖監督最新作 「ハッピーフライト」

「ウォーターボーイズ」「スウィングガールズ」矢口監督の最新作はとんでもない…いや、飛んでもスゴイ、ハッピー・ヒコークムービー!!
フライトを支える様々な「空のプロフェッショナル」たちの、爽やかな青春群像を笑いと感動をたっぷり盛り込んだ、矢口ワールドの集大成!

「ハッピーフライト」11月15日全国ロードショー
監督・脚本:矢口史靖
出演:田辺誠一、時任三郎、綾瀬はるか、吹石一恵、寺島しのぶ
©2008 FUJITELEVISION/ALTAMIRA PICTURES/TOHO/DENTSU

キネマ旬報社
東京都港区赤坂4-9-17 TEL 03-6439-6462
http://www.kinejun.com

作・演出◇大塩哲史 出演◇帯金ゆかり 鈴木麻美 小林至 こまつみちる 尾倉ケント 他
＜料金＞前売¥2300 当日¥2600(平日ポストパフォーマンスあり)
＜お問合せ＞
北京蝶々 070-5591-5905
http://pekinchocho.com

真矢みき主演舞台
『シャリターベルサイユ』



●主演に幅広い世代から大人気の真矢みきを、脚本に2年連続日本アカデミー賞最優秀脚本賞受賞の羽原大介氏を迎え、「自分が観たい舞台を作る!」をモットーに制作しています。ショーでは真矢みきが10年の封印を解き男役姿でも登場?! ハートフルコメディ「シャリターベルサイユ」を是非ご覧下さいませ!(プロデューサー・近藤希有)
●12/24～28◎ル テアトル銀座
脚本◇羽原大介 演出◇高橋正徳(文学座) 演出・振付◇広崎うらん
出演◇真矢みき 平澤智 TETSU(Bugs Under Groove) 他
＜料金＞¥9450(全席指定・税込)
＜お問合せ＞
バンブービークチャーズ 03-5468-7720
http://www.blooming-net.com/ticket/

劇団ギリギリエリンギ
『The Best of 1K』



●劇団 ギリギリエリンギの「AnotherWorks」シリーズでは、これまでに18本の短編を上演して参りました。本作はその総決算。ワンルームマンションの一室を舞台にこれまで上演した作品から再演×6に新作を織り交ぜ上演します。小劇場注目作家8人×俳優8人の魅惑のコラボをどうぞご覧ください!(池田智哉:主宰)
●12/26～30◎サンモールスタジオ
構成・演出◇池田智哉 脚本◇ブラザー・ワゴン・山田 板垣雄亮 加東航 他
出演◇太田守信 三瓶大介 島田雅之 福原冠 他
＜料金＞シングル(1バージョンのみ)
前売・当日:¥2500 ダブル(2バージョン共通) 前売・当日:¥4000 リピーターチケット¥1500
＜お問合せ＞劇団ギリギリエリンギ
090-8560-3381
http://giringi.web.fc2.com

東京デスロック〜REBIRTH#3〜
「その人を知らず」



●REBIRTHシリーズ第3弾は三好十郎氏著作公共化記念公演として、「その人を知らず」を上演致します。炎の作家三好十郎氏の没後50年後に生きる皆様、是非とも見て頂きたい作品です。日本演劇史上初、上演中に作品が公共化する瞬間にも是非お立ち下さい。尚、東京デスロックは今公演以降東京公演を休止致します。(主宰・多田淳之介)
●12/26～1/5◎こまばアゴラ劇場～演出◇多田淳之介 出演◇夏目慎也

●12/18～21◎シアタートラム
作・演出◇小野寺修二 出演◇浅野和之 河内大和 藤田桃子 小野寺修二
＜料金＞(指定)一般 前売¥4000/当日¥4500 学生 前売¥3000
＜お問合せ＞ハイクウド 03-3320-7217
http://onoderan.jp/

コントユニット リッチvol.1
『SUPER JACKPOT』



●朝倉周児・市場絹枝・岡山誠によるユニットの旗揚げ公演です。構成・演出にラ・サブリメント・ピバの石井進氏、演出にも豪華客演陣を迎えました。異色な顔ぶれによるコントをどうぞご期待下さい。(メンバー一同)
●12/20～21◎新宿バイタス
構成・演出◇石井進 演出◇山田伊久磨 富士たぐや 吉橋航也 山口素緒 他
リッチメンバー
＜料金＞前売¥2200
当日¥2400(全席自由)
＜お問合せ＞リッチ制作部
090-4395-1074
http://www.rich-committee.com

バルコ・プロデュース公演
いのうえ meets シェイクスピア
『リチャード三世』



●ピカレスクの代名詞とも言える、W.シェイクスピアの名作『リチャード三世』の上演が決定。主演のリチャード三世は、これまで数多の悪役・曲者を演じてきた古田新太が挑む。演出には本作の上演を長年、古田でと熱望していた劇団☆新感線のいのうえひでのりが満を持して挑戦。更に11年ぶりの舞台演出となる安田成美も出演するなど豪華キャストが結集した。(公演広報)
●12/22～28◎シアターBRAVA!(大阪公演) 1/10～11◎イズミティ21大ホール(仙台公演) 1/19～2/1◎赤坂ACTシアター(東京公演)
＜料金＞全席指定・税込(大阪公演)S席¥10000・A席¥8000 (仙台公演)¥9500 (東京公演)S席¥10000・A席¥8000 ※前売開始◎11/22(土)
作◇ウォリアム・シェイクスピア 演出◇いのうえひでのり 出演◇古田新太 安田成美 榎木孝明 三田和代 他
＜お問合せ＞バルコ劇場
03-3477-5858 www.parco-play.com

北京蝶々第11回公演
『日本語がなくなる日』



●二十一世紀も折り返し地点に差しかかる頃。年越しの準備に忙しい昭和基地を訪れたのは、およそ研究者らしからぬ青年たち。彼らがつたない日本語で語る、沈みゆく日本の姿とは???。小松左京「復活の月」を下敷きに、多彩なゲストを迎えてお送りする。北京蝶々8か月ぶりの本公演!どうぞご期待ください。(大塩哲史:主宰)
●12/23～29
◎下北沢OFF-OFFシアター

克実
＜料金＞S席¥8500
A席¥6500(全席指定・税込)
＜お問合せ＞
キューブ・03-5485-8886
(平日12:00～18:00)
http://www.cubeinc.co.jp/stage/info/arekara.html

青年団第58回公演
『サンタクロース会議』



●今年の冬は、アゴラ劇場にサンタクロースがやってくる。青年団初、親子で楽しめる参加型演劇。サンタクロースはいるの? どこから来るの? 普段は何をしているの? 世界の子どものたちの、永遠の問いかけに正面から答えます。サンタクロースの存在を信じているすべての子どもと大人のための会議に、ようこそ。(青年団制作部)
●12/13～23◎こまばアゴラ劇場
作・演出◇平田オリザ
出演◇小崎友紀子 川隅奈保子 兵藤公美 島田曜蔵 堀田新菜 工藤倫子 鈴木智香子 田原礼子 村井まどか 安倍健太郎 小林亮子 立蔵葉子 山本裕子 畑中友仁
＜料金＞お問い合せ下さい。
＜お問合せ＞青年団 03-3469-9107
http://www.seinendan.org/

劇団たいしゅう小説家Presents
空間ゼリーの
『夏の夜の夢』



●アテネの街の恋人達は江戸遊郭に身を移し、妖精の国は物の怪の世界に姿を変える。個性豊かな総勢17名のキャスト陣が描く美しくて惨い夢絵巻。深い緑と燃えるような紅の色彩で描きます。(深寅平:演出家)
●12/13～21◎東京芸術劇場小ホール2
作◇W・シェイクスピア 訳◇坪田文 演出◇深寅平 出演◇浅利陽介 佐野大樹(*pnish*) 三津谷葉子 渡部紘士 斉藤ナツ子 高佐一慈 (THE GEESE) 尾関高文 (THE GEESE) 駒谷仁美 (AKB48) 大林薫子 ジュームス小野田
＜料金＞全席指定¥5800
＜お問合せ＞キティフィロム
03-5428-0477

▷初日が12月22日～28日の公演
小野寺修二
カンパニーデラシネラ 新作公演
『ある女の家』



●08年春「空白に落ちた男」でバリエの首藤康之を起用し、新境地を拓いた演出家 小野寺修二。同作は08年度朝日舞台芸術賞にノミネートされており、マイムをベースとした独自の演出に注目が集まっています。新作「ある女の家」では、演出に俳優 浅野和之を迎え、シアターラムに登場!ぜひお見逃しな!!(デラシネラ制作)

’08 結城座
江戸承あやつり人形芝居
『平成のぞきからくり 破れ傘長庵』



●金のためなら殺しも厭わぬ江戸の町医者村井長庵を描いた黙阿弥の代表作「破れ傘長庵」。長庵のく悪>を通して平成の現代にも通じる人間の心の闇をダイナミックに描きます。糸あやつり人形と生身の俳優(串田和美)によって生み出される独特の舞台空間をお楽しみ下さい。(結城座)
●12/10～14◎シアタートラム
原作◇河竹黙阿弥 脚本・演出◇山元清多 音楽◇高橋悠治
出演◇結城孫三郎 結城千恵 他
結城座 客演◇串田和美
＜料金＞指定席¥5000
自由席¥3500
＜お問合せ＞結城座 042-322-9750
http://www.youkiza.jp/

Habaneraプロデュース
『ロゼット』



●それが香水の匂いなのか、体臭なのかはわからなかった。しかし微かだけ確かに匂うそれは、何よりもその人を表していた。植物の図鑑。わけがわからず涙が流れて、先生は私の頬に手をあて、おでこにキスをした。首筋から、その小さい花のような草の匂いがした。私はこの人のようになりたいと思った。(早船聡)
●12/11～14◎シアターグリーン BASE THEATER
作・演出◇早船聡 演出◇中島佳子 加古みなみ 田口朋子 各務立基(花組芝居) 芹沢秀明 他
＜お問合せ＞Habanera
03-5489-3740(平日11:00～18:00)
オンライン
http://www.habanera-pr.com
●チケット情報
12/11(木)19時の回 2名様
12/12(金)14時の回 2名様

KERA・MAP #005
『あれから』



●夫婦に必要なのは、忍耐より隠し事なのか…? 親友に必要なのは、誠意より共犯意識なのか…? 2組の夫婦の、甘い秘密と苦い結末の物語。ケラリーノ・サンドロヴィッチが初めて描く、熟年夫婦の倦怠と、彼らに翻弄される若者たちの日々。KERA自身にとって最も刺激的な創作を生み出す工房とも言える「KERA・MAP」。第5回目は、少し大人のドラマです。えうご期待!(KERA・MAP広報担当)
●12/13～28◎世田谷パブリックシアター
作・演出◇ケラリーノ・サンドロヴィッチ
出演◇余貴美子 高橋ひとみ/萩原聖人 岩佐真悠子 柄本佑 金井勇太/赤堀雅秋 村上大树 三上真史 (D-BOYS) 植木夏十山西偉/渡辺いつけい 高橋

03-3375-0383
http://www.ms-crew.com/
●チケット情報
12/12(金)19:30の回 2名様

劇団競泳水着第10回記念公演
『記念日(仮)』



●ストレートなラブストーリーを、物語を伝えるのに最適な「構成」で魅せる「第二期・トレンディードラマシリーズ三部作」の第三弾(最終章)であり、同時に劇団第十回記念公演でもあります。劇団競泳水着をご存知の方も未見の方も、どうぞご期待下さい。(上野友之:主宰/脚本・演出)
●12/10～16◎王子小劇場
脚本・演出◇上野友之
出演◇大川翔子 川村紗也 細野今日子 須貝英(箱庭円舞曲) 永山智啓(elePHANTMoon) 他
＜料金＞前売 一般¥2500
その他割引有り
＜お問合せ＞劇団競泳水着
http://k-mizugi.com/

劇団大樹 第9回公演
『ひめごと』



●人の痛みさえもずっと心に染み入る浸透力をもつ「み群杏子」の戯曲を、今年もゲストに納谷六朗を迎え上演します。舞台美術は草月流華道家/横井紅炎。また生田流華道家/荒井美帆が二十五絃奏を生演奏。み群杏子が描く、女のような草のような匂いがした。私はこの人のようになりたいと思った。(川野誠一:主宰)
●12/10～14◎東長崎/てあとのらぼう作◇み群杏子 演出◇山口あきら
出演◇おぎのきみ子 柿原ななこ 川野誠一 納谷六朗 他
＜料金＞前売¥3000
当日¥3500(全席自由/レビュー割引・学習・ペア券有り)
＜お問合せ＞
劇団大樹 090-1807-9075
http://taiju.main.jp/

音楽劇
『箱の中の女』



●人の強さや弱さ、心のひだを選び抜いた言葉で表現し続ける一青窈が遂に音楽劇へ挑戦。岩松了が作・演出する男と女のラブ・サスペンス劇へ前編書下し(作詞)で参加。音楽監督にはミステルやレオロメなどを手がける小林武史。「ハナミズキ」や「もらい泣き」以上の新曲が誕生するかも。音楽と芝居が濃密に融合した音楽劇の誕生。(梅田芸術劇場 広報宣伝担当)
●12/10～25◎Bunkamura シアターコーク(東京公演)
12/27～29◎梅田芸術劇場 シアター・ドラマシティ(大阪公演)
＜料金＞(東京公演)S席¥9000 A席¥7000 コークシート¥5000(全席指定・税込)(大阪公演)全席¥8500(全席指定・税込)
＜お問合せ＞梅田芸術劇場
06-6377-3888 www.umegei.com

●「僕」とまじない師の「おじさん」と妖怪にまつわる物語、おやすみ、おじさんシリーズの最新第3作。過去と未来のすべての本を収める図書館をめぐり、人間の欲と、そっとしておいて欲しいものたちの願いがぶつかり合う。俳優が支えていないと倒れてしまう舞台装置システム「ISIS」もパワーアップ。お見逃しな!
●12/6◎いわきアリオス
12/17～23◎ザ・スズリ
戯曲・演出◇長谷基弘 出演◇森宮なつめ バビィ 吉田映秋 山口柚香 佐藤達也 他
前売¥3200 学生¥2000
小中高生¥1000(東京公演)
＜お問合せ＞MRco.090-2916-1739(東京) アリオスチケットセンター
0246-22-5800(いわき)
劇団桃咲309 www.momouta.org

▷初日が12月8日～14日の公演
こゆび侍
『給をあげる』



●こゆび侍の新作は「給をあげる」。呪われたカラスが人間に恋をするお話をベースに3つの物語をお送りします。他劇団から豪華客演陣を迎え、渋谷の小さなギャラリーで濃密なおはしを上演します。是非いらして下さい。(こゆび侍制作部)
●12/9～14◎ギャラリールデュオ階
作・演出◇成島秀和 出演◇廣瀬友美 佐藤みゆき 高木エルム(柿喰う客) 他
＜料金＞前売¥2300 当日¥2500
＜お問合せ＞
こゆび侍 090-9955-3601
http://koyubi.chips.jp/

イッセーオカダ
『空箱』



●役者の岡田義徳と高橋一生の演劇ユニットがいよいよ始動します!構想2年。そのうちの1年半は、モーハンでチームワークと絆を深め合うことに費やしました。初めての台本作り、チラシ作り、チラシの折込み…演劇って大変ですね。テレビや映画では出来ない、演劇ならではの「生」感を生かした作品になっています。(イッセーオカダ制作)
●12/10～16◎駅前劇場
作・演出・演出◇岡田義徳 高橋一生
＜料金＞自由席¥3500、指定席¥3800
＜お問合せ＞チャリングハウス
03-5457-3478(平日15:00～18:30)

エムズクルー第16回公演
『トーキョーJCT』
(トーキョージャンクション)



●トーキョーの路上を彷徨うタクシードライバーの物語。交錯する映像と、ゆるぐ独特のモノローグで濃密に満たされる1時間20分。「生きづらさ」を一貫して描くエムズクルーですが最近その苦さと濃さにハマる方がじわじわと増えているのを喜んでいます。(品原:制作)
●12/10～14◎劇小劇場
作・演出◇南英司 映像◇金海初芽
＜料金＞当日・前売¥3000(全席自由)
＜お問合せ＞エムズクルーオフィス

マンス。演出の高山明とメディアアーティストの瀬藤康嗣によるYCAMの長期ワークショップから生まれた本作は、「視線」がテーマ。山口の風景を再発見するとともに劇場空間では得られない観客の視線を創造する。(広報担当・演田ふみ)
●12/5～7◎山口市中心商店街エリア
構成・演出◇高山 明 メディアディレクション◇瀬藤康嗣 リサーチ/アトラクション制作◇市民コラボレーター
＜料金＞前売¥1800(2公演セット券あり)
＜お問合せ＞山口市文化振興財団チケットインフォメーション(YCAM内)
083-920-6111 http://www.ycam.jp

ひげ太夫第26回公演
『熱風ジャワ五郎』



●粗体操で物語を表現するひげ太夫。肩に乘るのは当たり前。高さ3m超えは当たり前。友情、ジャングル、裏切り、噴火。手に汗にぎる大冒険が始まる。熱風ジャワ五郎。赤道までいって大暴れ! ヤツの繰り出す熱風で蓮は咲き、小鳥は歌う。肌寒い季節に熱気むんむん南国活劇。観れば必ずや明日への希望が生まれようぞ!(ひげ太夫/制作部)
●11/5～9◎東京・シアター風姿花伝
12/6～7◎大阪・心キシアター倶楽
作・演出・演出◇吉村やよひ
出演◇成田みわ子 永井ひとみ 林直子 鈴木のぞみ 斎藤ゆき 桜井美弥乃 東海紗希 仁平朱里
＜料金＞前売¥3200 当日¥3500(日時指定・整理番号付自由席)小中高生割引¥2500(要学生証提示)
＜お問合せ＞
ひげ太夫 080-6742-7505
http://www.higedayu.com/

サンケイホールブリーゼ柿落し公演
『冬の絵空』



●生きることは絵空事。東の間の妄想にすぎない。うつつか夢か、光が影か、桜が雪か……真を求めて偽に出会う。舞台は百花繚乱元禄の世。あの「忠臣蔵」が、今、虚実の狭間に蘇る。昔の者、討ち入りで御座し! 舞台初出演となる藤木直人、そして生瀬勝久と橋本じゅん他演劇界の話題のキャストがお届けする、業と慈悲の人間ドラマ。ご期待下さい!(広報担当)
●12/6～16◎大阪・サンケイホールブリーゼ、12/19～21◎名古屋・愛知県勤労会館(つるまひプラザ)、12/23◎広島・アステールプラザ大ホール、12/25◎福岡・福岡サンパレス ホテル&ホール、1/12～2/1◎東京・世田谷パブリックシアター
作◇小松純也 演出・上演台本◇鈴木勝秀 出演◇藤木直人 橋本じゅん 中越典子/中村まこと 片桐仁 伊達暁 新谷真弓 六角慎司 内田滋 小松利昌 前田清 武田浩二 八十田勇一/松尾貴史・栗根まこと(ダブルキャスト)
加藤貴子/生瀬勝久
＜料金＞S席¥9000 A席¥8000
プレミアムシート¥11000

meet the artist 2008
ツアー・パフォーマンス
『山口市営P』



●12/3～8◎新国立劇場
小劇場脚本・演出・映像◇奥秀太郎
出演◇藤谷文子 戸田昌広 手塚とおる 町田マリー 岸健太郎 内田春菊 他
＜料金＞¥6800(全席指定・税込)
＜お問合せ＞チケットベース
03-3234-9999 http://kuroneko.tv/

good morning N°5
(グッドモーニングナンバファイブ)
party live show 1
『アタシが書くから
アタナが演じなっ!』

●アイツさあ、「これ、絶対秘密なんだけど…」って内緒話持ち掛けると、ニヤッと邪悪な笑顔、魅せるのよ…。拙者ムニエルの澤田育子が脚本&演出を務め、カムカムニニーナの藤田記子が主演を務める新ユニットgood morning N°5。ちよつと性格の悪いシンジオナナのコンソナバティライショ〜!(good morning N°5)
●12/4～7◎スタジオあくど
脚本・演出・演出◇澤田育子
主演◇藤田記子 特別友情演出◇MINAKO(米米CLUB)
＜料金＞全席自由(整理番号付)
前売¥3300 当日¥3500
＜お問合せ＞good morning N°5
03-3260-0427(有線会社ナイロビ内gmn5) http://gmn5.com

チェリーブロッサムハイスクール
PLAY 5
『アキストゼネコ』



●占いの言葉「アキストゼネコ」を冠した本作は、とある町に結核式の為帰省してきた同級生達の物語です。作家小栗の描く悲劇を、演出の柴田が「事件」として舞台上に現し、振付の荒川が俳優の体を物語に帰す。この独特のアナラズな融合を是非劇場で!目撃して下さい。(CBHS/制作)
●12/4～9◎ウエストエンドスタジオ
作・演出◇小栗剛 演出・出演◇柴田雄平 振付・出演◇荒川修司 出演◇渡部ラム 野田政成 雪森しずく 他
＜料金＞前売 一般¥3000
当日 一般¥3000
＜お問合せ＞
チェリーブロッサムハイスクール
080-3490-6658
http://www.cbhs.jp/

meet the artist 2008
ツアー・パフォーマンス
『山口市営P』



●商店街を舞台にピクニックのようにツアーをしながら見る新しいタイプのパフォー

演劇ぶっく 広告料金表

演劇ぶっくでは、各種広告スペースをご用意させて頂いております。

これまでも「演劇公演のご案内」、「劇団員の募集広告」、「学校・スクールの生徒募集広告」、「稽古スペースのご案内」など効果的な宣伝媒体としてご利用いただいております。

広告料金表(税込)

掲載面	スペース	色数	料金	サイズ
表4	1P	4	577,500	275×195
表2	1P	4	420,000	276×187
本文	1P	4	315,000	276×187
本文	1P	1	210,000	276×187
本文	タテ1/3P	4	105,000	276×55
本文	タテ1/3P	1	84,000	276×55

etc.....

この他にも用途・目的等に合わせた各種スペースがございます。広告掲載のご検討や詳しい入稿方法など、お気軽にお問い合わせ下さいませ。

演劇ぶっく

- 創刊／1986年4月25日
- 発行形態／隔月刊／奇数月9日発売
- 定価／750円(税込み)
- 判型／A4判・平綴じ

演劇ぶっくは、小劇場や新しい演劇の流れを中心に幅広く舞台をとりあげるエンタテインメント・フォト・マガジンです。

■お問合せ

〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台2-3
DH2001Bldg.3F
演劇ぶっく編集部
tel:03-5281-9223
fax:03-5281-9229

第56回

『いつでもどこでも』

特にキャラメルボックスでは、本番までの仕込みの期間をしっかりと取るので、公演が一日や三日でも、全部で二週間くらいは同じ土地にいらるようになります。地元のスーパや銭湯、お医者さんやマッサージ屋さんなどにお世話になることもよくあります。もちろん、地元の美味しいものは欠かせません。もちろん、地元の良いところもよく知っています。

旅公演で、やっぱり特別な感じがします。みんな荷物を持って、お出掛けして行くのは、それだけで気分が盛り上がりがあります。空港で待ち合わせのときなんて、ほぼお芝居のことを忘れちゃってもんね(のんびりして飛行機に乗り遅れそうになった経験あり)。

旅公演で、やっぱり特別な感じがします。みんな荷物を持って、お出掛けして行くのは、それだけで気分が盛り上がりがあります。空港で待ち合わせのときなんて、ほぼお芝居のことを忘れちゃってもんね(のんびりして飛行機に乗り遅れそうになった経験あり)。

旅公演で、やっぱり特別な感じがします。みんな荷物を持って、お出掛けして行くのは、それだけで気分が盛り上がりがあります。空港で待ち合わせのときなんて、ほぼお芝居のことを忘れちゃってもんね(のんびりして飛行機に乗り遅れそうになった経験あり)。

旅公演で、やっぱり特別な感じがします。みんな荷物を持って、お出掛けして行くのは、それだけで気分が盛り上がりがあります。空港で待ち合わせのときなんて、ほぼお芝居のことを忘れちゃってもんね(のんびりして飛行機に乗り遅れそうになった経験あり)。

旅公演で、やっぱり特別な感じがします。みんな荷物を持って、お出掛けして行くのは、それだけで気分が盛り上がりがあります。空港で待ち合わせのときなんて、ほぼお芝居のことを忘れちゃってもんね(のんびりして飛行機に乗り遅れそうになった経験あり)。

旅公演で、やっぱり特別な感じがします。みんな荷物を持って、お出掛けして行くのは、それだけで気分が盛り上がりがあります。空港で待ち合わせのときなんて、ほぼお芝居のことを忘れちゃってもんね(のんびりして飛行機に乗り遅れそうになった経験あり)。

旅公演で、やっぱり特別な感じがします。みんな荷物を持って、お出掛けして行くのは、それだけで気分が盛り上がりがあります。空港で待ち合わせのときなんて、ほぼお芝居のことを忘れちゃってもんね(のんびりして飛行機に乗り遅れそうになった経験あり)。

旅公演で、やっぱり特別な感じがします。みんな荷物を持って、お出掛けして行くのは、それだけで気分が盛り上がりがあります。空港で待ち合わせのときなんて、ほぼお芝居のことを忘れちゃってもんね(のんびりして飛行機に乗り遅れそうになった経験あり)。

旅公演で、やっぱり特別な感じがします。みんな荷物を持って、お出掛けして行くのは、それだけで気分が盛り上がりがあります。空港で待ち合わせのときなんて、ほぼお芝居のことを忘れちゃってもんね(のんびりして飛行機に乗り遅れそうになった経験あり)。

旅公演で、やっぱり特別な感じがします。みんな荷物を持って、お出掛けして行くのは、それだけで気分が盛り上がりがあります。空港で待ち合わせのときなんて、ほぼお芝居のことを忘れちゃってもんね(のんびりして飛行機に乗り遅れそうになった経験あり)。

旅公演で、やっぱり特別な感じがします。みんな荷物を持って、お出掛けして行くのは、それだけで気分が盛り上がりがあります。空港で待ち合わせのときなんて、ほぼお芝居のことを忘れちゃってもんね(のんびりして飛行機に乗り遅れそうになった経験あり)。

旅公演で、やっぱり特別な感じがします。みんな荷物を持って、お出掛けして行くのは、それだけで気分が盛り上がりがあります。空港で待ち合わせのときなんて、ほぼお芝居のことを忘れちゃってもんね(のんびりして飛行機に乗り遅れそうになった経験あり)。

西川浩幸の 素晴らしい2008年 素晴らしきギャグ人生

多くの初出し写真と共にどばっと晒します。「マイルドにしぬ」はとんど完全探録版もあり。11月末発売です!(共著・楠野一郎)

オーディション audition

Studio Life /
ホリプロ・ブッキング・エージェンシー
『新人出演者募集』



●2009年2月銀河劇場にて「フルーツバスケット」原作:高屋奈月(白泉社刊)初舞台化をします。この舞台に出演したい方を募集します。「あなたの手で あなたのデビューさせませんか?」私たちは、ニューフェイスとの出会いを求めています!(主宰・劇団Studio Life / ホリプロ・ブッキング・エージェンシー)
<募集内容>新人出演者募集
<応募資格>23歳までの健康な男性。(18歳未満の方は保護者の同意が必要)
<応募締切>
2008年11月28日(金)必着
<応募方法>下記連絡先まで、履歴書を郵送。持参不可。
<連絡先>〒165-0026 東京都中野区新井1-38-10サンフジビル1F
TEL03-3319-5645 FAX03-3319-9867
Studio Life 新人出演者募集 係
http://www.studio-life.com/

その他 others

大阪ミナミに新名所誕生!
「ライブスペース
シアターG」



●来春で結成20周年を迎える劇団みひろが、ミナミの玄関口にエンターテイメントなビルを所有。地下1〜2階をぶち抜いての玉砕覚悟! ライブスペース シアターG、魅惑の100人劇場を創造!! このつらの無謀な挑戦は何処まで続くのか?11月オープン予定!!! 一落し興行探索中!
※若手の人達の演劇のみならず、ライブや演芸等にもご利用頂けたら嬉しいです。
<利用時間>10時〜22時
<料金>5万円(付帯設備費 別)
<お問合せ>大阪市中央区東心斎橋2-8-16エンタビル5F 株式会社GMZ
06-6212-3160 担当:美香本

近鉄劇場、近鉄小劇場が大好きでした。新潟では、りゅうとびの方々に大変お世話になりました。最近伺えなくて淋しいです。その他一回だけしか伺えていない仙台・盛岡・高知にも思い出がいっぱいあります。

キャラメルボックスは東京の劇団ですが、東京以外の土地でもたくさんの方が待っていてくれる。外部出演をした時に、それを強く感じます。どこへ行っても、キャラメルボックスのお客さんが来てくださいます。本当にありがたうございます。僕らは一度行った場所のことは絶対に忘れない場所。そして、まだまだ行くことができています。

兵動大樹 / 石野真子
<価格>¥6300(税込)
<発売日>11月末予定
<発売元>株式会社パルコ
http://www.parco-dvd.com

この夏、長塚圭史×松たか子で話題となった舞台が早くもDVD化!
『SISTERS』



●長塚圭史、3年振りのパルコ書下ろし新作としてこの夏の話題を渡った問題作が早くも登場。演出家×キャスト全員でのコメントを収録、作品をまた違う角度から楽しめます!舞台裏映像など、豪華特典映像付きです!(DVD担当)
作・演出◇長塚圭史 出演◇松たか子 鈴木杏 田中哲司 中村まこと 梅沢昌代 吉田鋼太郎
<価格>¥6300(税込)
<発売日>12/1予定
<発売元>株式会社パルコ
http://www.parco-dvd.com

愛とは?平和とは?
なにかヒントがきこえる...



●いまなお絶大な人気を誇るジョン・レノンの、「平和主義者」としての人物像に迫ったDVD。なぜジョンは、平和を愛することでアメリカの敵になってしまったのか。未公開映像やオノ・ヨーコを始めとしたインタビューを通して当時アメリカで起こっていたこと、ジョンが歌詞に込めたメッセージが浮かび上がってくる。必見。(メディアファクトリー・宣伝担当)
製作・脚本・監督◇デヴィッド・リーフ & ジョン・シャインフェルド 出演◇オノ・ヨーコ ジョージ・ハーソン ロン・コーヴィック 他
<価格>初回限定版¥4,935(税込)
通常版¥3990(税込)
<発売日>12/8
<発売・販売>メディアファクトリー
http://www.mediafactory.co.jp

本 book

人気女優と脚本家のユニット誕生秘話
『プロペラ犬の育て方』



水野美紀×楠野一郎・著
¥1470(税込み・予備)
<発行・発売>創芸社
●女優・水野美紀と脚本家・楠野一郎のユニット「プロペラ犬」がいかにして誕生し、どう育っているのか、旗揚げ公演「マイルドにしぬ」千秋楽までのクロックを中心に、あれやこれやのドタバタぶりも数

みり 佐藤仁美 加藤和樹 新田恵利 村杉輝之介 森泉 他
配給◇クロックワークス
11/8(土)より渋谷アミューズCQN他全国順次公開
www.happy-darts.jp/



大泉洋&佐々木蔵之介&堺雅人出演作!!
『アフタースクール』



●初夏に公開した大ヒット映画「アフタースクール」がDVDになって帰ってきた!予測不可能なストーリー展開のため、公開時に封印していた秘蔵メイキング映像がついに解禁です。キャスト・スタッフのインタビュー他内容盛りだくさんの豪華デジタルブック仕様です。大泉洋と内田けんじ監督によるオーディオコメントも収録。(メディアファクトリー・宣伝担当)
脚本・監督◇内田けんじ 出演◇大泉洋 佐々木蔵之介 堺雅人 常盤貴子 田畑智子
<価格>2枚組¥4935(税込)
<発売日>11/28
<発売>クロックワークス、アミューズ
<販売>メディアファクトリー
http://www.houkago-c.net

コンテナが動く地形が変わる!
ヨーロッパ企画第25回公演
『火星の倉庫』



●世界のはずれの埠頭にいて、ふきだまる奴らの出し抜き。思いもよらない展開に終演後騒然となった、ヨーロッパ企画'07年秋の意欲作をDVD化。(DVD販売担当)
作・演出◇上田誠 出演◇石田剛太 酒井善史 諏訪雅 角田貴志 土佐和成 中川晴樹 永野典典 西村直子 本多力 松田暢子 山脇唯
<価格>¥2500
<発売元>ヨーロッパ企画
http://www.europe-kikaku.com

後藤「大王」ひろひとワールド全開
コメディ!
『恐竜と隣人のボルカ』



●この春、パルコ劇場で大爆笑の渦に巻き込んだあの公演が待望のDVD化!後藤「大王」ひろひとが「恐竜」をキーワードに、豪華キャストを巻き込んで大爆笑コメディをお届けします。特典映像も満載、どうぞ期待ください!(DVD担当)
作・演出◇後藤ひろひと 出演◇寺脇康文 手塚とおる 水野真紀 森本亮治 大和田美帆 / 竹内都子 後藤ひろひと

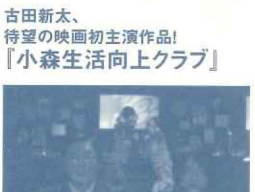
映画 movie

昭和の文豪・織田作之助が描く日本一の純情夫婦物語!
『秋深き』

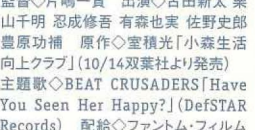


八嶋智人、佐藤江梨子が昭和の文豪・織田作之助の名作を現代にのみがえらせる!一途に愛を貫く平凡な男と、ぬぐいせない過去を引きずりながらも大きな母性愛で男の愛を受けとめる女。大阪を舞台に繰り広げられる、「日本一の純情夫婦」の恋物語。スクリーンが涙でかすむこと間違いなし!ほんまにええ話です。(『秋深き』宣伝担当)
監督◇池田敏春 出演◇八嶋智人 佐藤江梨子 赤井英和 渋谷天外 山田スミ子 佐藤浩市 原作◇織田作之助 配給◇ピタースエンド
11/8(土)より、シネマスクエアとうきょう、梅田ビカデリー他全国順次ロードショー!
www.akifukaki.com

古田新太、
待望の映画初主演作品!
『小森生活向上クラブ』



●しがいないサラリーマンの小森は、チカンの冤罪をなすりつける女に激怒し、ホームへ突き落としてしまう。その後、身勝手な正義のために次々と犯行を重ねていく小森。やがて熱狂的な賛同者が集まり「小森正義クラブ=KSC」が結成され、正義が暴走していく…。演劇界のスーパースター・古田新太、待望の映画初主演作品が完成!(ミラクルヴォイス宣伝)
監督◇片嶋一貴 出演◇古田新太 栗山千明 忍成修吾 有森也実 佐野史郎 豊原功補 原作◇室積光「小森生活向上クラブ」(10/14双葉社より発売)
主題歌◇BEAT CRUSADERS「Have You Seen Her Happy?」(DefSTAR Records) 配給◇ファントム・フィルム 宣伝◇ミラクルヴォイス
11/8(土)より、渋谷シネ・アミューズ他にて全国順次ロードショー
http://komoriclub.com



●ドイツ、フランス、日本のアーティストのコラボレーションによる実験的なダンス作品。ウィリアム・フォーサイス率いる元「フランクフルトバレエ団」に所属していたリチャード・シーガルをはじめ、それぞれの分野で世界的に活躍するダンサーやチェリスト、エンジニアがYCAMに集結する。(広報担当・廣田ふみ)

●12/20〜21◎山口情報芸術センター[YCAM]
参加アーティスト◇リチャード・シーガル(振付家、ダンサー) エリック=マリア・クチュエ(チェリスト) ケニス=ブラック(ダンサー) 伊藤暁(作曲家)ほか
<料金>前売一般¥2000 any会員 特別割引¥1700(2公演セット券あり)当日¥2300
<お問合せ>
山口市文化振興財団チケットインフォメーション(YCAM内) 083-920-6111
http://www.ycam.jp



●「インディーズ映画界の女王」と言われる松梨智子監督の商業映画初監督作品、そして舞台でも活躍する辺見えみり初主演の今作は、笑いあり涙ありの世界初本格スロム・ダートムービーです。観終わる後に、ダートをやりたくなると間違いない!あなたの人生が変わるきっかけになるかも知れませんよ。(宣伝担当)
監督・脚本◇松梨智子 出演◇辺見えみり

して今、最注目の振付家ナチョドゥワットが再来日!スペインの大地のごとく強い生命力と深い情感を湛えたドゥワットの「ロミオとジュリエット」。地中海の風、街のざわめき、愛と憎しみに翻弄される恋人たちの悲劇を、芳醇かつ強靭なダンスで描き切る!(彩の国さいたま芸術劇場 / 広報)



●11/22〜24◎彩の国さいたま芸術劇場 11/29◎びわ湖ホール
振付◇ナチョドゥワット 出演◇スペイン国立ダンスカンパニー
<お問合せ>
彩の国さいたま芸術劇場
048-858-5511 www.saf.or.jp
びわ湖ホール 077-523-7136
www.biwako-hall.or.jp

プロジェクト大山
『プロジェクト大山 ダンス
パフォーマンス』



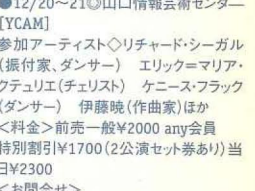
●女性5〜8名で編成されるダンスユニット、「プロジェクト大山」初の単独公演。知る人ぞ知る!? お茶大出身のカンパニー。クールビューティー!? な容姿にバタツ・モアがどこか底知れない魅力を出す。この秋も踊るわよ! ……あなたもクセになるはず。(プロジェクト大山)
●11/23〜24◎神楽坂セッションハウス 演出・振付◇古家優里 出演◇長内裕美 織田かんな 榎本はるか 三浦舞子 三輪亜希子 古家優里
<料金>一般前売¥2300 当日¥2500 学生¥1900
<お問合せ>
セッションハウス
yoyaku@session-house.net
03-3266-0461

ダンス公演
『Op. ∞』



●ドイツ、フランス、日本のアーティストのコラボレーションによる実験的なダンス作品。ウィリアム・フォーサイス率いる元「フランクフルトバレエ団」に所属していたリチャード・シーガルをはじめ、それぞれの分野で世界的に活躍するダンサーやチェリスト、エンジニアがYCAMに集結する。(広報担当・廣田ふみ)

●12/20〜21◎山口情報芸術センター[YCAM]
参加アーティスト◇リチャード・シーガル(振付家、ダンサー) エリック=マリア・クチュエ(チェリスト) ケニス=ブラック(ダンサー) 伊藤暁(作曲家)ほか
<料金>前売一般¥2000 any会員 特別割引¥1700(2公演セット券あり)当日¥2300
<お問合せ>
山口市文化振興財団チケットインフォメーション(YCAM内) 083-920-6111
http://www.ycam.jp



●「インディーズ映画界の女王」と言われる松梨智子監督の商業映画初監督作品、そして舞台でも活躍する辺見えみり初主演の今作は、笑いあり涙ありの世界初本格スロム・ダートムービーです。観終わる後に、ダートをやりたくなると間違いない!あなたの人生が変わるきっかけになるかも知れませんよ。(宣伝担当)
監督・脚本◇松梨智子 出演◇辺見えみり

俳優
になる

特集

First
step

学校 / 養成所

俳優になるには様々な道があります。このコーナーには、学ぶ期間、スタイル、中学生からお年寄りまでの年齢など、広い範囲での選択肢があります。自分にあった場所を探してみてください。

学校法人真宗大谷学園 九州大谷短期大学



ADDRESS > 〒833-0054 福岡県筑後市蔵敷495-1
TEL > 0942-53-9900 HP > <http://www.kyushutani.ac.jp/>

ほんとうの自分は舞台の上にいるのかもしれない。

日本芸術専門学校大森校 演劇学科 声優学科



ADDRESS > 〒143-0023 東京都大田区山王2-12-13
TEL > 03-3771-2111 HP > <http://www.nichigei.ac.jp/sso/index.html>

プロとして恥ずかしくない技術・経験・人間性を習得させ、即戦力を育てます

日本放映プロ(株)



ADDRESS > 〒540-0026 大阪府大阪市中央区内本町1-1-10 リンサンビル
TEL > 06-6946-1855 HP > <http://www.nihonhoeipro.co.jp/>

プロダクション部や劇団部などを有する、芸能総合会社

北海道演劇財団付属TPS養成所



ADDRESS > 〒064-0811 札幌市中央区南11条西1丁目ファミール中島公園1F
TEL > 011-520-0710 HP > <http://www.h-paf.ne.jp/>

北海道発!全国水準で活躍できる俳優を育成します!!

むさしの声優学院



ADDRESS > 〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町4-6-1
TEL > 0422-47-6081 HP > <http://www.voice-musasio.com>

少人数制で個性を重視。基礎から現場まで中田浩二が責任指導。

明治座アカデミー



ADDRESS > 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-31-1
TEL > 03-3660-0892 HP > <http://www.meijiza-ac.jp/>

観る側から、演じる側へ!創業135年の劇場から生まれた俳優養成所

劇団ひまわり俳優養成所



ADDRESS > 〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-12-12
TEL > 0-3476-0077 HP > <http://www.himawari.net>

トレーニングの継続こそ力となる。マスコミ出演でさらに実力UP!

新国立劇場演劇研修所



ADDRESS > 〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1
TEL > 03-5351-3011 HP > <http://www.nntt.jac.go.jp/training/>

きめ細かい現場の講師陣の指導。一期生はプロの現場で活躍中!

(株)ジャパンアクションエンタープライズ



ADDRESS > 〒160-0023 東京都新宿区西新宿5-12-1 増田ビル2F
TEL > 03-3377-5191 HP > <http://www.japanactionenterprise.com/>

2009年 ジャパンアクションエンタープライズ第40期生募集!!

JOKO(ジョコ)演劇学校



ADDRESS > 〒171-0014 東京都豊島区池3-30-8 みらい館大明内
TEL > 03-6907-9213 HP > <http://www.joko-acting.com/flashsite/>

演劇教育の、新しいカタチ。世界レベルの演劇教育を、あなたも!

専門学校 東京アナウンス学院



ADDRESS > 〒164-0013 東京都中野区弥生町1-38-3
TEL > 0120-343-261 HP > <http://www.tohogakuen.ac.jp>

TBS教育事業部が設立した、エンタメの現場から生まれた学校

総合学園ヒューマンアカデミー パフォーミングアーツカレッジ



ADDRESS > 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町13-15
TEL > 0120-297-428 HP > <http://ha.athuman.com/pa/>

現役・一流のプロが、プロフェッショナルを育成するスクール

創造学園大学



ADDRESS > 〒370-2131 群馬県高崎市八千代町2-4-2
TEL > 0120-37-3734 HP > <http://www.souzou.ac.jp>

演劇コースは、映像にも舞台にも通用する演劇人を育成します。

日活芸術学院



ADDRESS > 〒182-0023 東京都調布市染地2-8-12 日活撮影所内
TEL > 0120-832-443 HP > <http://www.nikkatsu.com/school/>

撮影所の中にある映画・俳優の学校。プロ直結の環境で学びます。

日本映画学校



ADDRESS > 〒233-0007 川崎市麻生区万福寺1-16-30
TEL > 044-951-2511 HP > <http://www.eiga.ac.jp/>

映画出演で現場に対応できるチカラを磨き、デビューへ!

特選データ

劇団青年座研究所



ADDRESS > 〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-53-12.
TEL > 03-3465-0336 HP > <http://www.seinenza.com/>

君の感性を解放しプロの道へ!充実のカリキュラムと一流の講師陣

劇団テアトル・エコー



ADDRESS > 〒150-0011 東京都渋谷区東3-18-3
TEL > 090-4754-2171 HP > <http://www.t-echo.co.jp/>

一貫して喜劇を上演。六期研修生試験は09年3月15日、4月21日

劇団俳小附属俳優養成所



ADDRESS > 〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-7-3 東都大塚コーポB1
TEL > 03-3987-1787 HP > <http://www.haishou.co.jp>

実技中心主義に徹した授業でプロとして通用する俳優を育てます。

劇団吹きだまり附属養成所



ADDRESS > 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂6-56 荒井ビル1F
TEL > 03-3268-5049 HP > <http://www.fukidamari.jp/>

緊張感と笑いで、毎日が劇場です。NHKTVが2回放映。

劇団め組



ADDRESS > 〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町2-35-10
TEL > 0422-22-0749 HP > <http://www.yogipro.co.jp/>

個性のある俳優を少人数クラスで育成します。

劇団若草



ADDRESS > 〒167-0053 東京都杉並区西荻南3-3-16
TEL > 03-3333-6821 HP > <http://www.wakakusa.org/>

大切なのは、「やる気」と「礼儀」。

昭和音楽大学



ADDRESS > 〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1
TEL > 044-953-9836 HP > <http://www.tosei-showa-music.ac.jp>

多様な作品に対応できるミュージカル俳優を養成。声楽の基礎を軸にした総合的な人材教育。

C&Oアクターズスタジオ



ADDRESS > 〒130-0025 東京都墨田区千歳2-10-3 S&Kビル5F
TEL > 03-5638-2661 HP > <http://www.candoart.com>

「本気な貴方」を千葉繁が直接指導!納得のレッスン内容です!

秋田雨雀・土方与志記念青年劇場付属養成所



ADDRESS > 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-9-20 間川ビル4F
TEL > 03-3352-7054 HP > <http://www.seinengekijo.co.jp/>

あなたの個性に合わせたいいない個人指導で学べます。

石川県立七尾東雲高等学校



ADDRESS > 〒926-8555 石川県七尾市下町戌部12-1
TEL > 0767-57-1411 HP > <http://www.ishikawa-c.ed.jp/~nashih/>

充実したカリキュラムと教育スタッフが夢の舞台を近づける

円・演劇研究所



ADDRESS > 〒111-0035 東京都台東区西浅草1-2-3 田原町センタービル5F
TEL > 03-5828-0654 HP > http://www.en21.co.jp/e_zemi/

演劇集団 円は、若い情熱を燃やしています。

ENBUゼミナール



ADDRESS > 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3 DH2001Bldg4F
TEL > 03-5828-1341 HP > http://www.dhw.co.jp/e_zemi/

現在活躍中の演出家と“実践主義”の授業をかさね作品を創り発表!

桜美林大学



ADDRESS > 〒194-0294 東京都町田市常盤町3758
TEL > 042-797-1583 HP > <http://www.obirin.ac.jp/>

演劇上演に関するすべてを学び、演劇界の中核を担う人材を育成します。

加藤健一事務所俳優教室



ADDRESS > 〒176-0006 東京都練馬区栄町39-18
TEL > 03-3557-0789 HP > <http://homepage2.nifty.com/katoken/>

舞台、映画、TV、声優・多方面で通用する演技の基礎を学べる!

☆☆北区つかこうへい劇団役者コース



ADDRESS > 〒115-0052 東京都北区赤羽3-6-1-4F
TEL > 03-5924-1126 HP > <http://www.tsuka.co.jp/>

東京都とつかこうへいの協力による、充実した設備と環境!

黒テントアクターズワークショップ



ADDRESS > 〒162-0832 東京都新宿区岩戸7番地
TEL > 03-5225-3634 HP > <http://www.ne.jp/asahi/kurotent/tokyo/>

演劇をはじめる。役者になる。演じるための基礎から指導します。

舞台に立つ! 映画に出る!

ENBUゼミナール
2009年5月生
募集中

プロの映画監督・演出家が直接指導!

「ENBUゼミナール」は、演劇・映画業界の第一線で活躍する舞台演出家や映画監督、俳優、映画プロデューサーなどが講師を務める、映画監督・俳優養成スクールです。「俳優や監督は実践の場でこそ成長していく」という考えのもと、プロの講師陣と一緒に作品をつくり、1年後には、実際の舞台や映画館で発表します。

「俳優になりたい」「映画を撮りたい」、そんな皆さまの夢を、ENBUゼミナールは応援します。



プロの演出家が直接指導!
舞台俳優を目指すなら
演劇コース



様々な作品に出演のチャンス!
映画・映像俳優を目指すなら
映像俳優コース



自分の作品を映画館で公開!
映画監督を目指すなら
映画監督コース

詳しくは
86-87Pへ

映画監督・俳優を目指すなら

ENBUゼミナール

「演劇ぶっく」を発行するデジタルハリウッドが運営しています

資料請求・ご予約・お問合せはこちら
03-6895-9802 (10:00~22:00)
zemi_info@enbu.co.jp
www.enbu.co.jp/zemi/

携帯からも簡単に資料請求できます
www.enbu.co.jp/mobile/



「学校説明会」開催中!

12/7(日) 12/21(日)

無料 映画監督コース 11:00~12:30
演劇コース 13:30~15:00
予約制 映像俳優コース 13:30~15:00

フロム・ハーダース

今は10月、気持ちの良い秋が続いています。きっと皆様もいろいろ舞台を観て「芸術の秋」を満喫されていることと思います。この演劇ぶっく12月号が発売される頃には、だんだん寒くなってくると思いますが、劇場に通い続けましょう。もうすぐ12月。今年も皆様のおハガキに励まれ、なんとかやってこれました。どうもありがとうございました。

◆本屋で、めっちゃスマイルのイノッチと少し照れ笑いの上田さんに指をさされて、購入しました! お二人の対談を読み終えて、「昭和島ウォーカー」に対する熱い想い、しかと受け取りました。違う場で活躍してきたお二人が、同じ想いを持って、一つの作品を作っているって奇跡かも。その奇跡を観に行きたいです。(福岡県 会社員 ととき)

◇V6の井ノ原快彦さんとヨーロッパ企画の上田誠さんのツーショット、ちょっと面白いですね。意外にもお二人は共通点も多く、インタビューも盛り上がりました。「昭和島ウォーカー」楽しみです!

◆この夏はなんといっても新感線の「五右衛門ロック」です! 新感線の夏公演は数あれど、こんなに痛快な夏は初めてかも!? テレビや映画でよく見る俳優さんたちが、何の違和感もなくハマりすぎ! 森山未来さんはもう常連にしてください、とお願いしたいくらいステキでした。そして、コマ劇場と新感線、「初競演」

なのに相性良すぎ! なぜコマはなくなってしまったのでしょうか……。また新感線のお芝居はコマで観たいです。五右衛門=古田新太さんには観劇中あちこちから「古田!」「ゴエモンカッコイイ!」と男性のかけ声が! こんな初めてでした。熱かった〜! (東京都 ハコね)

◆「五右衛門ロック」、個人的に、今まで観た新感線の舞台で一番好きな作品です。その舞台を最前列センターの席で観られて夢のようでした。東京の千秋楽は後方の席だったのですが、カーテンコールでの一体感は凄かったです。お客さんがこぶしを振り上げている様子は、後ろから観ていて身震いするほどでした。舞台上からはどんなふうに見えるのでしょうか。小道具研究所に出ている「バラバ船のカキワリ」と「たんこぶ」は大阪で観た時に「あ!」と思った2作品です。カキワリは東京と違うと思ったのですが、付け足したのではなく、一から作ったのですね。たんこぶもそんなに早く作れるのですね。さすがインディさんです! (富山県 サービズ業 六花)

◇「五右衛門ロック」、ホント最高の夏祭りでした。観客総立ちのカーテンコールは鳥肌モノでした。五右衛門役の古田さんはもちろん、森山さんをはじめどの俳優さんも素晴らしいかったです。

◆「医龍2」をテレビで観てからというもの、気がつけば高橋一生さんのファンになっていました。しかし、片田舎に住んでいることもあって、生の舞台を観に行くことがなかなかできませんでした。ですが、念願かなってやっと今度の「から騒ぎ」の公演に行くことが決まりました! そんな折れに見つけたのが、この演劇ぶっく。インタビューを通じて知る一生さんの素顔に、ますます期待は膨らまばかりです!

(静岡県 大学生 タカスキ)
◇「から騒ぎ」の高橋一生さん、ピエトロという女性役を生き生きと演じられていて、最高でした! シェイクスピアの難解な長台詞もきちんと自分のものにされていて、すごいな〜と。それにとにかく可愛い! 見ていて「ピエト

リ」って強いけどピエトは可愛い女の子なんだな」と感じさせられました。

◆大好きな北村有起哉さんのロングインタビューに大満足です。当たり前のことなのかもしれませんが、大変勉強熱心な方だと感じてしまいました。でも一番印象的なのは、「ジョビョバ」に入っていたかったという部分です。(東京都 OL ぐっこ)
◇北村有起哉さん、舞台はもちろんのこと、素顔も取らない感じが本当に素敵です。次はNODA-MAP「パイパー」の出演が控えている北村さん。野田秀樹さんの舞台で、一体どんな姿を見せてくださるのでしょうか。

今回もたくさんのおハガキをどうもありがとうございました。さて今号は、KKP、ナイロン100℃、「The Diver」、「から騒ぎ」と、注目公演がたくさん掲載されています! ぜひご感想をお聞かせください!

プレゼント 広場!!

巻末のアンケートハガキに、希望するプレゼントをお書きの上お申し込みください。応募者多数の場合は抽選になります。発表は発送をもってかえさせていただきます。締切は11月30日消印有効。どしどし応募ください!!

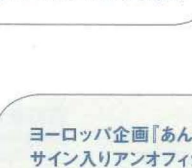
宮藤官九郎サインボラ/2名

P.55のインタビュー、読んで頂けたら? 今回は宮藤さんが予定より早く現場入りされたこともあり、たっぷりお話を伺うことが出来ました。次々と飛び出す宮藤官九郎語録にわくわくしっぱなしの、とても楽しいインタビューを経験させて頂きました! そんな宮藤官九郎のボラロイドにサインを入れて2名に。



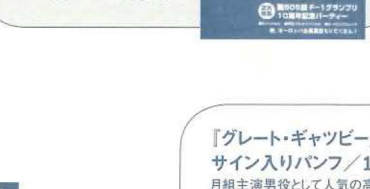
『The Diver』
サイン入りパンフレット/1名

世田谷パブリックシアターの「現代能楽集」シリーズの第4弾として製作された『The Diver』。日本に先がけてロンドンで幕を開けた本作では、能「海人」と「源氏物語」に現代で起きた殺人事件を絡め、千年の昔から変わらない人間の営みを多層的に描き出した。イギリスと日本の演劇シーンの違いについてなど、興味深いお話をたくさんしてくれた野田秀樹のサイン入りパンフレットを1名に。



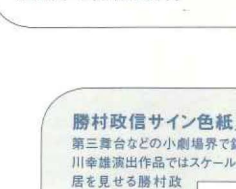
ヨーロッパ企画「あんなに楽しかったゴーレム」
サイン入りアンオフィシャルパンフレット/1名

4名のポートレートを撮影している時のヒトコマ。カメラマン「次は、戦隊モノみたいなポーズを」。4人「えっ? 戦隊モノ? えー?」。編集担当「いや、戦隊モノは結構です……」。戦隊モノのポーズで決めたヨーロッパ企画「ゴーレム」は、それだけで、いつか見てみたいかも(笑)。石田剛太、酒井善史、西村直子、本多力のサインが入ったパンフレットを1名に。



演劇集団キャラメルボックス
『僕の大好きなベリクリーズ』
サイン入りTシャツ/1名

特集の座談会企画にご登場頂いた4人。本当はもっと色々なお話が出たのですが……! 読者の都合で割愛。残念です。そして、Tシャツにサインを頂く時も、台紙を用意してくれたり気配り十分な皆さん。いつも有難うございます! そんな坂口理恵、左東広之、井上麻美子、久保田晶子のサインが入ったTシャツを1名に。色はモスグリーン、サイズはSです。



勝村政信サイン色紙/1名

第三舞台などの小劇場で磨かれ、越川幸雄演出作品ではスケールの大きい芝居を見せる勝村政信。舞台はもちろん、テレビや映画でも活躍している。今回のロングインタビューでは、そんな彼の演劇人としてのこれまでにじっくり語ってもらった。勝村政信のサイン色紙を1名に。

2008.10.10

ナイロン100℃「シャープさんフラットさん」
サイン入りパンフ/1名

この取材で印象的だったのは「2人同時に出るシーンは相手の台詞も言い合うことになる」と書いていた三宅さんのお言葉。2チーム制Wキャスト公演の中、両チームに出演した三宅弘城と大倉孝二は、様々な状況下で芝居に出ているんだなと感じた一言でした。俳優さんって大変です。にも関わらず、今の共通質問で「俳優であることと認めちゃった」と照れた大倉さんも、これまた印象的でした。三宅弘城、新谷真弓、大倉孝二、小池崇子、小池崇子のサインが入った公演パンフを1名に。



笠原浩夫・青木隆敏
サインボラ/各1名

Studio Life公演「マージナル」で、それぞれ重要な役を担った笠原浩夫と青木隆敏。約2年半ぶりのStudio Life出演となった笠原浩夫は、堂々とした存在感で観客を魅了。メイヤー役を丁寧に演じ切った青木隆敏は、俳優として新たなステップを上げた。2人のボラロイドにサインを入れて各1名に(希望名を明記)。

2008.10.10

一般前売開始日
2009.1.10 (土)



出演
段田 安則
岡本 健一
坂井 真紀
梅沢 昌代
八嶋 智人
高橋 克実
渡辺 えり

シス・カンパニー公演／紀伊國屋書店提携

夜の来訪者

J・B・プリーストリー作「インスペクター・コールズ」より 翻案：内村直也 演出：段田 安則
2009.2.14 (土)～3.15 (日) 新宿・紀伊國屋ホール 料金：6,500円 (全席指定・税込)

SIS
company

【前売チケット取扱い】

- ◎電子チケットぴあ ●0570-02-9930 (発売初日特電 10:00～23:30 Pコード不要) ●0570-02-9999 (1/11以降 音声認識予約 Pコード390-665) ●<http://pia.jp/t> (パソコン+携帯)
●チケットぴあ店頭／ファミリーマート・サークルK・サンクスでも直接販売
- ◎ローソンチケット ●0570-084-656 (発売初日特電 10:00～18:00 Lコード不要) ●0570-084-629 (発売初日特電 10:00～18:00 オペレーター予約)
●0570-084-003 (1/10 18:00以降 Lコード30094) ●0570-000-407 (1/10 18:00以降 オペレーター予約)
●<http://l-tike.com> (パソコン+携帯) ●ローソン店内 Loppi でも直接販売
- ◎イープラス ●<http://eplus.jp/sis/> (パソコン+携帯) ●0570-06-9980 (発売初日特電 10:00～23:59 eコード不要) ●0570-06-9993 (1/11以降 eコード025055)
- ◎CNプレイガイド ●0570-08-9900 (発売初日特電 10:00～18:00) ●0570-08-9999 (1/11以降 オペレーター予約)
- ◎キノチケットカウンター ●店頭販売のみ 10:00～18:30 (新宿東口・紀伊國屋書店新宿本店 5F)

【当日券】全ステージ開演1時間前より販売いたします。詳細はお問合ください。

	2月														3月															
2009年	14 土	15 日	16 月	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土	22 日	23 月	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土	1 日	2 月	3 火	4 水	5 木	6 金	7 土	8 日	9 月	10 火	11 水	12 木	13 金	14 土	15 日
13:30		●	休	●	●			●	●		休	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
18:30	●	●	演	●	●	●	●	●	●	●	演	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

開場は開演の30分前

＜ご注意＞

- *小学生未満のお子様はご入場いただけません。
- *車イスでご来場予定のお客様はスムーズなご案内のために、必ず公演前日までにご購入席番をシス・カンパニーにご連絡ください。

【お問合せ】シス・カンパニー <http://www.siscompany.com/> TEL.03-5423-5906 FAX.03-5423-5907

雑誌02063-12

定価750円 本体714円



4910020631282
00714